

NECラベルプリンター言語

NLPL

コマンドマニュアル

商標について

NEC、NECロゴは日本電気株式会社の登録商標です。

MultiCoderはNECエンベデッドプロダクツ株式会社の登録商標です。

TrueTypeは米国Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 運用した結果の影響については4項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

はじめに

このマニュアルは、NECラベルプリンターの制御コマンド「NLPL」について記述しています。

NLPLを搭載したNECラベルプリンターの機能を最大限に活用するためには、本書に従ってソフトウェアを作成することをお勧めします。

NLPL対応のプリンター以外のプリンターと共用するソフトウェアを作成する場合は、それぞれのプリンターに添付されているユーザズマニュアルなどの説明書に従ってください。

なお、本書の対象となるプリンターの動作および取り扱い方法については、プリンターに添付のユーザズマニュアルをご覧ください。

NLPL について

「NLPL」とはNECラベルプリンター言語（NEC Label Printer Language）のことで、NECラベルプリンターのさまざまな動作を制御する命令（コマンド）の集まりです。NLPLは、主にNECのラベルプリンター製品に対してさまざまな印刷スタイルの要求に対応できるばかりでなく、解像度の異なるNECラベルプリンター間でのソフトウェア互換性が実現されます。NLPLにより、精細で高速な印刷性能を提供します。

最新版の入手について

NLPLの機能拡張などにより本書は改版されることがあります。本書の最新版は次のインターネットホームページからダウンロードすることができます。

NEC コーポレートサイト：<http://jpn.nec.com/>

本書の読み方

制御コマンド (13 ページ) の読み方は次のとおりです。

■ コマンド番号
「制御コマンド」内のコマンド番号(連番)です。

■ コマンド名

■ 機能説明

■ 書式

コマンドを赤色、パラメーターを青色で示しています。書式の詳細は次ページを参照してください。

■ パラメーターの説明

「書式」に示すパラメーターの説明です。参照してください。入力範囲の記述で、0～999のように書かれている所は1桁から3桁まで可変長の入力ができ(001、009という入力も可)、000～999のように書かれている所は、3桁固定で入力することを示します。

■ 説明・補足

「説明」はコマンドに関する詳細な説明を記載します。
「補足」はコマンドの補足的な説明を記載しています。

■ 参照

記載のコマンドと関連するコマンドとその説明の参照先です。

COMMAND - 7
[ESC] J1 登録メモリークリア

プリンター内部の制御コマンド登録および外字登録メモリーを初期化します。

書式
[ESC]J1;Pa[LF][NUL]

Pa
初期化する範囲を指定します。
A: 制御コマンド登録メモリー領域+外字登録メモリー領域
B: 制御コマンド登録メモリー領域
C: 外字登録メモリー領域

説明

- 制御コマンド登録メモリー領域または外字登録メモリー領域を新規に使用する場合、使用する領域の初期化を行った後、制御コマンドまたは外字を登録してください。
- 登録済みの制御コマンドまたは外字を再登録する場合、登録メモリークリアコマンドを送信しないと再登録のたびにそれぞれのメモリー領域を消費します。
- 登録メモリークリアコマンドを送信後、自動的に描画メモリーのクリアを行います。

参照

- 外字登録 [ESC] XD (148 ページ)
- 制御コマンド登録開始 [ESC] XO (157 ページ)
- 制御コマンド登録終了 [ESC] XP (159 ページ)

例題
[ESC]J1;A,0[LF][NUL]

COMMAND - 7 [ESC] J1 (登録メモリークリア) ● 24

■ 例題

記載のコマンドの記述例です。例題によっては出力例も掲載しています。

本書では、アスキーコードで表記します。バイナリーコードでも使用することができます。

(例: [ESC] T20C30 [LF] [NUL] の場合)

アスキー: [ESC] T 2 0 C 3 0 [LF] [NUL]
バイナリー: 1B 54 32 30 43 33 30 0A 00

コマンドの書式は次のように表記しています。

表記例：

```
[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d(,P_e)(,JP_{f1}P_{f2}P_{g1}P_{g2})(=P_{h1}P_{h2}P_{h3}\dots P_{hn})$ [LF][NUL] n=Max.111
```

- “ [ESC] ” に続く赤文字がコマンドです。
- “ [ESC] ” “ [LF] ” “ [NUL] ” は固定です。
- 青文字はパラメーター（変数）を示します。
 - “P” に続くアルファベットがパラメーターの1単位となります。2桁以上で構成されるパラメーターは、アルファベットに続いて1, 2, 3…と連番が振られています。
 - 連番が“n”と表記されている場合は最大値の定義を末尾に記載しています。
例：“n=Max.111”
- カッコ“(”、“)”でくくられたパラメータは、記述を省略することができます。ただし、カッコ内に複数のパラメーターがある場合、1つだけを省略することはできません。省略する場合は、カッコ内のすべてを省略してください。
- “…”はパラメーターの繰り返しを示します。
- パラメーターは半角で指定してください。
- “[]”、“()”は記述用のため、実際に送信することはできません。
- コマンドの長さの都合上、表記が改行されている場合がありますが、実際には改行は入りません。
- その他の記号は必ず指定の位置に記述してください。

目次

はじめに i

NLPL について.....	ii
本書の読み方.....	iii

印刷のしくみ 1

コマンド構成.....	2
自動切り替え.....	2
処理の流れ.....	3
グラフィック印刷.....	3
内蔵フォント印刷.....	4
外字登録.....	5
制御コマンドの登録と読み出し.....	6
制御コマンドの登録.....	6
制御コマンドの読み出し.....	7
用紙と印刷.....	8
用紙サイズと印刷範囲（印刷長・印刷幅）.....	8
印刷範囲と座標、原点.....	8
原点.....	8
基点.....	9
指定座標.....	9
描画の始点と終点.....	10
プリンターの動作.....	11
注意事項とコマンドエラーについて.....	12
注意事項.....	12
コマンドの受け捨てとコマンドエラー.....	12
コマンドを受け捨てる場合.....	12
コマンドエラーにする場合.....	12

制御コマンド 13

印刷位置調整.....	14
印刷濃度調整.....	18
描画メモリークリア.....	19
書式設定.....	20
ヘッド断線チェック.....	22
用紙排出.....	23
登録メモリークリア.....	24
ライン描画.....	25
ビットマップフォント書式設定.....	29
アウトラインフォント書式設定.....	41
バーコード／2次元コードデータ.....	49
ビットマップフォントデータ.....	53
アウトラインフォントデータ.....	58
グラフィック描画.....	61
改ページ.....	65
用紙送り.....	68
用紙戻し.....	69

受信バッファ情報取得.....	70
ソフトウェアリセット.....	72
プリンター情報取得.....	73
バーコード／2次元コード書式設定.....	74
Codabar (NW7).....	81
Code 2of5 (Industrial 2of5).....	84
CODE128 (自動切り換えあり)	
CODE128 (自動切り換えなし).....	87
CODE39	
CODE39 (フルアスキー).....	91
CODE93.....	95
GS1 DataBar (RSS ~).....	98
ITF (Interleaved 2of5).....	102
JAN/EAN13	
JAN/EAN13+2digits	
JAN/EAN13+5digits.....	105
JAN/EAN8	
JAN/EAN8+2digits	
JAN/EAN8+5digits.....	109
MSI/Plessey.....	113
NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5).....	116
UCC/EAN128.....	119
UPC-A	
UPC-A+2digits	
UPC-A+5digits.....	122
UPC-E	
UPC-E+2digits	
UPC-E+5digits.....	126
カスタマーバーコード.....	130
Data Matrix (2次元コード).....	132
MaxiCode (2次元コード).....	135
MicroPDF417 (2次元コード).....	138
PDF417 (2次元コード).....	142
QRコード (モデル1・モデル2)	
(2次元コード).....	145
GS1 Composite.....	148
外字登録.....	150
外字登録エリアサイズ指定.....	157
一時停止.....	158
制御コマンド登録開始.....	159
制御コマンド登録終了.....	161
制御コマンド読み出し.....	162
指定描画メモリークリア.....	163
印刷.....	165

資料..... 171

8ビットコード表.....	171
ビットマップフォント文字種-1.....	172
ビットマップフォント文字種-2.....	173
ビットマップフォント文字種-3.....	174
アウトラインフォント文字種-1.....	175
アウトラインフォント文字種-2.....	176
アウトラインフォント文字種-3.....	177
漢字コード表.....	178
半角文字（ビットマップフォント文字種）....	178
全角文字（JIS16進）.....	179
索引.....	195
機能別索引.....	198

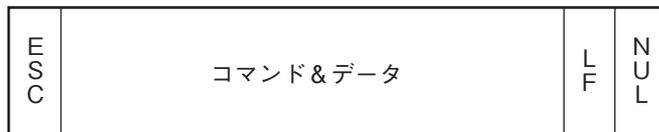
印刷のしくみ

この章では次の内容について説明します。

- コマンド構成 [2 ページ](#)
- 処理の流れ [3 ページ](#)
- 用紙と印刷 [8 ページ](#)
- プリンターの動作 [11 ページ](#)
- 注意事項とコマンドエラーについて [12 ページ](#)

コマンド構成

NLPLのコマンドは下図に示す構成をしています。



- [ESC] から [LF] [NUL] までは各コマンドで指定された長さにしてください。
- コマンド形態は上記制御コードを含め以下の2つの方式です。
 - ESC (1BH)、LF (0AH)、NUL (00H)
 - { (7BH)、 | (7CH)、 } (7DH)

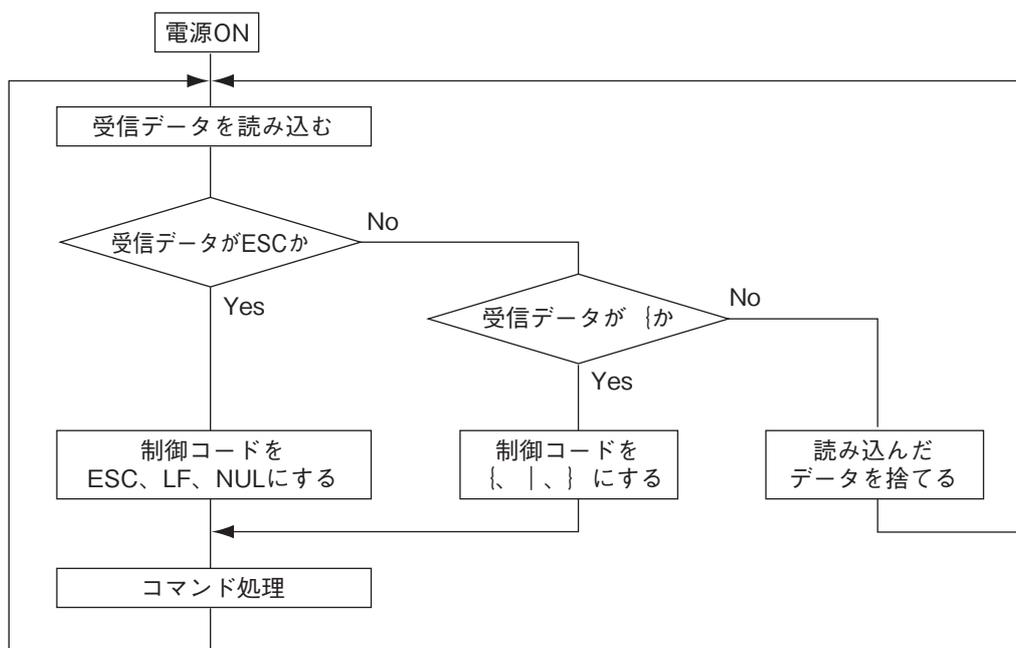
自動切り替え

インターフェースコマンドの制御コードとして [ESC]、[LF]、[NUL] と {、|、} を自動的に切り替えます。電源投入後、上位からのデータの [ESC] と { をチェックし、最初に送られた方を制御コードとします。

たとえば、電源投入後先に [ESC] が来たならば [ESC] ~ [LF] [NUL] が制御コードなり、{ が先に来たならば { ~ | } が制御コードとなります。

また、制御コードの切り替えは1つのコマンドごとに行われます。最初のコマンドが [ESC] ~ [LF] [NUL] で終わり、次に [ESC] が先に来たら制御コードは [ESC] ~ [LF] [NUL] となり、{ の方が先に来たら、次のコマンドの制御コードは { ~ | } となります。

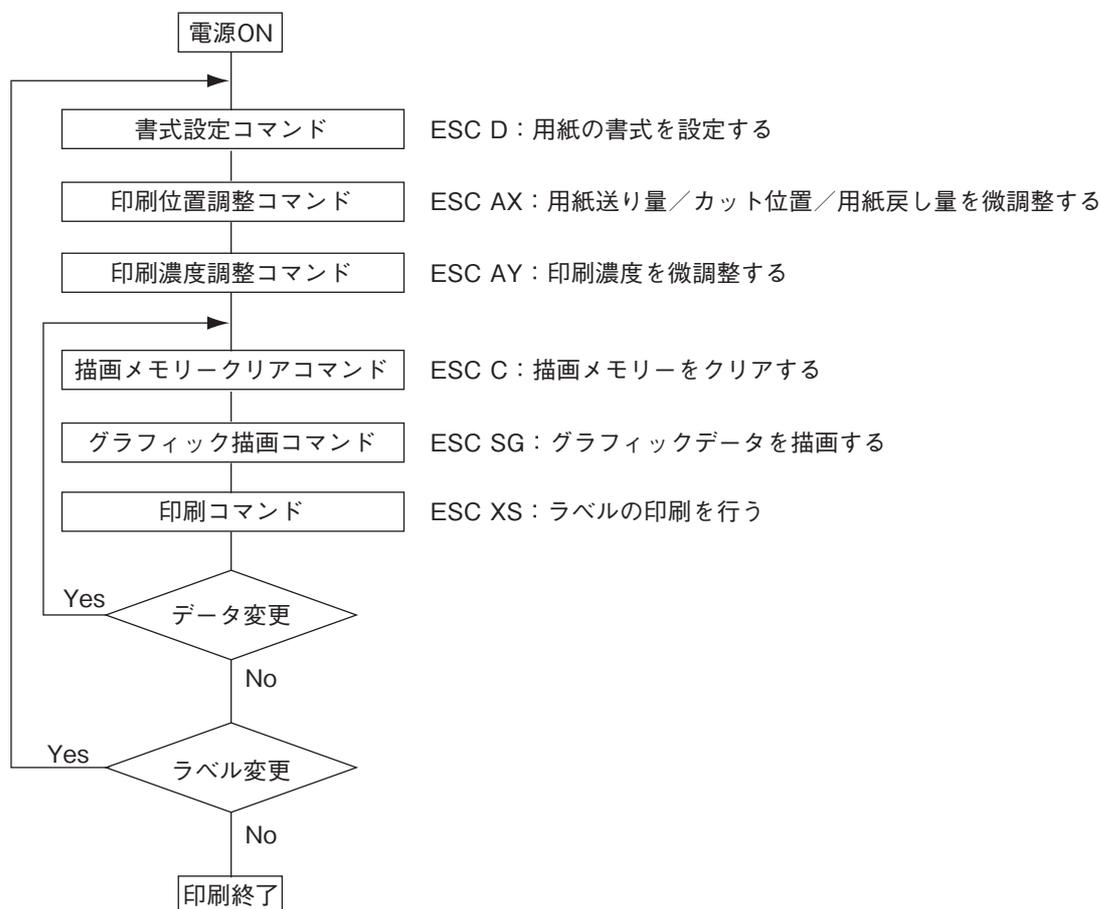
{ ~ | } が制御コードの時、{ ~ | } 間の00H~1FHのデータは無視されます。ただしグラフィック描画コマンド、外字登録コマンドでヘキサモード時は00H~1FHのデータも有効となります。{ ~ | } が制御コードの時データコマンドのデータ中に “|” は使用できません。



処理の流れ

コマンドの処理の流れをチャート形式にして説明します。

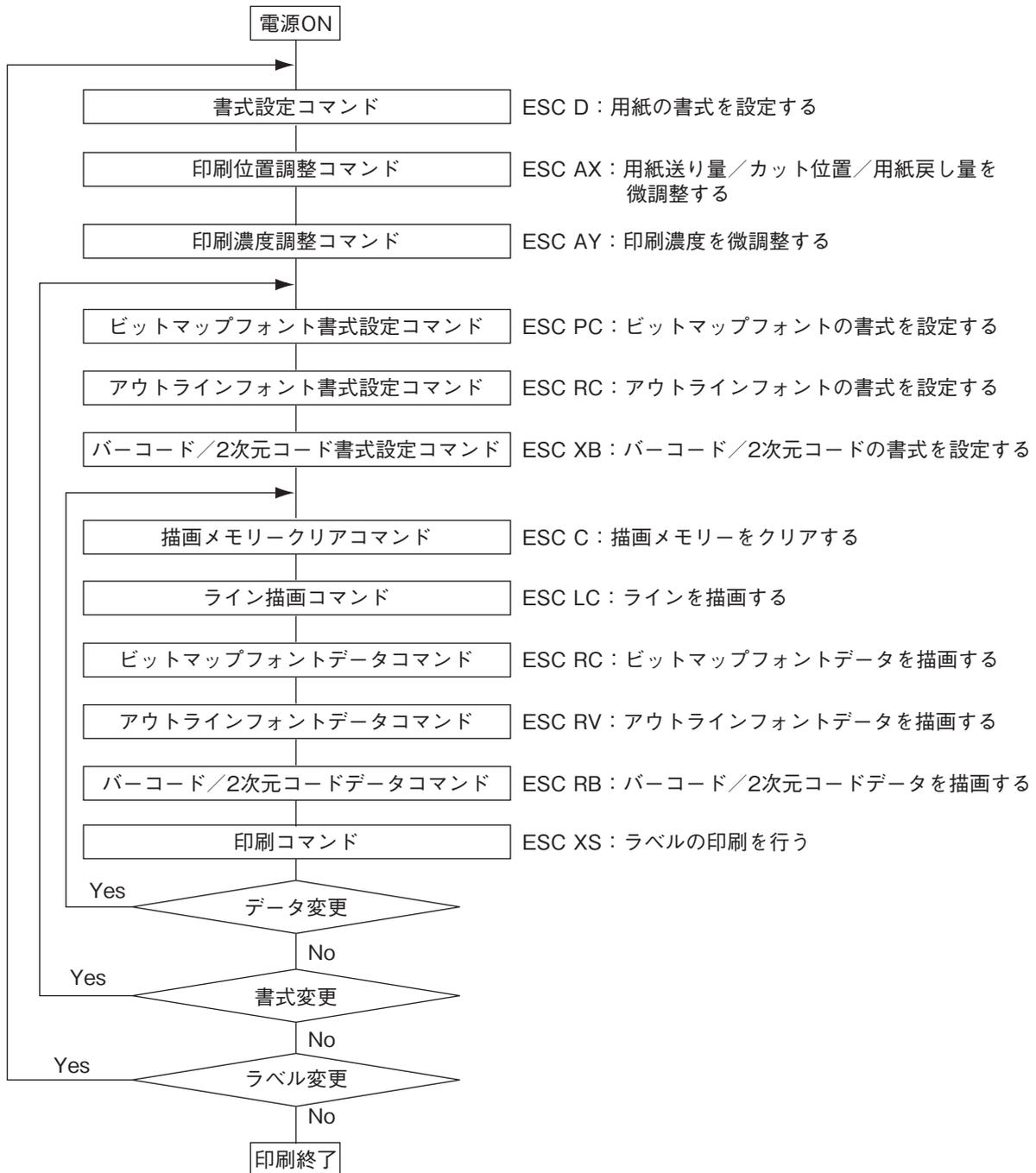
グラフィック印刷



【補足】

- (1) 新規の用紙をセットする場合、書式設定コマンドを必ず送信してください。一度、書式設定コマンドを送信すると、設定保存メモリーに記憶されるため、プリンターの電源ON後、同一の用紙を使用する場合は、書式設定コマンドは省略することができます。
- (2) 電源OFF/ON時、グラフィック描画コマンドは描画メモリーに記録されていないため、必要に応じ送信してください。

内蔵フォント印刷

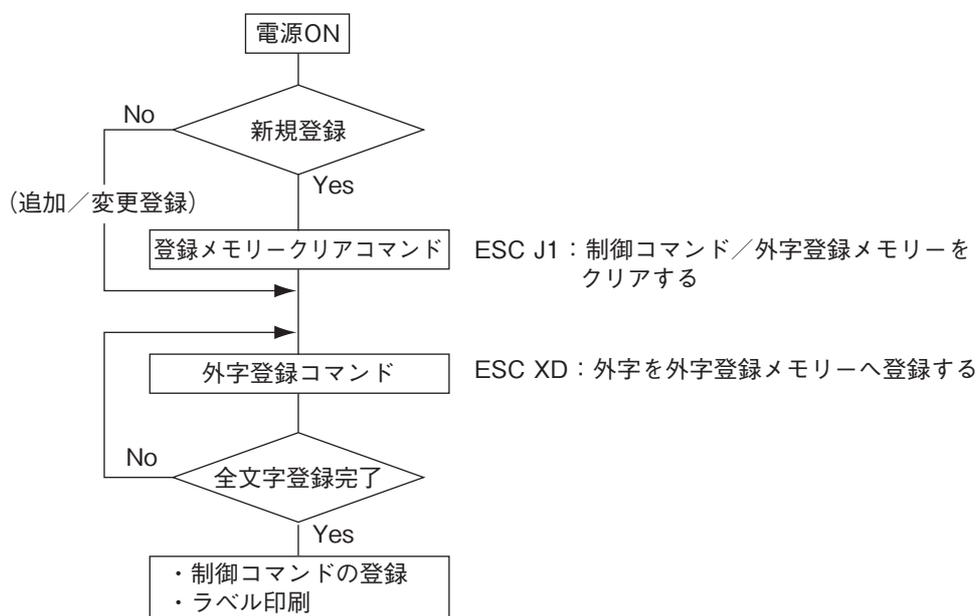


【補足】

- (1) 新規の用紙をセットする場合、書式設定コマンドを必ず送信してください。一度、書式設定コマンドを送信すると、設定保存メモリーに記憶されるため、プリンターの電源ON後、同一の用紙を使用する場合は、書式設定コマンドは省略することができます。
- (2) 電源OFF/ON後、ビットマップフォント、アウトラインフォント、バーコードの書式設定コマンドは設定保存メモリーに記録されていないため、必要に応じ送信してください。

外字登録

外字として自由に定義（デザイン）した文字を登録し、登録した文字を印刷することができます。印刷はビットマップフォント書式設定コマンドおよびビットマップフォントデータコマンドを使用します。



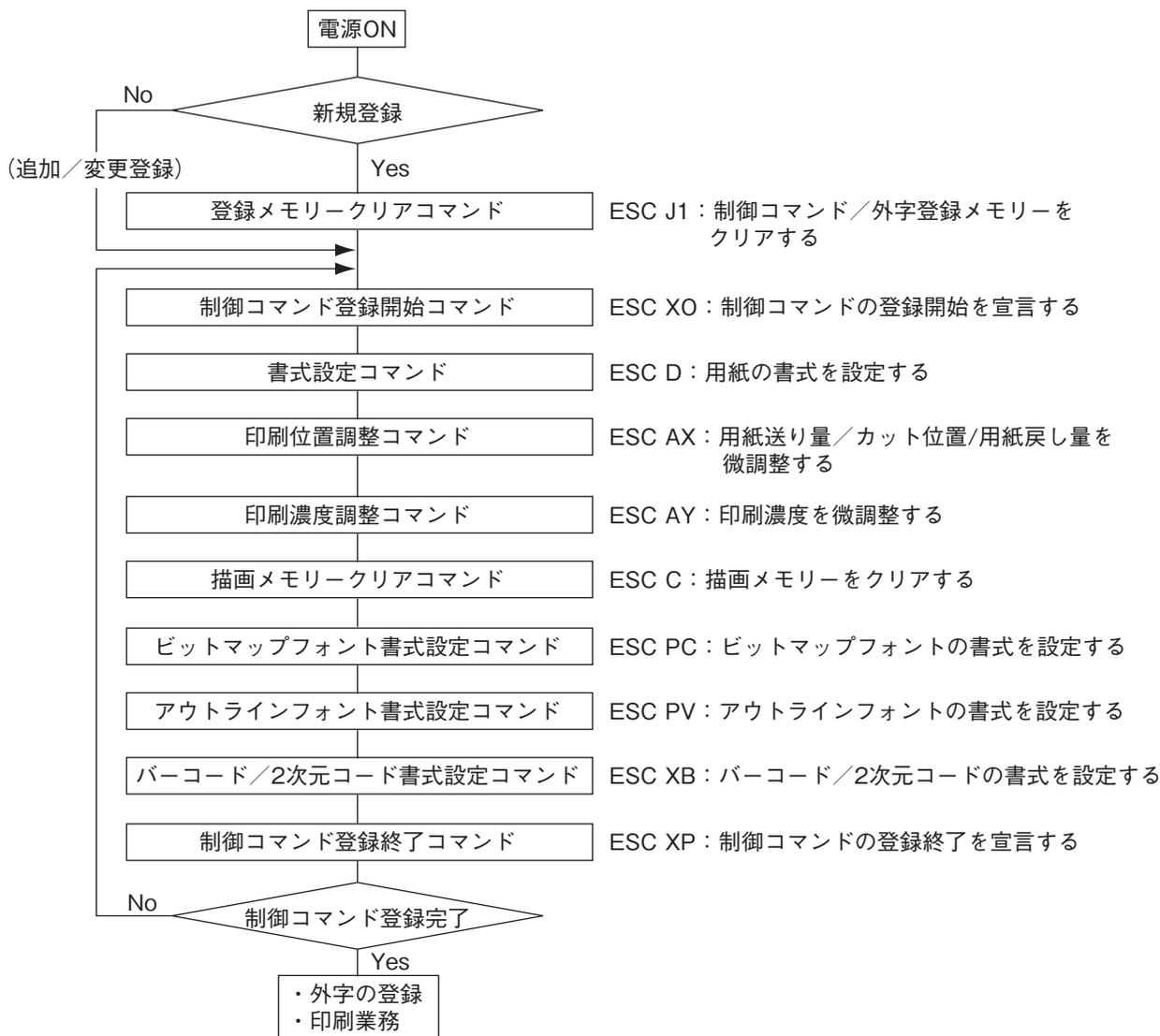
【補足】

- (1) 外字を使用しない場合、登録は不要です。
- (2) 登録済みの外字を再登録（同一番号の登録）する場合、登録メモリークリアコマンドを送信しないと、再登録の度に外字登録メモリーが消費されます。
- (3) 外字を登録後、自動的に描画メモリーのクリアを行います。
- (4) 登録した外字は外字登録メモリーに記憶されます（電源をOFFにしても保持されます）。

制御コマンドの登録と読み出し

同じ設定コマンドや書式設定コマンドを繰り返し使用する場合、プリンターにコマンドを記憶させることで送信データ量を減らすことができます。

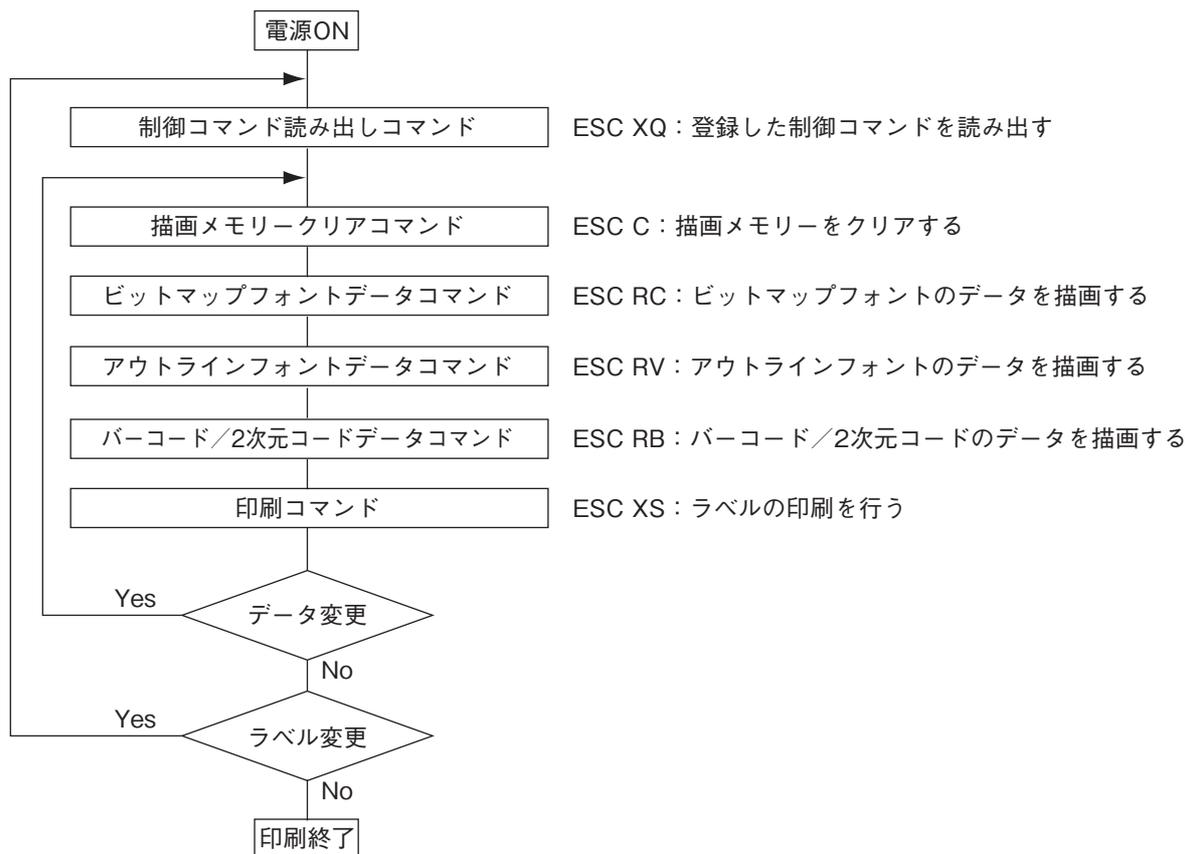
制御コマンドの登録



【補足】

- 常にコマンド出力する場合、制御コマンドの登録は不要です。
- 登録済みの制御コマンドを再登録（同一番号の登録）する場合、登録メモリークリアコマンドを送信しないと、再登録のたびに制御コマンド登録メモリーが消費されます。
- 制御コマンドを登録後、自動的に描画メモリーのクリアを行います。
- 必要に応じ登録するコマンドを選択します。
- 登録した制御コマンドは制御コマンド登録メモリーに記憶されます（電源をOFFにしても保持されます）。

制御コマンドの読み出し



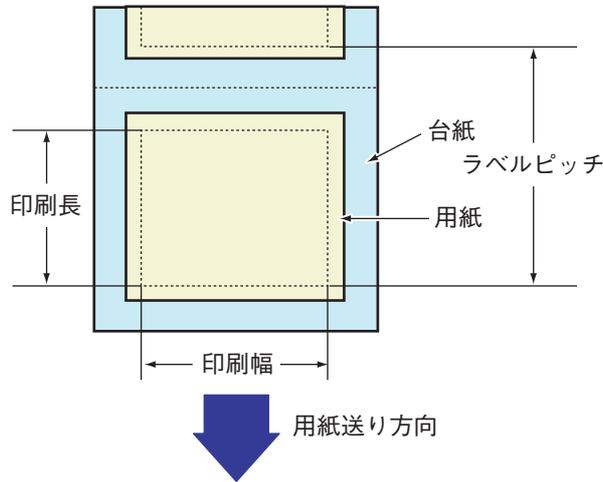
【補足】

- (1) 新規の用紙をセットする場合、書式設定コマンドを必ず送信し、設定しなければいけません。書式設定コマンドが登録されている場合は制御コマンド読み出しコマンドで設定されます。
- (2) 制御コマンド読み出しコマンドを、[電源投入時の自動読み出し：あり] に設定しておけば、電源ON後に自動で呼び出されるため、制御コマンド読み出しコマンドを省略できます。

用紙と印刷

用紙サイズと印刷範囲（印刷長・印刷幅）

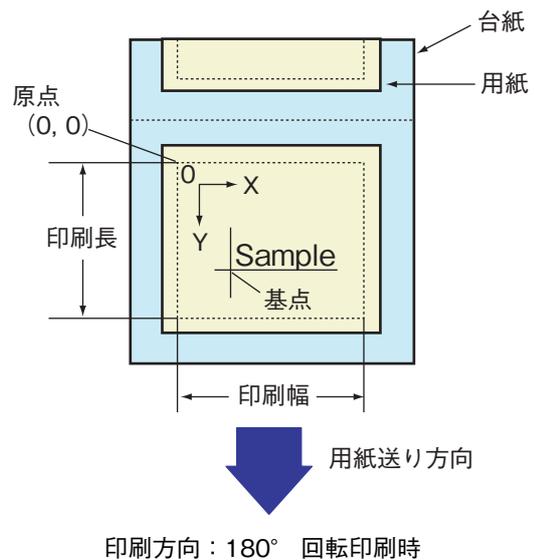
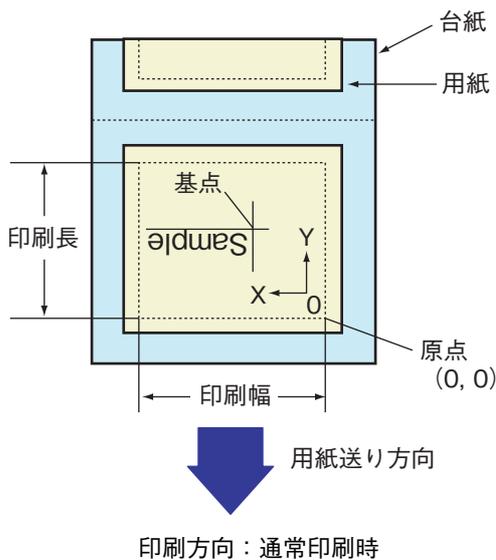
印刷範囲は印刷長と印刷幅を指定します。印刷長と印刷幅は用紙サイズに収まる値を設定します。用紙サイズを超えた場合は、正常に印刷できません。



印刷範囲と座標、原点

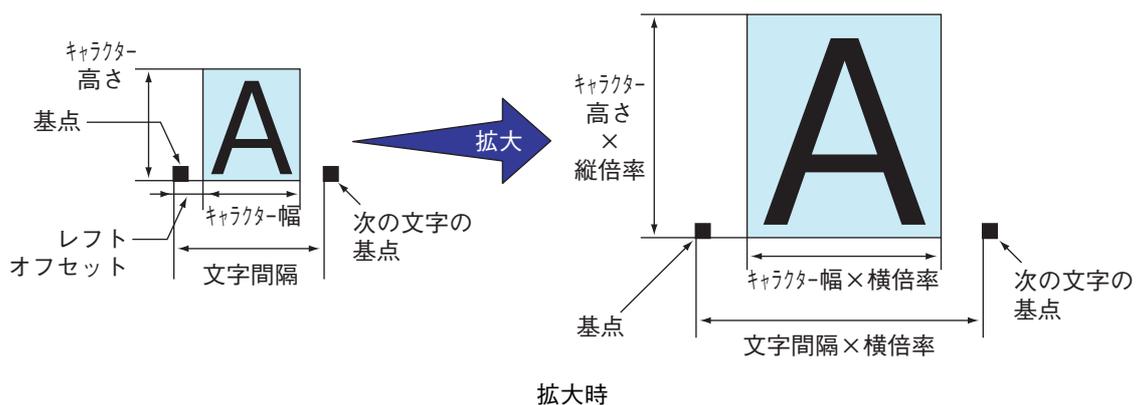
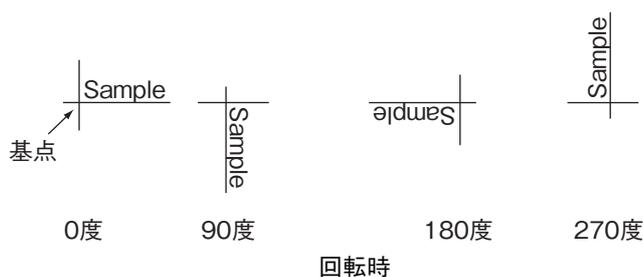
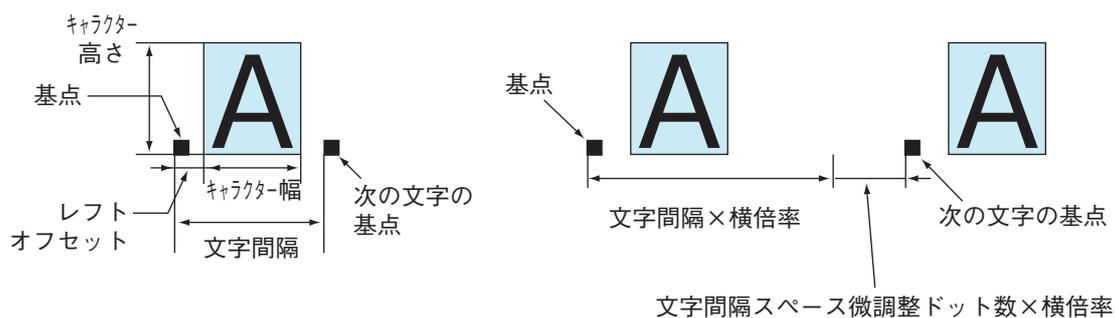
原点

原点は、描画を行うための基準点です。原点の位置は印刷方向により変化します。



基点

基点は、文字を配置するときの基準点です。また、文字回転修飾時は中心点です。



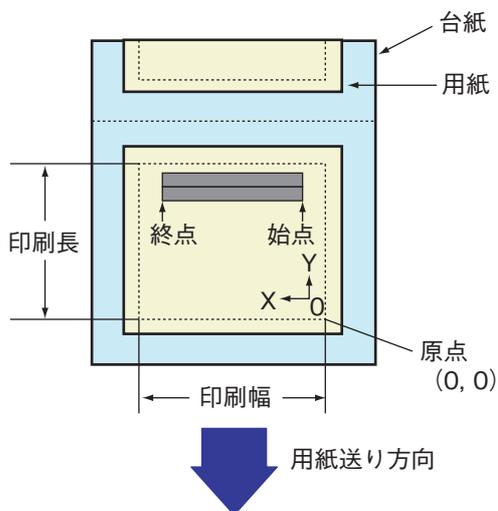
指定座標

指定座標は、文字寄せ指定の基点です。指定座標は、指定位置により異なります。

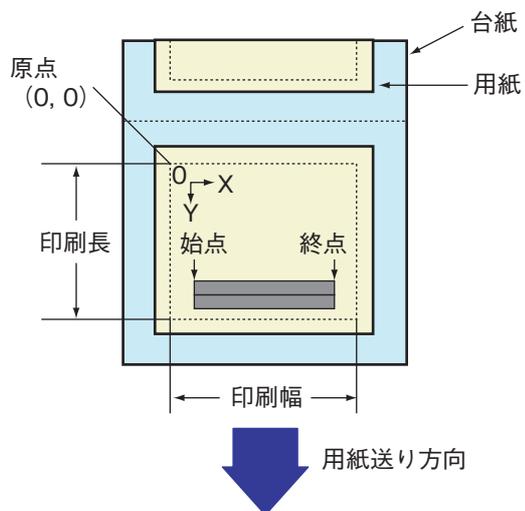


描画の始点と終点

描画の始点と終点は、印刷範囲のどの位置に文字やバーコードを描画するかを指定するための始点と終点です。描画の始点・終点の位置は印刷方向により変化します。



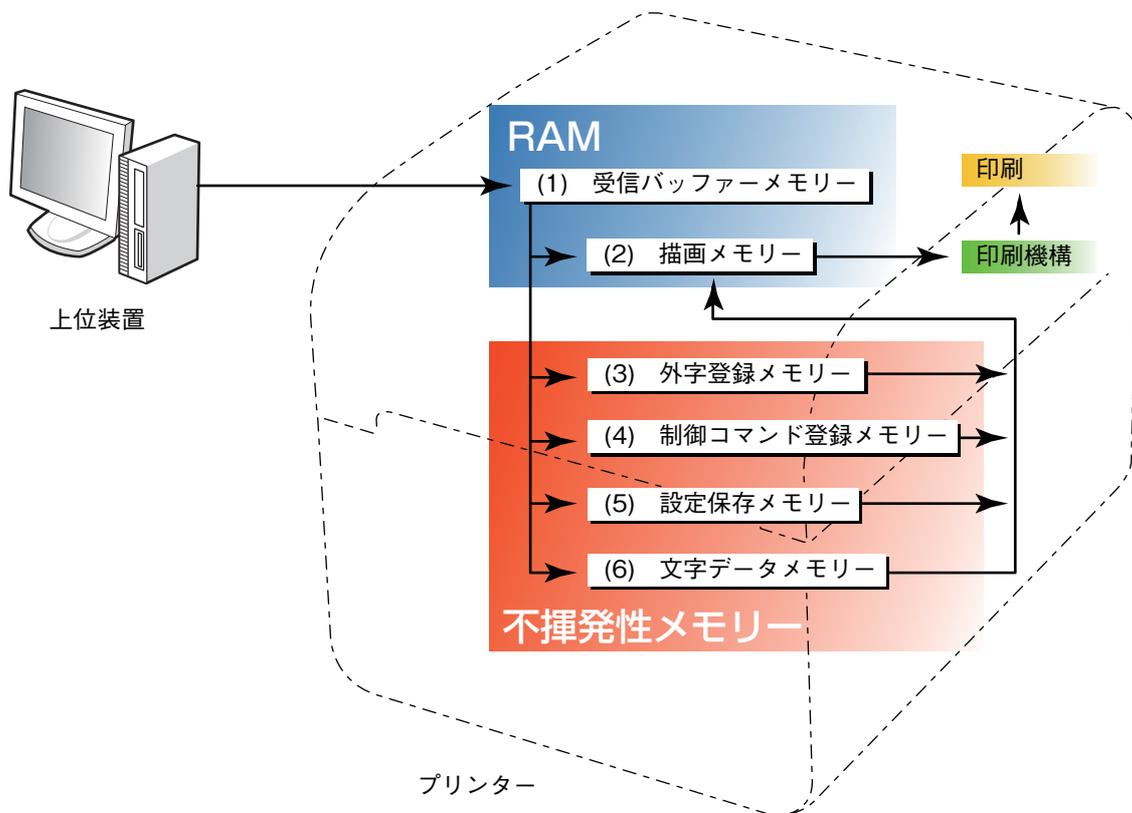
印刷方向：通常印刷時



印刷方向：180° 回転印刷時

プリンターの動作

プリンターには、複数のメモリーがあります。個々のメモリーについて説明します。



(1) 受信バッファ

受信バッファは、パソコンから送信されたデータを一時保存する記憶領域です。保存したデータは、印刷のための描画作業が完了すると、クリアされます。

また、電源OFFすることで、保存しているすべてのデータがクリアされます。

(2) 描画メモリー

描画メモリーは、編集・描画された画像データを保存する記憶領域です。ページ単位で保存しています。保存したデータは描画メモリークリアコマンドを受信するまで保存します。

また、電源OFFすることで、すべてのデータがクリアされます。

(3) 外字登録メモリー

外字登録メモリーは、外字データを保存する不揮発性記憶領域です。保存したデータは、登録メモリークリアコマンドを受信するまで保存されます。

また、電源OFFしても、すべてのデータを保持します。

(4) 制御コマンド登録メモリー

制御コマンド登録メモリーは、制御コマンド登録指定で送信された制御コマンドを保存する不揮発性記憶領域です。保存した制御コマンドは、登録メモリークリアコマンドを受信するまで保存されます。

また、電源OFFしても、すべてのデータを保持します。

(5) 設定保存メモリー

設定保存メモリーは、印刷濃度調整や書式設定、用紙送り量などの設定値を保存する記憶領域です。保存したデータは、次に設定を変更するまで保存されます。

(6) 文字データメモリー

文字データメモリーは、文字（半角、全角）データが保存されている記憶領域です。

注意事項とコマンドエラーについて

注意事項

- 本書に記載されているコマンドおよびパラメーターを必ず使用してください。記載以外のコマンドまたはパラメーターを使用した場合、動作の保証はできません。
- コマンドはプリンターがオンラインの状態で使用してください。オフライン中にコマンドを送信しても動作しません。ただし、ソフトウェアリセットコマンドのみ動作します。

コマンドの受け捨てとコマンドエラー

本プリンターは不正なコマンドを受信した場合、コマンドを受け捨てにする場合とコマンドエラーにする場合があります。コマンドは、有効コマンドを認識し、デリミタ（[LF] [NUL]）を認識した時点でコマンド解析を行います。

コマンドを受け捨てる場合

(1) [ESC] を認識したが [ESC] に続くパラメーターがA～Z以外の場合

コマンドはすべて [ESC] の次はA～Zのいずれかで始まるため、それ以外の場合は該当するコマンドがないものと判断します。

（受け捨てるコマンド例）

[ESC] # \$ % & !, [ESC] 123abc

コマンドエラーにする場合

(1) 有効コマンドを受信したがパラメーターが異常の場合

有効コマンド：[ESC] D, [ESC] AX 等コマンドとして用意されているコマンド

（コマンドエラーにするコマンド例）

[ESC] D 100000, 1000, 9000 [LF] [NUL]

→ [ESC] Dの次のパラメーターは4桁または5桁固定だが、6桁指定になっています。

[ESC] D 9876, 1000, 9000aaaa [LF] [NUL]

→パラメーターに不正なデータが入っています。

(2) 各コマンドのコマンド仕様で指定されているコマンドエラーの条件を満たした場合

[ESC] Dコマンドは、パラメーターの値が規定値範囲外の場合はそれぞれ限界値を設定しますが、[ESC] XSのように、パラメーターが規定値範囲外の場合はコマンドエラーにするものもあります。

詳しくは、[制御コマンド \(13 ページ\)](#) で説明する各コマンドの項目を参照してください。

制御コマンド

コマンドの一覧表を以下に記します。

分類	コマンド	機能概要
設定	[ESC] D	書式設定
調整	[ESC] AX	印刷位置調整
	[ESC] AY	印刷濃度調整
クリア	[ESC] C	描画メモリークリア
	[ESC] XR	指定描画メモリークリア
書式	[ESC] LC	ライン描画
	[ESC] PC	ビットマップフォント書式設定
	[ESC] PV	アウトラインフォント書式設定
	[ESC] XB	バーコード／2次元コード書式設定
データ	[ESC] RC	ビットマップフォントデータ
	[ESC] RV	アウトラインフォントデータ
	[ESC] RB	バーコード／2次元コードデータ
	[ESC] SG	グラフィック描画
印刷	[ESC] XS	印刷
用紙搬送	[ESC] T	改ページ
	[ESC] IB	用紙排出
	[ESC] U1	用紙送り
	[ESC] U2	用紙戻し
外字登録	[ESC] XF	外字登録エリアサイズ指定
	[ESC] J1	登録メモリークリア
	[ESC] XD	外字登録
制御コマンド登録・読み出し	[ESC] XO	制御コマンド登録開始
	[ESC] XP	制御コマンド登録終了
	[ESC] XQ	制御コマンド読み出し
チェック	[ESC] HD	ヘッド断線チェック
一時停止	[ESC] XJ	一時停止
リセット	[ESC] WR	ソフトウェアリセット
ステータス	[ESC] WS	プリンター情報取得
	[ESC] WB	受信バッファ情報取得

[ESC] AX

印刷位置調整

- 印刷開始位置に対して、用紙を後方または前方で停止するように、印刷開始位置を微調整します。
- カット位置に対して、用紙を後方または前方でカットするように、カット位置、またはハクリ位置を微調整します。
- カット後、またはハクリ後に用紙を印刷開始位置まで戻す量（用紙戻し量）を微調整します。

書式

[ESC]AX;P_aP_{b1}P_{b2}P_{b3},P_cP_{d1}P_{d2}P_{d3},P_eP_{f1}P_{f2}[LF][NUL]

P_a

印刷開始位置を前方／後方のどちらに微調整するのかを指定します。

- +：前方
- ：後方

P_{b1}P_{b2}P_{b3}

印刷開始位置（P_a）の微調整値です。

3桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

000 (0.0mm) ~ 500 (50.0mm)

P_c

カット位置（またはハクリ位置）を前方／後方のどちらに微調整するのかを指定します。

- +：前方
- ：後方

P_{d1}P_{d2}P_{d3}

カット位置（またはハクリ位置）（P_c）の微調整値です。

3桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

000 (0.0mm) ~ 500 (50.0mm)

P_e

用紙戻し後の印刷開始位置を前方／後方のどちらに微調整するのかを指定します。

- +：後方
- ：前方

P_{f1}P_{f2}

用紙戻し量（P_e）の微調整値です。

2桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

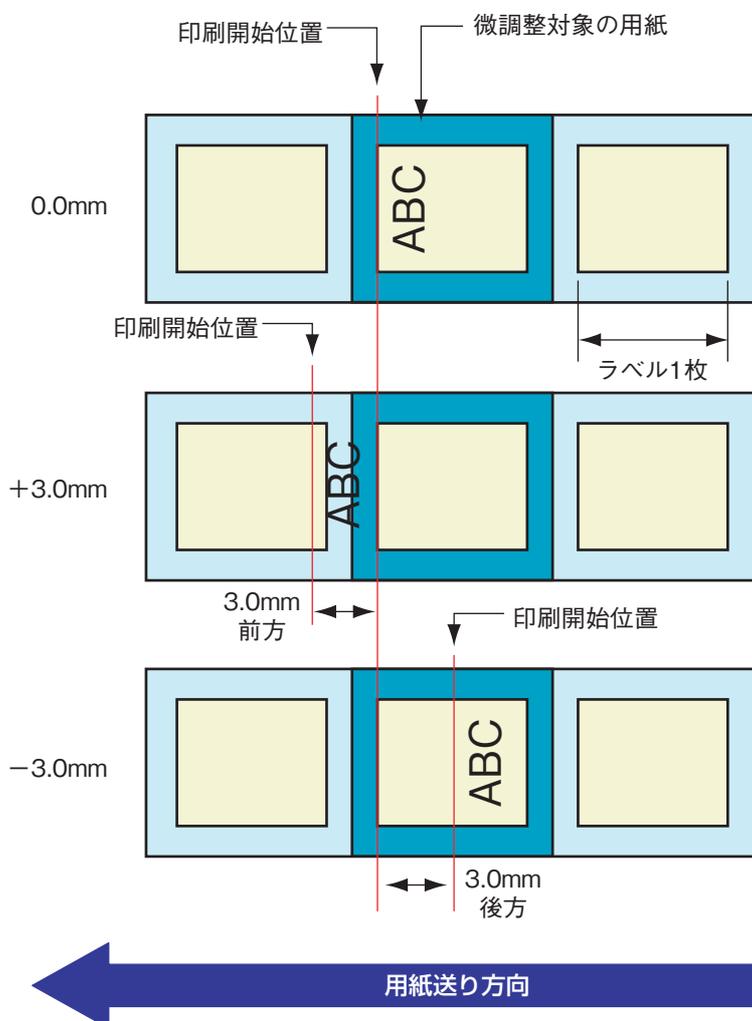
00 (0.0mm) ~ 99 (9.9mm)

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

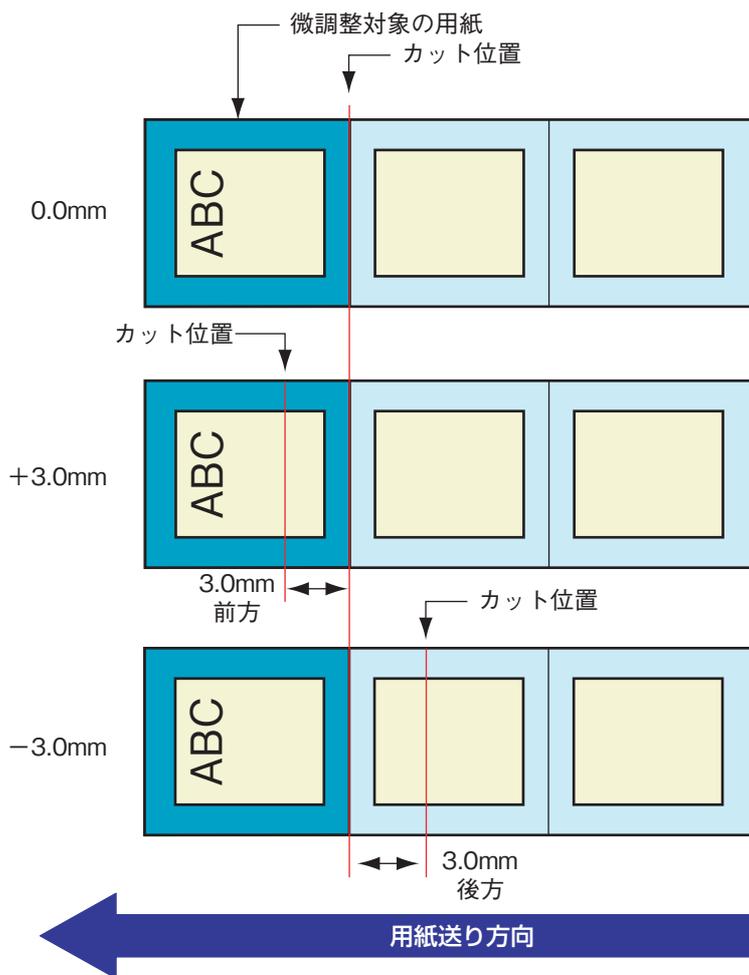
説明

- 用紙送りの調整は、“+”は前方、“-”は後方の考えのため、“+”は用紙の送り量が少なく、“-”は用紙の送り量が多くなります。
逆に用紙戻し量は“+”は用紙の送り量が多く、“-”は用紙の送り量が少なくなります。

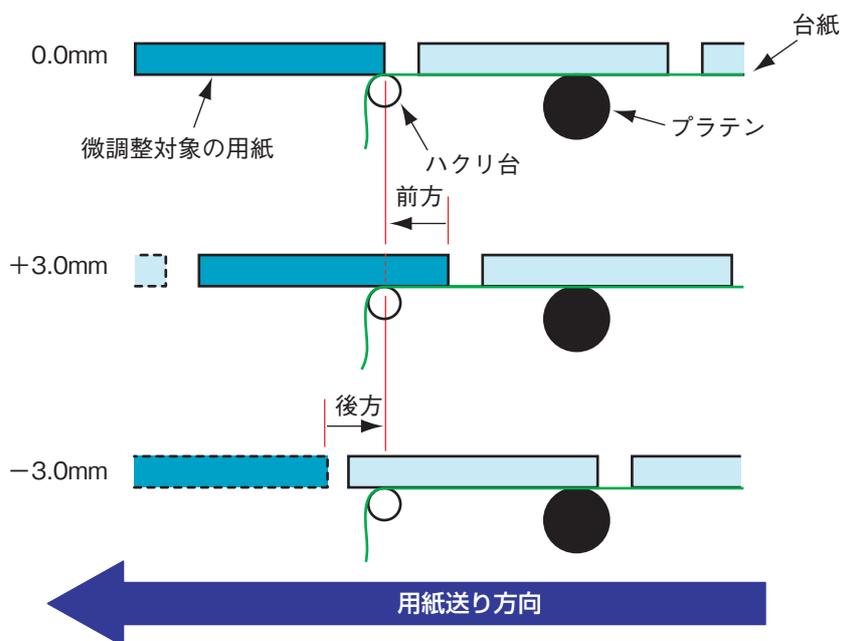
【印刷開始位置微調整】（後方または前方で止まるように微調整する）



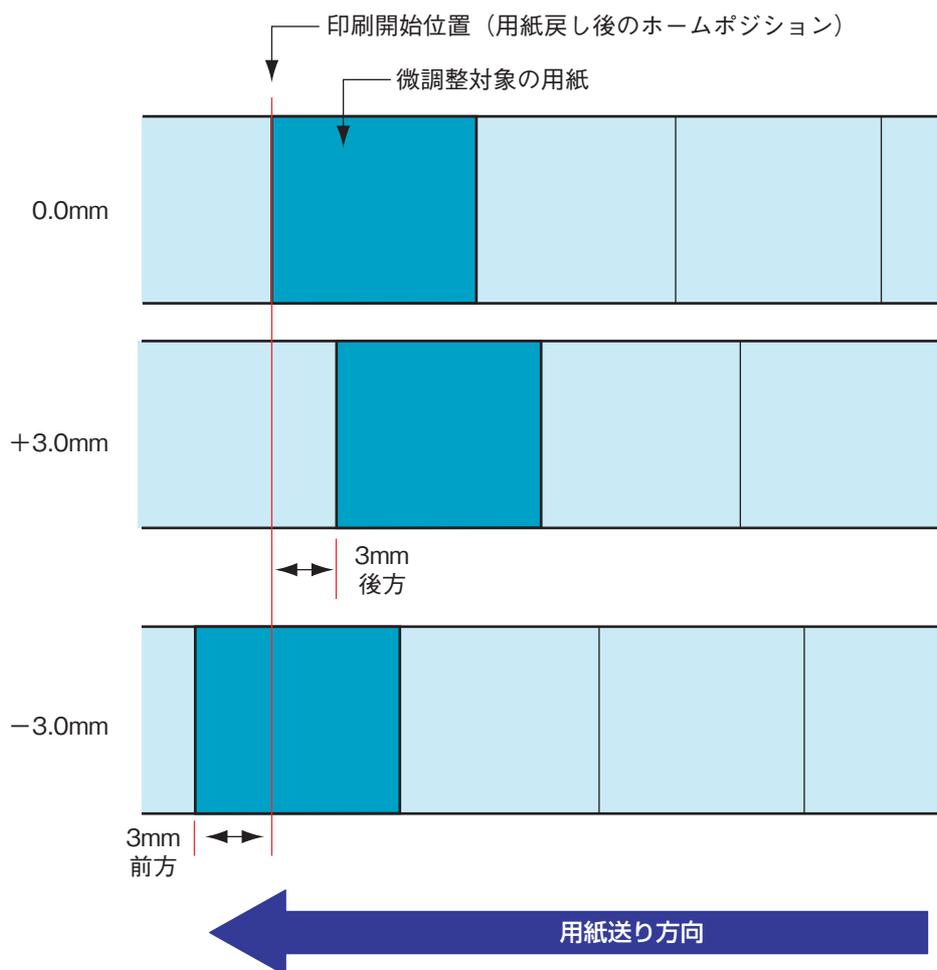
【カット位置微調整】（後方または前方でカットするように微調整する）



【ハクリ位置微調整】



【用紙戻し量微調整】（後方または前方で止まるように微調整する）



補 足

- プリンターのボリュームおよびリモートパネルユーティリティで印刷開始位置微調整・カット位置微調整（またはハクリ位置微調整）・用紙戻し量微調整が設定されている場合、微調整値は、設定済みの微調整値と印刷位置調整コマンドの総和となります。ただし各微調整値の総和の最大値はプリンター機種ごとに異なります。
- 印刷位置調整コマンドで設定した値は、1枚用紙を送り、印刷開始位置を合わせたときに有効になり、次のページより微調整値が有効となります。
- 印刷位置調整コマンドは、設定保存メモリーに記録されます（電源をOFFにしても保持されます）。
- 微調整値が適切な値に設定されていない場合、正しい位置に印刷されません。
- 以下の場合に用紙がプラテンから外れることがあります。
 - カット／ハクリ位置微調整を－（マイナス）に設定した場合
 - － 設定値によっては印刷開始位置からカット（またはハクリ）位置までの距離を超える量の用紙送りをする場合があり、用紙カット（ハクリ）後の用紙戻しでプリンター内部で用紙が外れることがあります。
 - － マイナス方向は、停止位置からカット端面までの距離を超えると、用紙が残り少ない時に用紙無しになる場合があります。
 - 用紙戻し後の印刷開始位置微調整を＋（プラス）に設定した場合
 - － 用紙の戻し量が用紙を送った量よりも多く戻るため、プリンター内部で用紙が外れることがあります。

[ESC] AY

印刷濃度調整

自動的に設定された印刷濃度に対して微調整を行います。

書式

```
[ESC]AY;papb1pb2,pc[LF][NUL]
```

p_a

印刷濃度を濃くするか薄くするかを指定します。

- + : 濃くする
- : 薄くする

p_c

熱転写／感熱のどちらのモードの印刷濃度調整を行うのかを指定します。

- 0 : 熱転写
- 1 : 感熱

p_{b1}p_{b2}

印刷濃度 (p_a) の調整値です。

2桁固定で1ステップ単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 10

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数ではない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

説明

- サーマルヘッドへの電圧印加時間を調節して印刷濃度調整を行います。
- プリンター本体で印刷濃度調整が設定されている場合は、各微調整値の総和となります。ただし、最大微調整値は、熱転写／感熱ともに+10、最小微調整値は、熱転写／感熱ともに-10です。
- 熱転写モード・感熱モードの微調整値は、それぞれ個別に設定することができます。
- 印刷濃度調整コマンドは、設定保存メモリーに記録されます（電源をOFFにしても保持されず）。

例題

熱転写モードの濃度を3ステップ薄くします。

```
[ESC]AY;-03,0[LF][NUL]
```

感熱モードの濃度を2ステップ濃くします。

```
[ESC]AY;+02,1[LF][NUL]
```

[ESC] C

描画メモリークリア

文字、ライン、バーコード、およびグラフィックなどを描画する描画メモリーをクリアします。

書式

[ESC]C[LF][NUL]

- 書式設定コマンドで用紙の書式を変更した後は、描画メモリーをクリアしてください。
- 描画メモリークリアコマンドにより、インクリメント/デクリメント指定を解除します。
- 本コマンドで描画メモリーをクリアするまでの間、描画メモリーにはデータが残ったままになっています（印刷済みイメージが保持されます）。描画メモリーにデータが残ったまま描画した場合、残っているデータの上に描画します。

例題

```
[ESC]D0792,1050,0762[LF][NUL]
[ESC]T20C41[LF][NUL]
[ESC]C[LF][NUL]
[ESC]PC001;0200,0200,1,1,B,00,B[LF][NUL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NUL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NUL]
```

用紙の印刷範囲およびラベル（タグ）のピッチを設定します。

書式

[ESC]DP_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4}P_{a5},P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}[LF][NUL]

P_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4}P_{a5}

ラベルピッチまたはタグピッチを指定します。
4桁または5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

- 4桁の場合：
0050 (5.0mm) ~ 9990 (999.0mm)
- 5桁の場合：
00050 (5.0mm) ~ 09990 (999.0mm)

P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}

印刷幅を指定します。
4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

- 0030 (3.0mm) ~ 1057 (105.7mm)

P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}

印刷長を指定します。
4桁または5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

- 4桁の場合：
0030 (3.0mm) ~ 9970 (997.0mm)
- 5桁の場合：
00030 (3.0mm) ~ 09970 (997.0mm)

印刷長>ラベルピッチ（タグピッチ）の場合はコマンドエラーとなります。

- パラメーターに数値文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

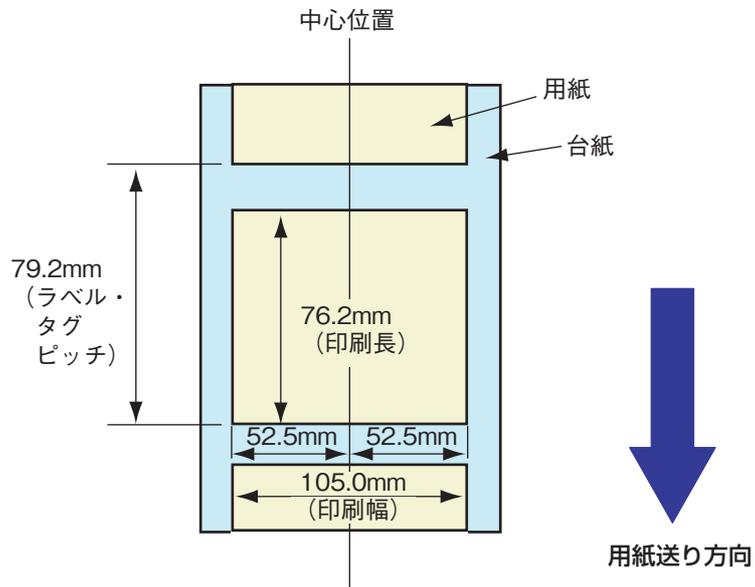
補足

- 用紙や書式の変更時は、最初に書式設定コマンドを送信してください。
- 書式設定コマンドは、設定保存メモリーに記録されず（電源をOFFにしても保持されず）。
- 書式設定コマンドのパラメーターに従い、描画座標の原点・印刷停止位置（停止時のヘッド位置）・カット位置が決定されます。
ハクリ印刷時の印刷停止位置は、印刷位置調整コマンド（[\[ESC\] AX \(14 ページ\)](#)）を参照してください。
また印刷範囲は、ラベル／タグの中心を基準に左右同じ幅になります。
- 印刷長はラベル・タグピッチよりも短く設定してください。
- 描画座標の原点・印刷停止位置（停止時のヘッド位置）・カット位置は印刷位置調整コマンド（[\[ESC\] AX \(14 ページ\)](#)）およびリモートパネルユーティリティーによる微調整値設定により調整することができます。

例題

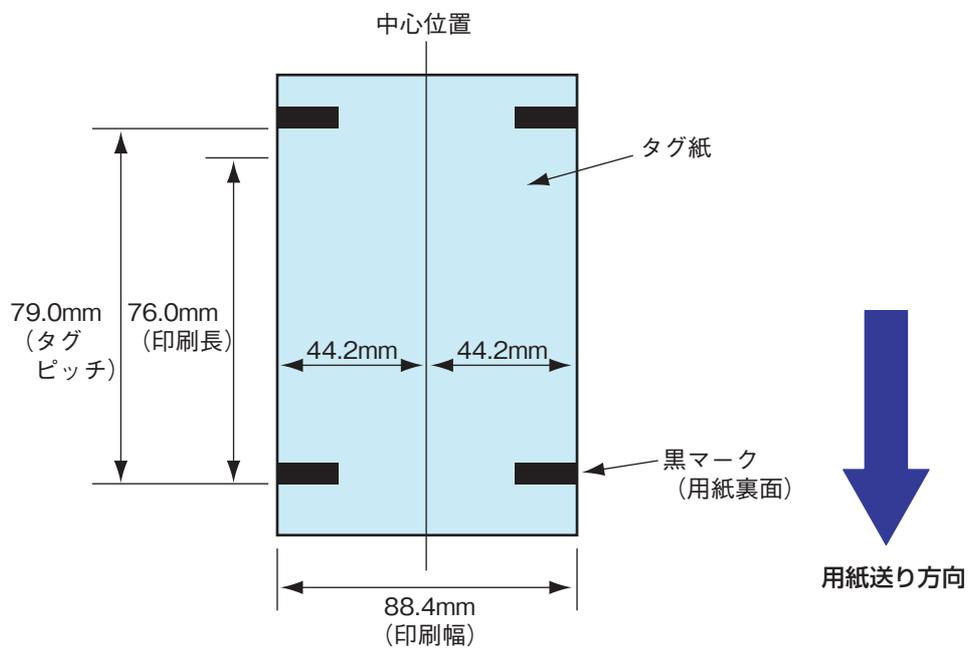
(1) ラベルの場合

[ESC]D0792,1050,0762[LF][NUL]



(2) タグの場合

[ESC]D0790,0884,0760[LF][NUL]



[ESC] HD

ヘッド断線チェック

サーマルヘッドの断線チェックを行います。

書式

[ESC]HD001(,p_a)[LF][NUL]

p_a

チェック結果ステータス応答を指定します。省略可能です。省略すると、ステータス応答を行いません。

A：ステータス応答あり

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。

説明

- サーマルヘッドの発熱体の全素子について断線チェックを行います。
- 印刷コマンドの後にヘッド断線チェックコマンドを送信した場合、印刷終了後、ヘッド断線チェックが実行されます。
- 断線チェック結果を取得する場合は、チェック結果ステータス応答を“ステータス応答あり”にしてください。

ステータスの内容については、「[\[ESC\] WS \(73 ページ\)](#)」を参照してください。

- 正常終了の場合のステータス
[SOH] [STX] “0020000” [ETX] [EOT] [CR] [LF]
- 断線エラーの場合のステータス
[SOH] [STX] “1720000” [ETX] [EOT] [CR] [LF]

ステータス応答条件

		ヘッド断線チェック	
		ステータス 応答あり	ステータス 応答なし
印刷 コマンド	ステータス 自動応答あり	○	○
	ステータス 自動応答なし	○	×

- ステータス応答する
- × ステータス応答しない

例題

```
[ESC]C[LF][NUL]
[ESC]PC001;0420,0350,2,2,E,00,B[LF][NUL]
[ESC]RC001;ABCD[LF][NUL]
[ESC]XS;I;0001,0010C4100[LF][NUL]
[ESC]HD001[LF][NUL]
```

ヘッド～カッター間に残された用紙を排出してカットし、用紙を元の位置に戻します。

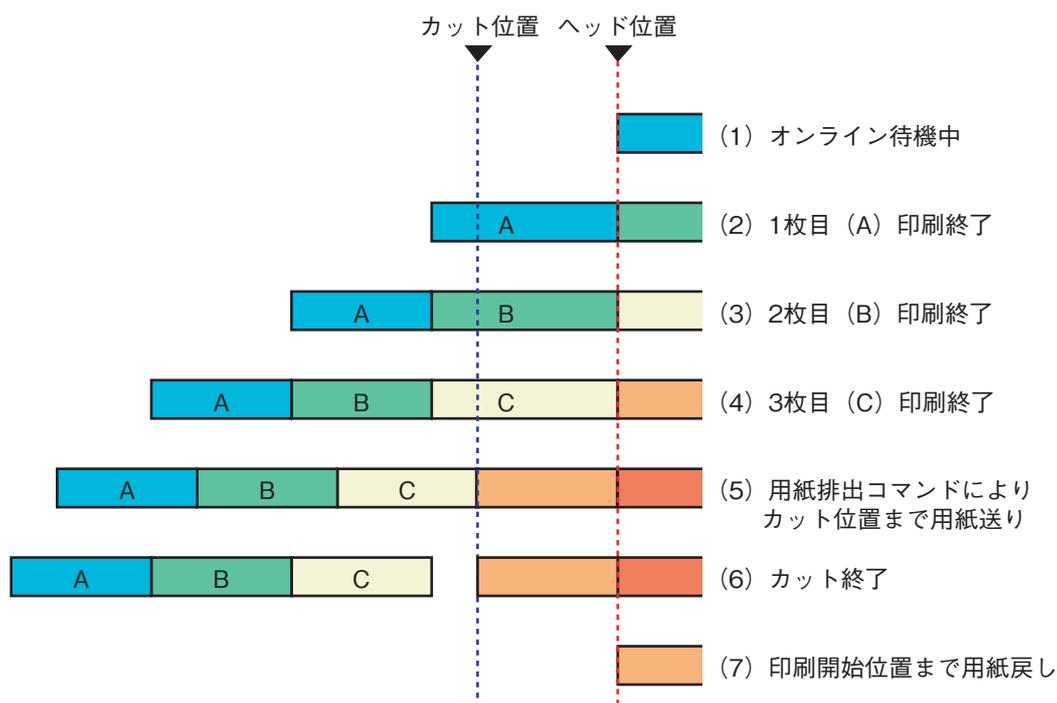
書式

[ESC]IB[LF][NUL]

補足

- カッターモジュールが装着されていない場合は、本コマンドを無視します。
- 本コマンドを実行後、印刷コマンドのカット間隔を“1（枚）”に設定し、設定保存メモリーに記録します（電源をOFFにしても保持されず）。

例題



[ESC] J1

登録メモリークリア

プリンター内部の制御コマンド登録および外字登録メモリーを初期化します。

書式

[ESC]J1;p_a[LF][NUL]

p_a

初期化する範囲を指定します。

- A：制御コマンド登録メモリー領域＋外字登録メモリー領域
- B：制御コマンド登録メモリー領域
- C：外字登録メモリー領域

パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。

説明

- 制御コマンド登録メモリー領域または外字登録メモリー領域を新規に使用する場合、使用する領域の初期化を行った後、制御コマンドまたは外字を登録してください。
- 登録済みの制御コマンドまたは外字を再登録する場合、登録メモリークリアコマンドを送信しないと再登録のたびにそれぞれのメモリー領域を消費します。
- 登録メモリークリアコマンドを送信後、自動的に描画メモリーのクリアを行います。

参照

- 外字登録 [\[ESC\] XD \(150 ページ\)](#)
- 制御コマンド登録開始..... [\[ESC\] XO \(159 ページ\)](#)
- 制御コマンド登録終了..... [\[ESC\] XP \(161 ページ\)](#)

例題

[ESC]J1;A,0[LF][NUL]

[ESC] LC

ライン描画

線（ライン）の書式を指定して描画します。

書式

```
[ESC]LC;Pa1Pa2Pa3Pa4,Pb1Pb2Pb3Pb4Pb5,Pc1Pc2Pc3Pc4,Pd1Pd2Pd3Pd4Pd5,Pe,Pf1Pf2
(,Pg1Pg2Pg3)[LF][NUL]
```

Pa1Pa2Pa3Pa4

ラインの始点 X 座標を指定します。
4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。
【設定範囲】
0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pb1Pb2Pb3Pb4Pb5

ラインの始点 Y 座標を指定します。
4 桁または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。
【設定範囲】
4 桁の場合：
0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)
5 桁の場合：
00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4

ラインの終点 X 座標を指定します。
4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。
【設定範囲】
0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pd1Pd2Pd3Pd4Pd5

ラインの終点 Y 座標を指定します。
4 桁または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。
【設定範囲】
4 桁の場合：
0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)
5 桁の場合：
00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pe

ラインの種別を指定します。
0：ライン（横ライン、縦ライン、斜線）
1：四角形
2：間引きライン（横ライン、縦ライン）
3：間引き四角形

Pf1Pf2

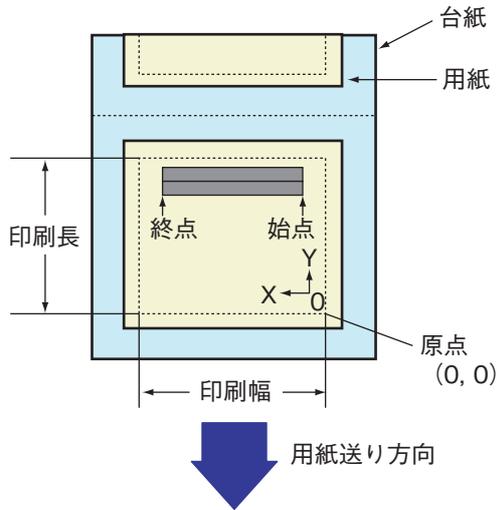
ラインの幅を指定します。
1 桁または 2 桁で 0.1mm 単位に指定できます。
【設定範囲】
1 桁の場合：
1 (0.1mm) ~ 9 (0.9mm)
2 桁の場合：
01 (0.1mm) ~ 99 (9.9mm)

Pg1Pg2Pg3

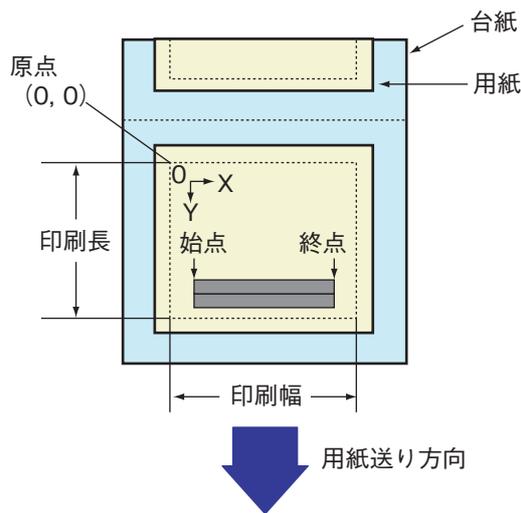
四角形の角丸めの半径を指定します。省略可能です。省略時、四角形の丸め処理は行いません。
3 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。
【設定範囲】
000 (0.0mm) ~ 999 (99.9mm)

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

- 印刷方向：通常印刷の場合

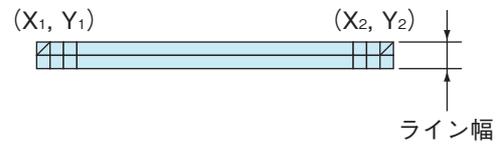


- 印刷方向：180° 回転印刷の場合

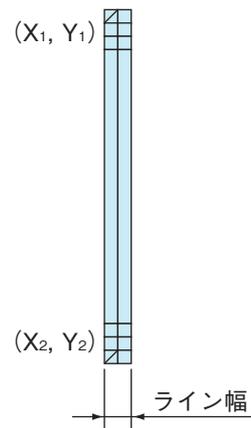


- ライン

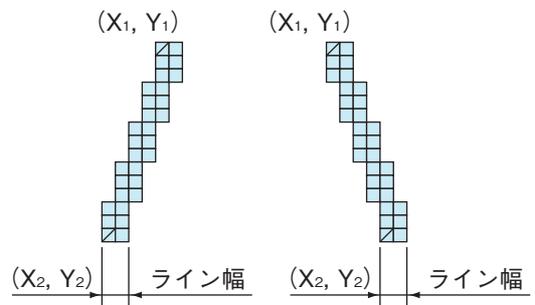
□ 横ライン ($| Y_2 - Y_1 | = 0$ の場合)



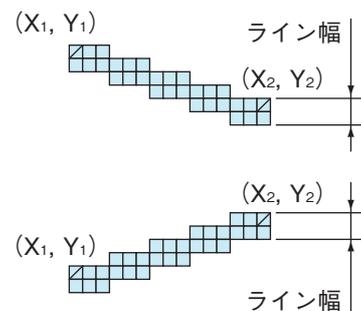
□ 縦ライン ($| X_2 - X_1 | = 0$ の場合)



□ 斜線 A ($| X_2 - X_1 | \leq | Y_2 - Y_1 |$)

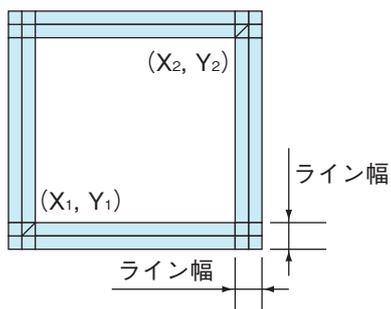
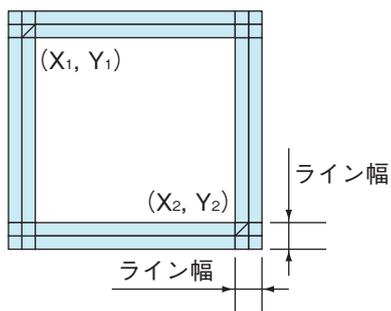


□ 斜線 B ($| X_2 - X_1 | > | Y_2 - Y_1 |$)

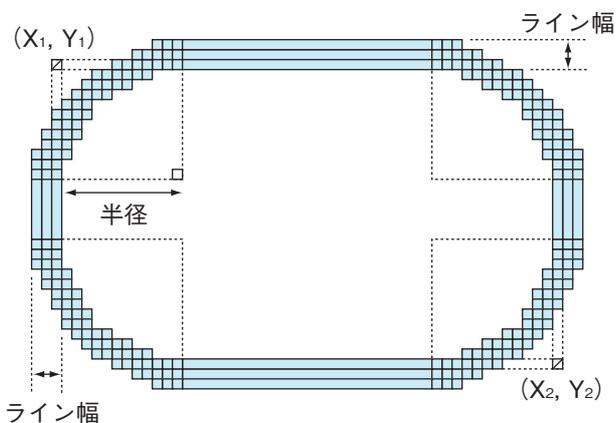


• 四角形

□ 角丸めの半径 = 000 または、パラメーター省略時

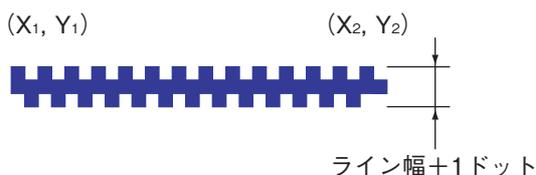


□ 角丸めの半径 ≠ 000 の時



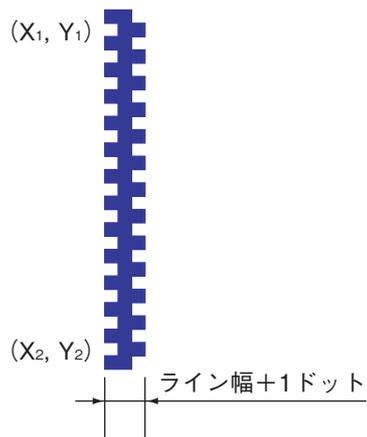
• 間引きライン

□ 横ライン



上下両端が間引きされた罫線となり、ライン幅が太くなるごとに中央の間引きされていない罫線が太くなります。

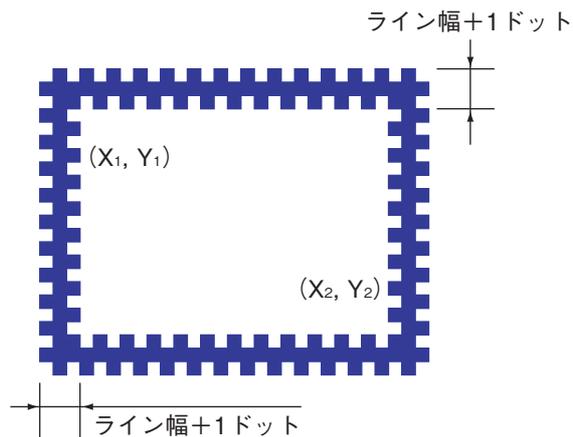
□ 縦ライン



左右両端が間引きされた罫線となり、ライン幅が太くなるごとに中央の間引きされていない罫線が太くなります。

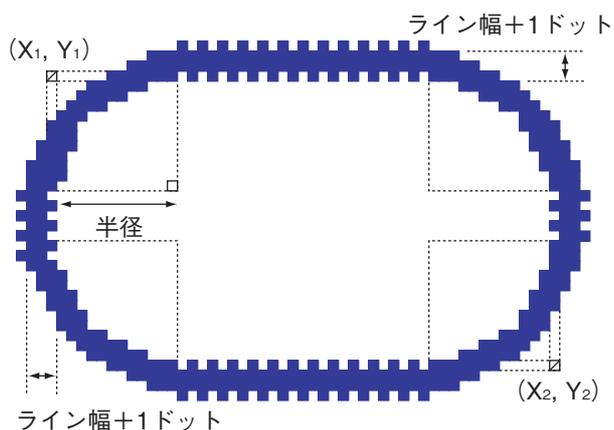
• 間引き四角形

□ 角丸めの半径 = 000 または、パラメーター省略時



上下左右両端が間引きされた罫線となり、ライン幅が太くなるごとに中央の間引きされていない罫線が太くなります。

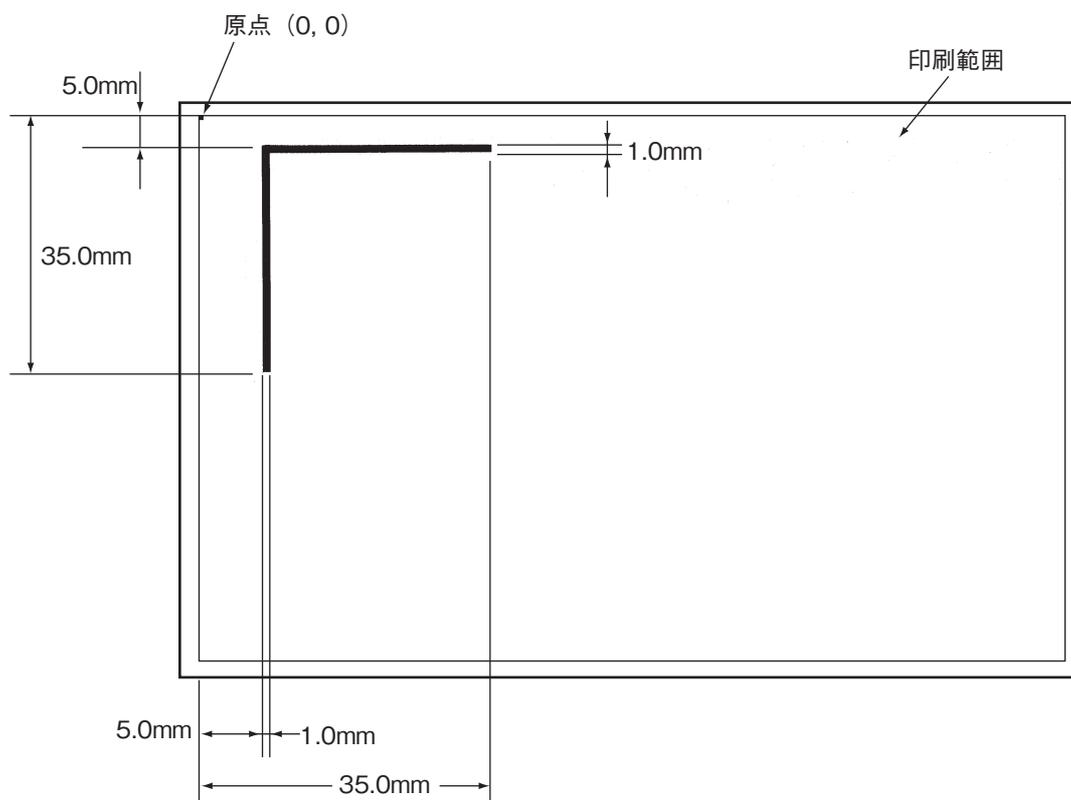
□ 角丸めの半径 ≠ 000 の時



補 足

- ライン指定は、始点・終点の座標に従い横ライン・縦ライン・斜線 A、B となります。
- 始点、終点の座標は入れかわっても結果は同じとなります。
- 始点座標、終点座標は書式設定コマンド (`[ESC] D (20 ページ)`) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- 四角形の角丸めの半径は、ライン種別が 1 (四角形)、3 (間引き四角形) の場合のみ有効となりライン種別が 0、2 の場合は無視されます。またライン種別が 1、3 であり、角丸めの半径=000 の場合、または半径が省略された場合は四角形となります。
- $\frac{|X2-X1|}{2} = \frac{|Y2-Y1|}{2} \leq [\text{角丸めの半径}]$ の場合、円となります。

例 題



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]LC;0050,0050,0350,0050,0,10[LF][NULL]
[ESC]LC;0050,0050,0050,0350,0,10[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

[ESC] PC

ビットマップフォント書式設定

ビットマップフォントを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]PC $P_{a1}P_{a2}P_{a3};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_{d1}P_{d2},P_{e1}P_{e2},P_{f1}P_{f2}(,P_{g}P_{h1}P_{h2}),P_{i1}P_{i2},P_{j}(P_{k1}P_{k2}P_{l1}P_{l2})(,J_{p_{m1}}P_{m2}P_{n1}P_{n2})(,M_{p_o}),P_{p}P_{q1}P_{q2}P_{q3}P_{q4}P_{q6}P_{q6}P_{q7}P_{q8}P_{q9}P_{q10})(,Z_{p_{r1}}P_{r2})(,P_{s}P_{t1}P_{t2}P_{t3}P_{t4}P_{u1}P_{u2}P_{u3}P_{v1}P_{v2})(=P_{w1}P_{w2}P_{w3}\cdots P_{w_n})[LF][NUL]$
n=Max.255

 $P_{a1}P_{a2}P_{a3}$

書式番号を指定します。
2桁または3桁で指定します。

【設定範囲】

2桁の場合：00～99
3桁の場合：000～199

 $P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

文字列の基点 X 座標を指定します。
4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm)～9999 (999.9mm)

 $P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

文字列の基点 Y 座標を指定します。
4桁または5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合：
0000 (0.0mm)～9999 (999.9mm)
5桁の場合：
00000 (0.0mm)～99999 (9999.9mm)

 $P_{d1}P_{d2}$

文字の横倍率を指定します。
1桁または2桁で指定します。

【設定範囲】

1桁の場合：1 (1倍)～9 (9倍)
2桁の場合：05 (0.5倍)
10 (1.0倍)～95 (9.5倍)

 $P_{d1} P_{d2}$

┌──┬──┐
└──┬──┘ 0.5倍単位の指定 0 または 5
└──┬──┘ 1.0倍単位の指定 0～9

 $P_{e1}P_{e2}$

文字の縦倍率を指定します。
1桁または2桁で指定します。

【設定範囲】

1桁の場合：1 (1倍)～9 (9倍)
2桁の場合：05 (0.5倍)
10 (1.0倍)～95 (9.5倍)

 $P_{e1} P_{e2}$

┌──┬──┐
└──┬──┘ 0.5倍単位の指定 0 または 5
└──┬──┘ 1.0倍単位の指定 0～9

Pf1Pf2

フォント種類を指定します。

- A：明朝 8ポイント
- B：明朝 10ポイント
- C：明朝 10ポイント (BOLD)
- D：明朝 12ポイント (BOLD)
- E：明朝 14ポイント (BOLD)
- F：明朝 12ポイント (斜体)
- G：ゴシック 6ポイント
- H：ゴシック 10ポイント
- I：ゴシック 12ポイント
- J：ゴシック 12ポイント (BOLD)
- K：ゴシック 14ポイント (BOLD)
- L：ゴシック 12ポイント (斜体)
- S：OCR-A 12ポイント
- T：OCR-B 12ポイント
- U：漢字ゴシック体 (16×16ドット) または 外字 41 (16×16ドット)
- V：漢字ゴシック体 (24×24ドット) または 外字 42 (24×24ドット)
- W：漢字ゴシック体 (32×32ドット) または 外字 43 (32×32ドット)
- X：漢字ゴシック体 (48×48ドット) または 外字 44 (48×48ドット)
- v：漢字明朝体 (24×24ドット)
- w：漢字明朝体 (32×32ドット)

以下のフォント種類はプロポーショナルフォントとなります。

A、B、C、D、E、F、G、H、I、J、K、L

PgPh1Ph2

文字間スペースの微調整をします。省略可能です。省略すると、微調整を行いません。

Pg

フォント間のスペースを広げるか狭めるかの指定をします。

- ＋：広げる
- －：狭める

Ph1Ph2

フォント間のスペースをドット数で指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00～99

Pi1Pi2

文字回転および文字列回転の方向を指定します。

- | | |
|--------------|------------|
| 00：文字回転 0° | 文字列回転 0° |
| 11：文字回転 90° | 文字列回転 90° |
| 22：文字回転 180° | 文字列回転 180° |
| 33：文字回転 270° | 文字列回転 270° |
| 01：文字回転 0° | 文字列回転 90° |
| 12：文字回転 90° | 文字列回転 180° |
| 23：文字回転 180° | 文字列回転 270° |
| 30：文字回転 270° | 文字列回転 0° |

“01” “12” “23” “30” は、フォントの種類がU、V、W、X、v、wの場合のみ指定することができます。

P_j

文字飾りを指定します。

B：黒文字

W**P_{k1}P_{k2}P_{l1}P_{l2}**：白抜き文字

F**P_{k1}P_{k2}P_{l1}P_{l2}**：四角枠付き文字

C**P_{k1}P_{k2}**：二重取消線付き文字

p_j=W の場合

P_{k1}P_{k2}

文字列エリアに対し外側に広げる横方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_{l1}P_{l2}

文字列エリアに対して外側に広げる縦方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

p_j=F の場合

P_{k1}P_{k2}

文字列エリアに対して四角枠までの横方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_{l1}P_{l2}

文字列エリアに対して四角枠までの縦方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

p_j=C の場合

P_{k1}P_{k2}

文字列エリアに対して取消し線の先端までの横方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

カッコ内のパラメーターは省略することができます。なお、省略時は、(横倍率、縦倍率の大きい方の文字倍率) × 6 ドットとなります。

Jp_{m1}P_{m2}P_{n1}P_{n2}

強調文字を指定します。

省略可能です。省略時、強調処理は行いません。

“J” を指定した場合は 4 桁固定です。

P_{m1}P_{m2}

強調文字の横方向シフトドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 16

P_{n1}P_{n2}

強調文字の縦方向シフトドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 16

Mp_o

チェックデジットの付加指定をします。省略可能です。省略時、チェックデジットは描画しません。

P_o

チェックデジットの種類を指定します。

0：モジュラス 10（データ+チェックデジットを描画）

1：モジュラス 43（データ+チェックデジットを描画）

PpP_{q1}P_{q2}P_{q3}P_{q4}P_{q6}P_{q6}P_{q7}P_{q8}P_{q9}P_{q10}

印刷するデータ列のインクリメント／デクリメントを指定します。

省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_p

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

＋：インクリメント

－：デクリメント

P_{q1}P_{q2}P_{q3}P_{q4}P_{q6}P_{q6}P_{q7}P_{q8}P_{q9}P_{q10}

インクリメント／デクリメント (**p_p**) の増減値を指定します。10 桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

Zp_{r1}P_{r2}

ゼロサプレスを指定します。

省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。

P_{r1}P_{r2}

ゼロサプレスする桁数です。2 桁固定で指定します。

【設定範囲】

00 ~ 40

Pps

文字寄せを指定します。
省略可能です。省略時、左寄せとなります。

Ps

文字の位置を指定します。

- 1：左寄せ
- 2：中央寄せ
- 3：右寄せ
- 4Pt1Pt2Pt3Pt4：均等割付け
- 5Pt1Pt2Pt3Pt4Pu1Pu2Pu3Pv1Pv2：自動改行

ps=4 の場合

Pt1Pt2Pt3Pt4

文字列エリア X 方向です。4 桁固定で
0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】
0050 ~ 1060

ps=5 の場合

Pt1Pt2Pt3Pt4

文字列エリア X 方向です。4 桁固定で
0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】
0050 ~ 1060

Pu1Pu2Pu3

改行量です。3 桁固定で 0.1mm 単位に指
定できます。

【設定範囲】
010 ~ 500

Pv1Pv2

行数です。2 桁固定で指定します。

【設定範囲】
01 ~ 99

Pw1Pw2Pw3...Pwn

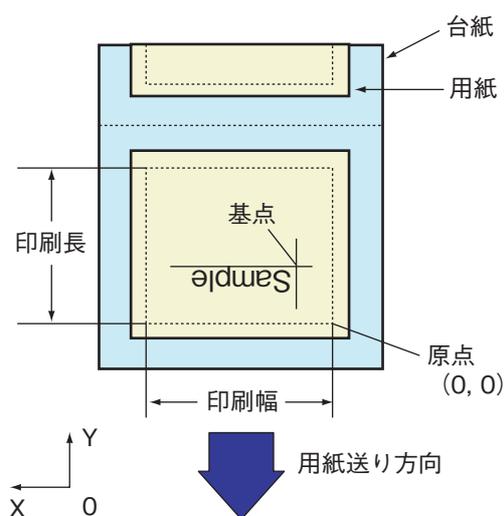
印刷するデータ列 (省略可能)
最大 255 桁です。

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

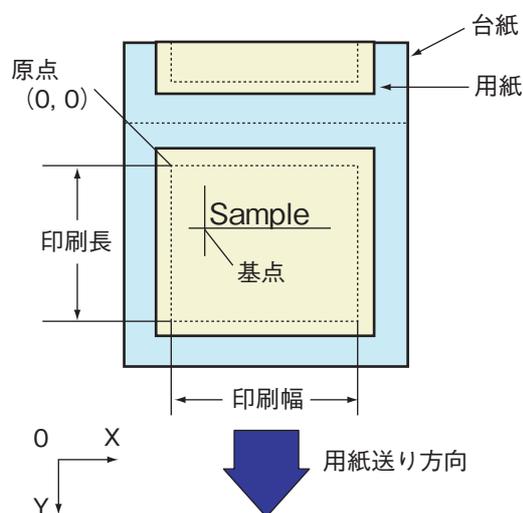
説明

- 書式番号
ビットマップフォントデータコマンド ([\[ESC\] RC \(53 ページ\)](#)) で文字列の描画を行う場合に指定する書式番号です。すでに登録されている書式番号を使用した場合、上書き登録されます。
- 基点

印刷方向：通常印刷の場合



印刷方向：180° 回転印刷の場合

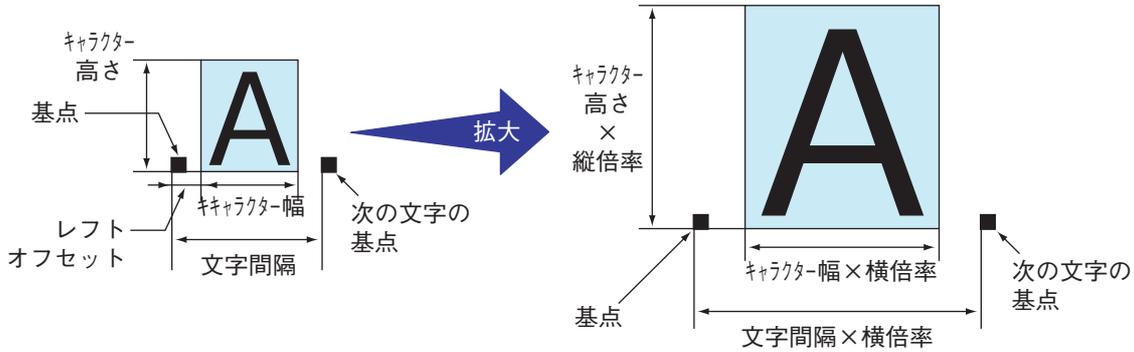


基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。

- 横倍率、縦倍率



□ 基点と倍率の関係



- フォント種類

A: 明朝 8ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

B: 明朝 10ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

C: 明朝 10ポイント (BOLD)

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

D: 明朝 12ポイント (BOLD)

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

E: 明朝 14ポイント (BOLD)

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN

F: 明朝 12ポイント (斜体)

!"#\$%&'()+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN*

G: ゴシック 6ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~☒üéää

H: ゴシック 10ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdef

I: ゴシック 12ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[

J: ゴシック 12ポイント (BOLD)

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN

K:ゴシック 14 ポイント (BOLD)

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNQRST

L:ゴシック 12 ポイント (斜体)

!"#\$%&'()+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNQRST*

S:OCR-A 12 ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNQRSTUVWXYZ[¥]^_`habcdefghijklmnop

T:OCR-B 12 ポイント

!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnop

U:漢字ゴシック体 (16×16 ドット)

あいうえおアイウエオ亜亜娃阿哀愛 ABCDE abcde 1 2 3 4 5 ABCDEabcde12345 芦鯨梓压斡扱 I II III 春夏秋冬東西南北

V:漢字ゴシック体 (24×24 ドット)

あいうえおアイウエオ亜亜娃阿哀愛 ABCDE abcde 1 2 3 4 5 ABCDEabcde12345 芦鯨梓压斡扱 I II III 春夏秋冬東西南北

W:漢字ゴシック体 (32×32 ドット)

あいうえおアイウエオ亜亜娃阿哀愛 ABCDE abcde 1 2 3 4 5 ABCDEabcde12345 芦鯨梓压斡扱 I II III 春夏秋冬東西南北

X:漢字ゴシック体 (48×48 ドット)

あいうえおアイウエオ亜亜娃阿哀愛 ABCDE abcde 1 2 3 4 5 ABCDEabcde12345 芦鯨梓压斡扱 I II III 春夏秋冬東西南北

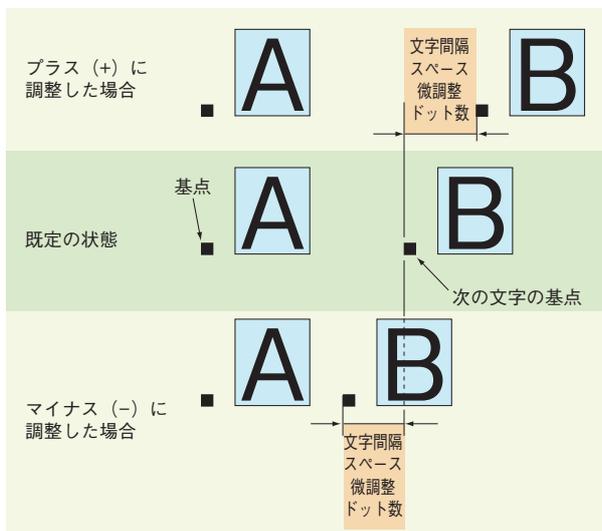
v:漢字明朝体 (24×24 ドット)

あいうえおアイウエオ亜亜娃阿哀愛 ABCDE abcde 1 2 3 4 5 ABCDEabcde12345 芦鯨梓压斡扱 I II III 春夏秋冬東西南北

w:漢字明朝体 (32×32 ドット)

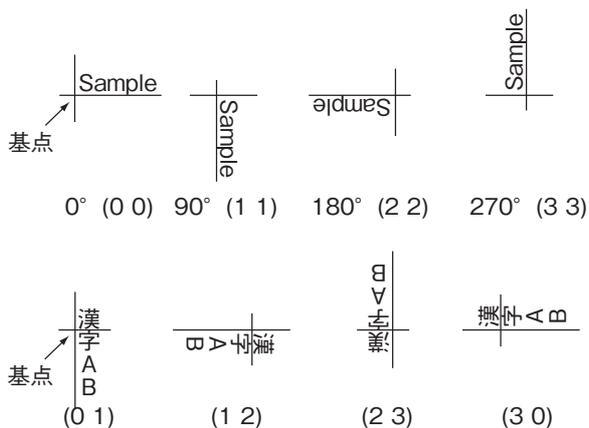
あいうえおアイウエオ亜亜娃阿哀愛 ABCDE abcde 1 2 3 4 5 ABCDEabcde12345 芦鯨梓压斡扱 I II III 春夏秋冬東西南北

- 文字間スペース微調整
文字間スペースを指定した場合、文字ごとに定まっている文字間隔と指定値を加えた値で描画を行います。文字間スペースの指定がない場合、またはフォント間のスペースドット数が0の場合、文字ごとに定まっている文字間隔のピッチで描画を行います。



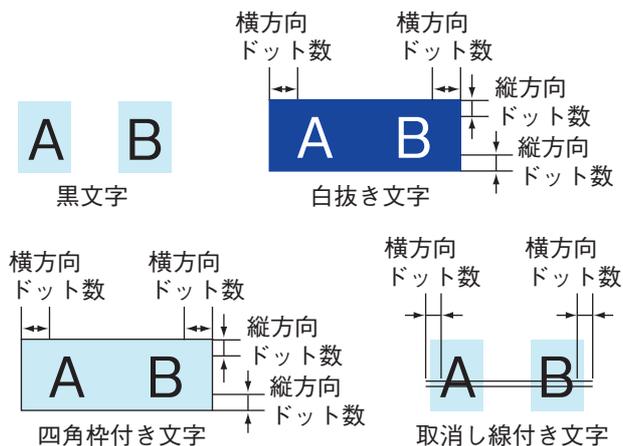
文字間隔×横倍率

- 文字回転および文字列回転の方向



01、12、23、30 は、フォント種類が U、V、W、X、v、w の時のみ可能です。
その他のフォント種類で指定した場合はコマンドエラーとなります。

- 文字飾り指定



- 白抜き文字指定
縦、横指定した範囲内で文字を白黒反転します。範囲内で一番高さのある文字の上まで黒くします。

例
白抜き文字は下記のようになります。

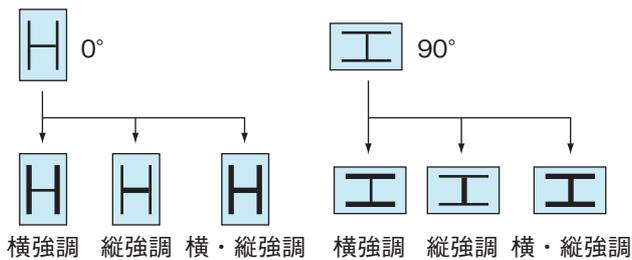


下記のようにはなりません。



- 四角枠付き文字指定
縦、横指定した範囲内に四角枠を印刷します。文字列内で一番高さのある文字の上に枠線を描画します。
- 取消し線付き文字指定
指定した範囲に取消し線を印刷します。取消し線の位置は、フォント種類により異なります。取消し線の横ドット数は、拡大による影響を受けません。

- 強調文字指定



- チェックデジットの付加指定
データ列のチェックデジットを算出し、データ列に付加して描画を行います。
ただし、モジュラス 10 付加を指定してデータ中に数字以外のデータがある場合、データ列の描画は行いません。
またモジュラス 43 付加を指定してデータ中に CODE39 で指定できるキャラクター ([94 ページ](#)の「補足」参照) 以外がある場合、描画を行いません。

フォント種類が U、V、W、X、v、w の時、チェックデジットの付加指定はできません（指定した場合、指定無しとして動作します）。

- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
フォント種類が U、V、W、X、v、w の時インクリメント／デクリメントの指定はできません（指定した場合、指定無しとして動作します）。

インクリメント／デクリメントの計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印字	0000	_0	_09	_A98	_987	0987	0987

指定した桁より上位にあるデータ列中の 0（ゼロ）をスペースに置き換えます。
ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
フォント種類が U、V、W、X、v、w の時、ゼロサプレスの指定はできません（指定した場合、指定無しとして動作します）。

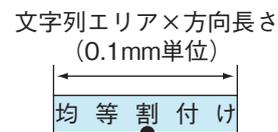
- 文字寄せの指定

左寄せ、中央寄せ、右寄せ指定時



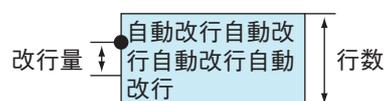
指定座標を基準に文字列を描画する位置を指定します。
印刷長を超えた場合、印刷データは破棄されます（印刷されません）。

均等割り付け指定時



指定座標を基準に文字列を描画する位置を指定します。
均等割り付けは中央寄せ基準です。
通常の指定で 1 行に文字が入りきれない場合は、文字間をつめたり、文字を縮小して印刷します。

自動改行指定時



自動改行は左基準です。
通常の指定で 1 行に文字が入りきれない場合は、文字間をつめたり、文字を縮小したりして印刷します。
自動改行を指定する場合は、印刷長を超えないようにしてください。
文字・文字列回転で 01、12、23、30 を指定した場合は、文字寄せの左基準のみ有効となります。

- 印刷するデータ列
『=』の指定により描画データを設定することができます。
最大印刷桁は 255 文字です。ただしフォント種類が U、V、W、X、v、w の時は 127 文字となります。
最大桁を超えた場合、超えた分のデータは印刷されません。
文字コード表は[資料 \(171 ページ\)](#)を参照してください。
フォント種類が U、V、W、X、v、w 以外に対して、2 バイトコードを設定した場合は、正しい印刷結果になりません。

補 足

- インクリメント／デクリメントの例を次に示します。

例：

- ビットマップフォント書式設定コマンド
(書式番号：001、インクリメント (+ 1))
- ビットマップフォント書式設定コマンド
(書式番号：002、インクリメントなし)
- ビットマップフォント書式設定コマンド
(書式番号：003、インクリメント (+ 2))
- 描画メモリークリアコマンド
- ビットマップフォントデータコマンド
(書式番号：001 「001」)
- ビットマップフォントデータコマンド
(書式番号：002 「ABC -」)
- ビットマップフォントデータコマンド
(書式番号：003 「100」)

⑧ 印刷コマンド (2 枚)

001
ABC-100
002
ABC-102

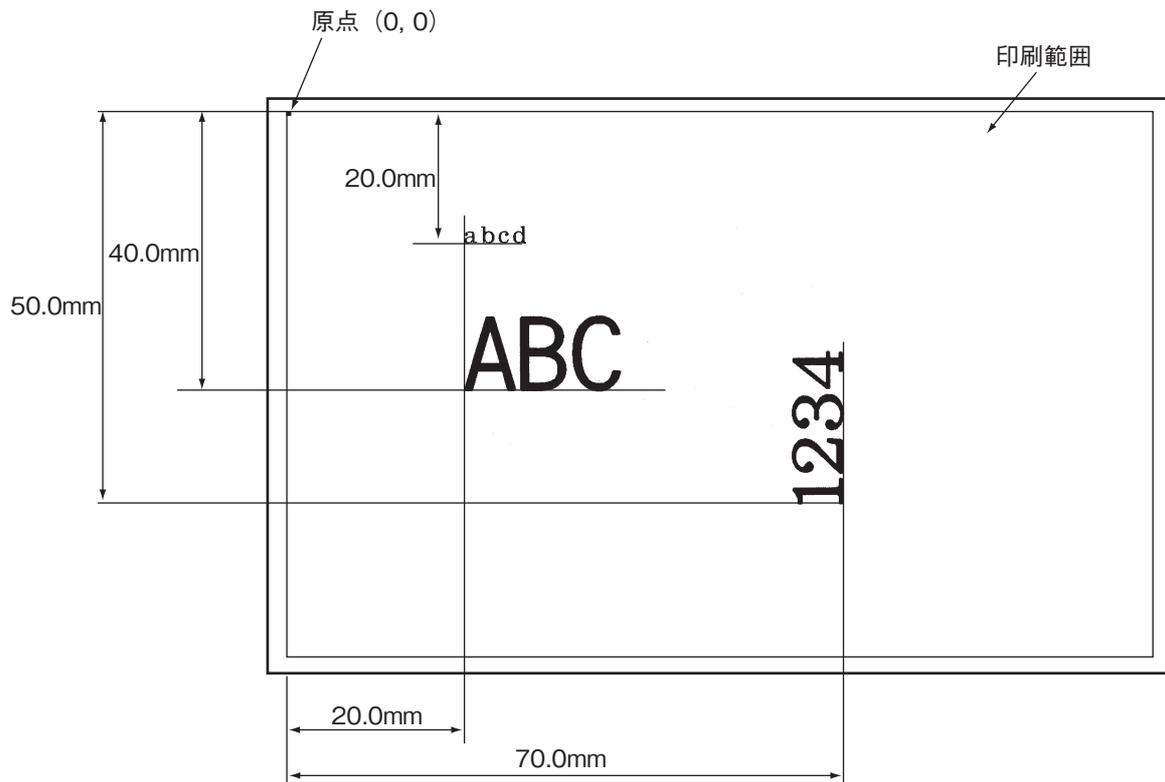
⑨ 印刷コマンド (1 枚)

003
ABC-104

参 照

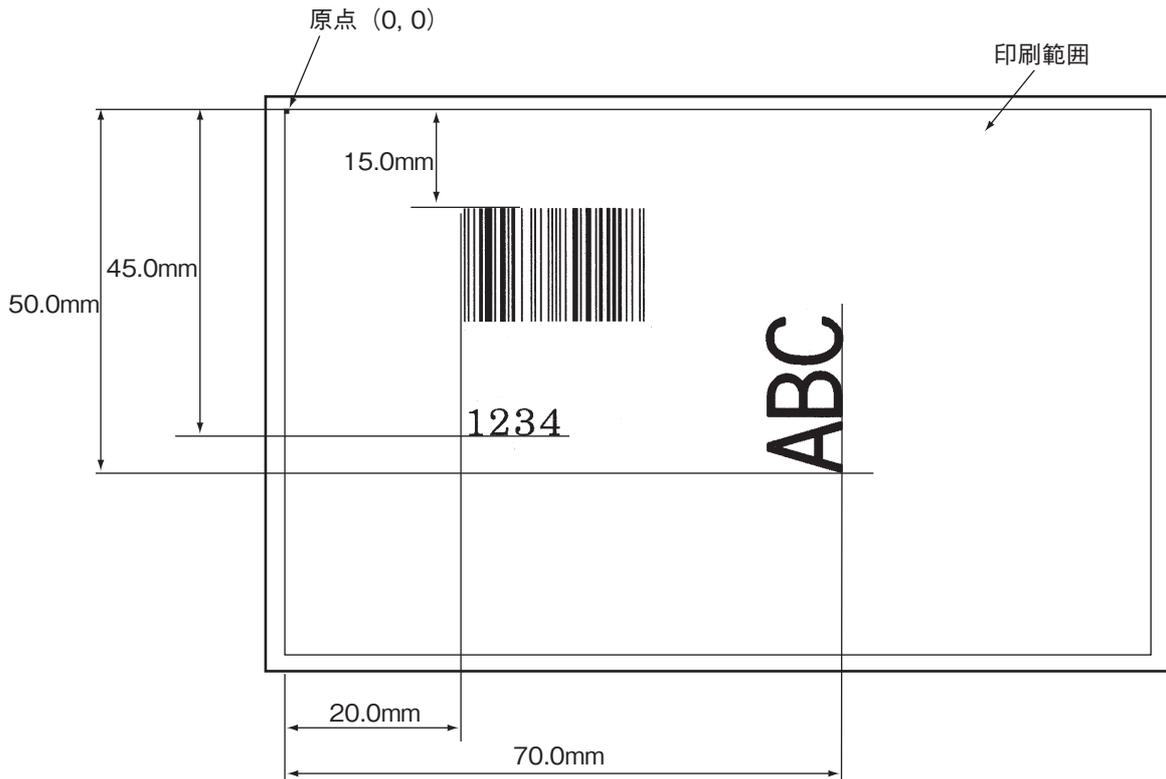
- ビットマップフォントデータ [\[ESC\] RC \(53 ページ\)](#)
- アウトラインフォント書式設定 [\[ESC\] PV \(41 ページ\)](#)
- バーコード／2次元コード書式設定 [\[ESC\] XB \(74 ページ\)](#)

(1)



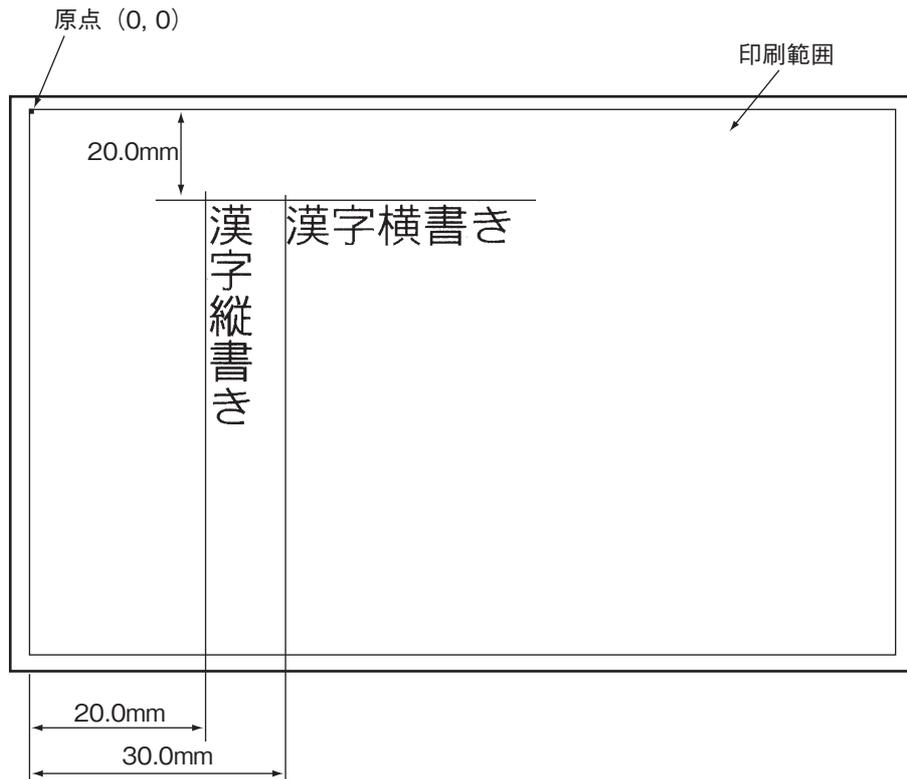
```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC000;0200,0200,1,1,B,00,B=abcd[LF][NULL]
[ESC]PC001;0200,0400,2,2,M,00,B[LF][NULL]
[ESC]PC002;0700,0500,2,2,E,33,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RC002;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(2)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0700,0500,2,2,M,33,B[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0450,0050,0050,H,00,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0150,5,3,03,0,0150=123456789012[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV01;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(3)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC000;0200,0200,15,15,X,01,B[LF][NULL]
[ESC]PC001;0300,0200,15,15,X,00,B[LF][NULL]
[ESC]RC000;漢字縦書き [LF][NULL]
[ESC]RC001;漢字横書き [LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

[ESC] PV

アウトラインフォント書式設定

アウトラインフォントを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]PV Pa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd1Pd2Pd3Pd4,Pe1Pe2Pe3Pe4,Pf(,PgPh1Ph2Ph3),Pi1Pi2,Pj(Pk1Pk2Pl1Pl2)(,MpM)(,PnPo1Po2Po3Po4Po5Po6Po7Po8Po9Po10)(,Zpp1Pp2)(,PpqPr1Pr2Pr3Pr4)(=Ps1Ps2Ps3Ps4...Psn)[LF][NUL] n=Max.255

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00～99

Pb1Pb2Pb3Pb4

文字列の基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm)～9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

文字列の基点 Y 座標を指定します。

4桁 または 5桁 で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm)～9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm)～99999 (9999.9mm)

Pd1Pd2Pd3Pd4

文字幅を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0020 (2.0mm)～0850 (85.0mm)

Pe1Pe2Pe3Pe4

文字高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0020 (2.0mm)～0850 (85.0mm)

Pf

フォント種類を指定します。

A：ゴシック（BOLD）（均等幅）

B：ゴシック（BOLD）

E：価格フォント 1

F：価格フォント 2

G：価格フォント 3

H：明朝

J：ゴシック

PgPh1Ph2Ph3

文字間スペースの微調整をします。省略可能です。省略時、微調整を行いません。

Pg

フォント間のスペースを広げるか狭めるかを指定します。

＋：広げる

－：狭める

Ph1Ph2Ph3

フォント間のスペースをドット数で指定します。3桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

000～512

Pi1Pi2

文字回転および文字列回転の方向を指定します。

00：文字回転 0° 文字列回転 0°

11：文字回転 90° 文字列回転 90°

22：文字回転 180° 文字列回転 180°

33：文字回転 270° 文字列回転 270°

P_j

文字飾り指定を指定します。

B：黒文字

W (P_{k1}P_{k2}P_{l1}P_{l2})：白抜き文字

F (P_{k1}P_{k2}P_{l1}P_{l2})：四角枠付き文字

C (P_{k1}P_{k2})：二重取消線付き文字

p_j=W の場合

P_{k1}P_{k2}

文字列エリアに対して外側に広げる横方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_{l1}P_{l2}

文字列エリアに対して外側に広げる縦方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

p_j=F の場合

P_{k1}P_{k2}

文字列エリアに対して四角枠までの横方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_{l1}P_{l2}

文字列エリアに対して四角枠までの縦方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

p_j=C の場合

P_{k1}P_{k2}

文字列エリアに対して取消し線の先端までの横方向ドット数です。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

カッコ内は省略可能です。
省略時は、(文字幅、文字高の大きい方の文字サイズ) ÷ 8 ドット) となります。

Mp_m

チェックデジットの付加を指定します。省略可能です。省略時、チェックデジットは描画しません。

P_m

チェックデジットの種類を指定します。

0：モジュラス 10

(データ+チェックデジットを描画)

1：モジュラス 43

(データ+チェックデジットを描画)

P_nP_{o1}P_{o2}P_{o3}P_{o4}P_{o5}P_{o6}P_{o7}P_{o8}P_{o9}P_{o10}

インクリメント/デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント/デクリメントは行いません。

P_n

印刷するデータ列のインクリメントするかデクリメントするかを指定します。

＋：インクリメント

－：デクリメント

P_{o1}P_{o2}P_{o3}P_{o4}P_{o5}P_{o6}P_{o7}P_{o8}P_{o9}P_{o10}

インクリメント/デクリメントの増減値です。10 桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

Zp_{p1}P_{p2}

ゼロサプレスを指定します。省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。

P_{p1}P_{p2}

ゼロサプレスする桁数です。2 桁固定で指定します。

【設定範囲】

00 ~ 40

Pp_q

文字の寄せ位置を指定します。省略可能です。省略時、左寄せとなります。

P_q

文字の位置を指定します。

1：左寄せ

2：中央寄せ

3：右寄せ

4P_{r1}P_{r2}P_{r3}P_{r4}：均等割付け

P_{r1}P_{r2}P_{r3}P_{r4}

文字列エリア X 方向です。4 桁固定で 0.1mm 単位で指定できます。

【設定範囲】

0050 ~ 1060

P_{s1}P_{s2}P_{s3}P_{s4}...P_{sn}

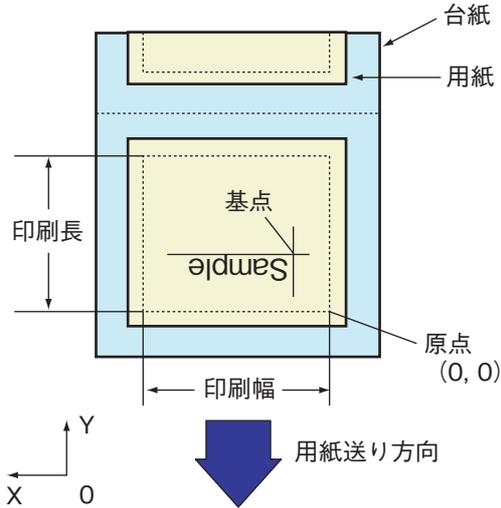
印刷するデータ列です。最大 255 桁です。省略可能です。

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

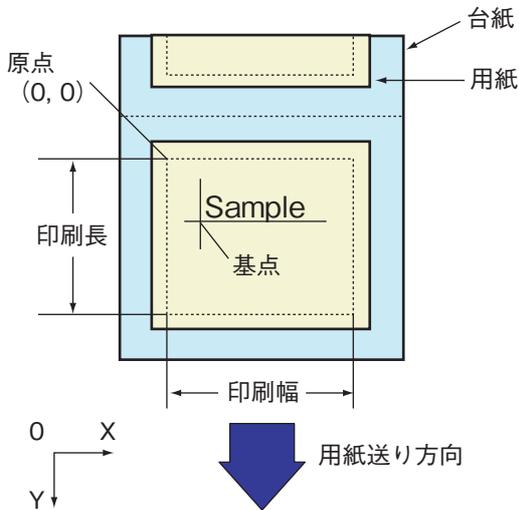
説明

- 書式番号
アウトラインフォントデータコマンド ([\[ESC\] RV \(58 ページ\)](#)) で文字列の描画を行う場合に指定します。
書式番号で指定した書式が選択されます。
- 基点

印刷方向：通常印刷の場合

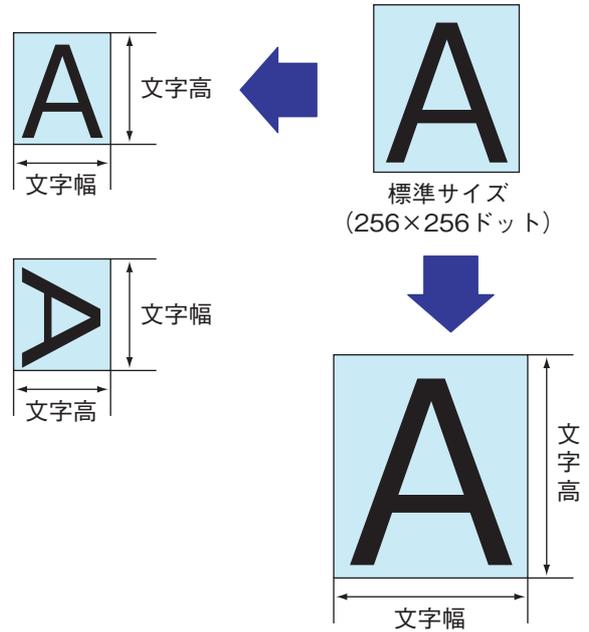


印刷方向：180° 回転印刷の場合



基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。

- 文字幅、文字高



- フォント種類

A : ゴシック (BOLD)

! " # \$ % & ' ()
0 1 2 3 4 5 6 7 8
A B C D E F G H I
a b c d e f g h i
アイウエオカキクケ

B : ゴシック (BOLD)

!"#\$%&'()*+,-./
0123456789:;<=
ABCDEFGHIJKLM
abcdefghijklmno
アイウエオカキクケコサシスセソ

□ E：価格フォント 1 (POP フォント)

**\$ % , - . / 0 1 2 3 4
5 6 7 8 9 円 ¥ ~**

□ F：価格フォント 2 (POP フォント)

**\$ % , - . / 0 1 2 3 4
5 6 7 8 9 円 ¥ ~**

□ G：価格フォント 3 (POP フォント)

**\$ % , - . / 0 1 2 3 4
5 6 7 8 9 円 ¥ ~**

□ H：明朝

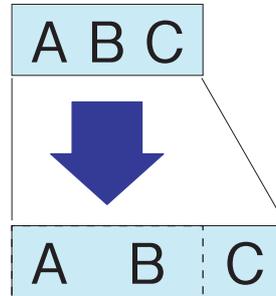
**!"#\$%&'()*+,-./
0123456789:;<
ABCDEFGHIJK
abcdefghijklmn**

□ J：ゴシック

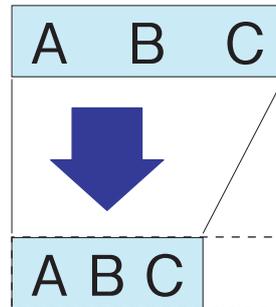
**!"#\$%&'()*+,-./
0123456789:;<
ABCDEFGHIJKL
abcdefghijklmn**

- 文字間スペース微調整
文字間スペースを指定した場合、文字ごとに定まっている文字間隔と指定値を加えた値で描画を行います。
文字間スペースの指定がない場合、またはフォント間のスペースドット数が0の場合、文字ごとに定まっている文字間隔のピッチで描画を行います。

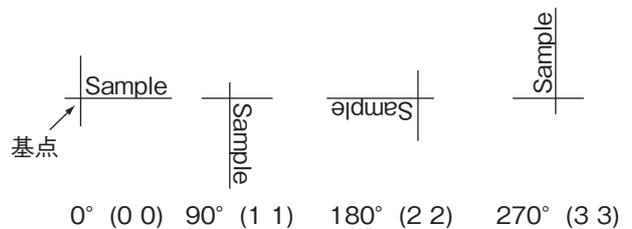
□ プラスに調整した場合



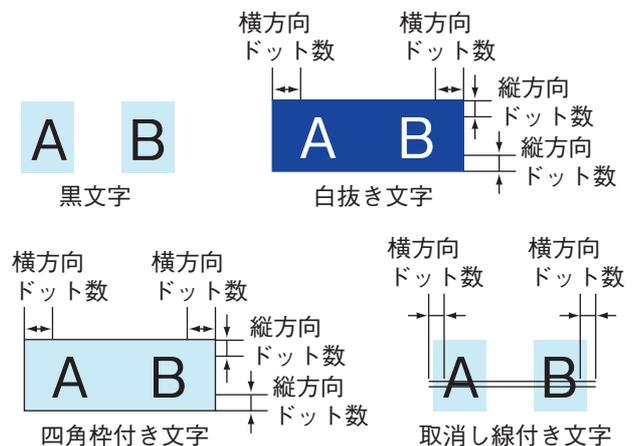
マイナスに調整した場合



- 文字回転および文字列回転の方向



- 文字飾り指定



- 白抜き文字指定
縦、横指定した範囲内で文字を白黒反転します。
範囲内で一番高さのある文字の上まで黒くします。

例
白抜き文字は下記のようになります。



下記のようにはなりません。



- 四角枠付き文字指定
縦、横指定した範囲内に四角枠を印刷します。
文字列内で一番高さのある文字の上に枠線を描画します。
- 取消し線付き文字指定
指定した範囲に取消し線を印刷します。
取消し線の位置は、フォント種類により異なります。
取消し線の横ドット数は、拡大による影響を受けません。

- チェックデジットの付加指定
データ列のチェックデジットを算出しデータ列に付加して描画を行います。ただし、モジュラス 10 付加を指定してデータ中に数字以外のデータがある場合、データ列の描画は行いません。またモジュラス 43 付加を指定してデータ中に CODE39 で指定できるキャラクター ([94 ページ](#)の「補足」参照) 以外がある場合、描画を行いません。
- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算 (インクリメント) / 減算 (デクリメント) しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
+0 / -0 指定の場合は、41 桁以上でも描画されます。
インクリメント／デクリメントの計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント/ デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス 桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印 字	0000	_0	_09	_A98	_987	0987	0987

指定した桁より上位にあるデータ列中の 0 (ゼロ) をスペースに置き換えます。
ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

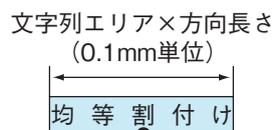
- 文字寄せの指定

- 左寄せ、中央寄せ、右寄せ指定時



指定座標を基準に文字列を描画する位置を指定します。
印刷長を超えた場合、印刷データは破棄されます (印刷されません)。

- 均等割り付け指定時



指定座標を基準に文字列を描画する位置を指定します。
均等割り付けは中央寄せ基準です。
通常の指定で 1 行に文字が入りきれない場合は、文字間をつめたり、文字を縮小して印刷します。

- 印刷するデータ列
『=』の指定により描画データを設定することができます。
最大印刷桁は 255 文字です。

補 足

- インクリメント／デクリメントの例を示します。

例：

- ① アウトラインフォント書式設定コマンド
(書式番号：001、インクリメント (+ 1))
- ② アウトラインフォント書式設定コマンド
(書式番号：002、インクリメントなし)
- ③ アウトラインフォント書式設定コマンド
(書式番号：003、インクリメント (+ 2))
- ④ 描画メモリークリアコマンド
- ⑤ アウトラインフォントデータコマンド
(書式番号：001 「001」)
- ⑥ アウトラインフォントデータコマンド
(書式番号：002 「ABC -」)
- ⑦ アウトラインフォントデータコマンド
(書式番号：003 「100」)

⑧ 印刷コマンド (2 枚)

001
ABC-100
002
ABC-102

⑨ 印刷コマンド (1 枚)

003
ABC-104

⑩ 描画メモリークリアコマンド

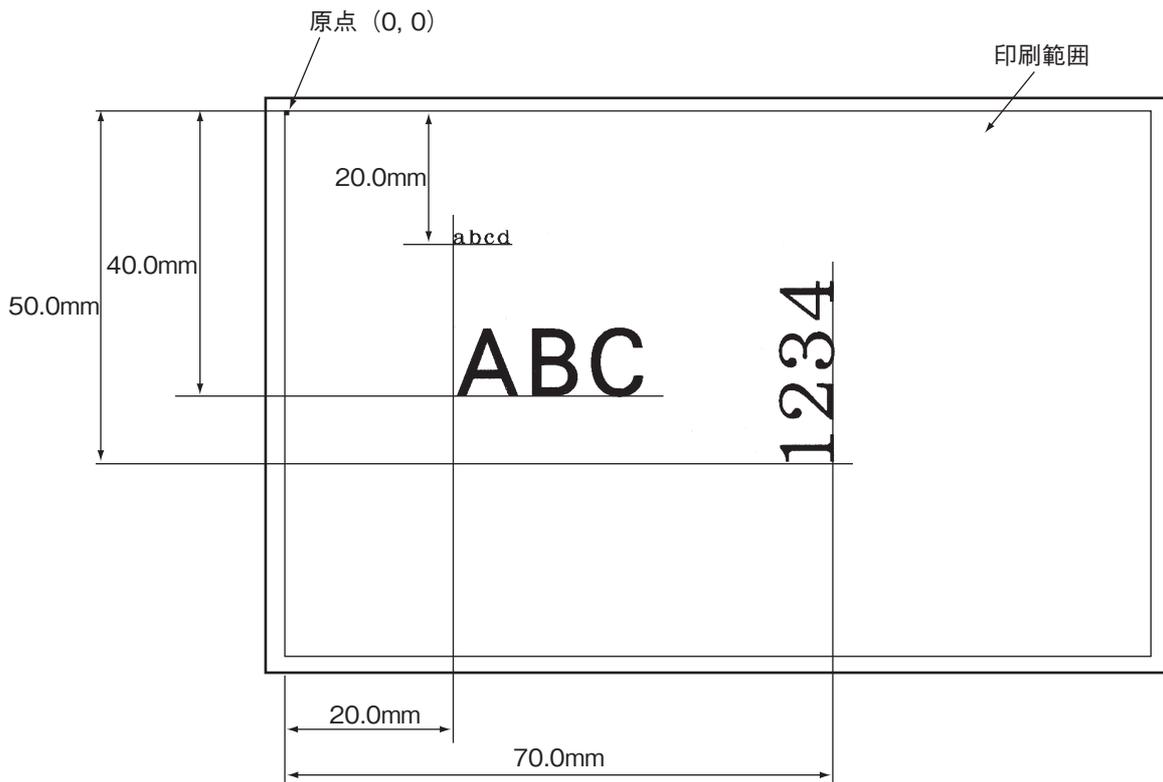
- ⑪ アウトラインフォントデータコマンド
(書式番号：02 「000000」)

000000

参 照

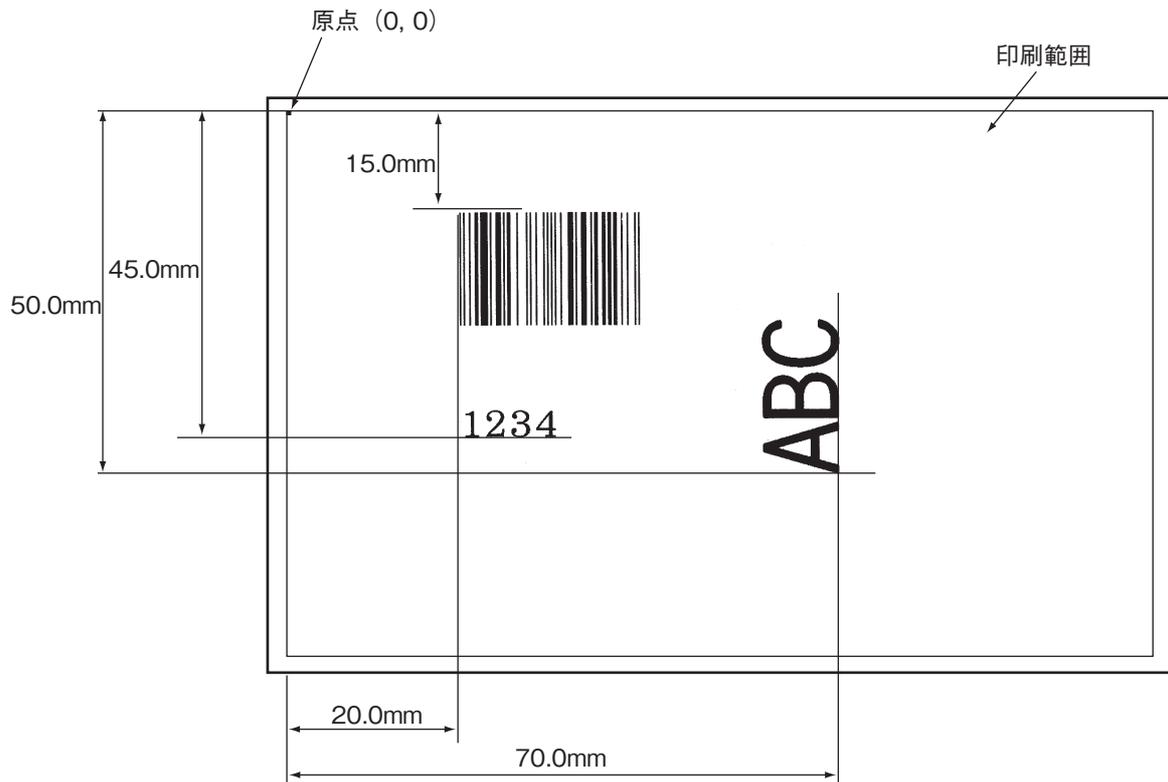
- アウトラインフォントデータ [\[ESC\] RV \(58 ページ\)](#)
- ビットマップフォント書式設定 [\[ESC\] PC \(29 ページ\)](#)
- バーコード／2次元コード書式設定..... [\[ESC\] XB \(74 ページ\)](#)

(1)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PV00;0200,0200,0030,0030,H,00,B=abcd[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0400,0125,0125,B,00,B[LF][NULL]
[ESC]PV02;0700,0500,0100,0100,H,33,B[LF][NULL]
[ESC]RV01;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV02;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(2)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0700,0500,2,2,M,33,B[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0450,0050,0050,H,00,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0150,5,3,03,0,0150=123456789012[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV01;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

[ESC] RB

バーコード / 2次元コードデータ

バーコード / 2次元コードのデータを与えます。

書式

[ESC]RB $p_{a1}p_{a2};p_{b1}p_{b2}p_{b3}\dots p_{bn}$ [LF][NUL] n=バーコードにより異なります。

$p_{a1}p_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$pb_1pb_2pb_3\dots pb_n$

印刷するデータ列です。最大桁数は、バーコードの種類により異なります。

- バーコード / 2次元コード書式設定コマンドで定義されていない書式番号を指定すると、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。

説明

- 漢字コードのコード切り換え
 - Data Matrix、PDF417、QRコードの場合、漢字コードの印刷が可能であり、文字コードはシフト JIS、JIS16進、JIS8、およびそれらコードの混在が可能です。文字コードは下記の要領で自動切り換えを行います。
- シフト JIS、JIS8
20h ~ 7Fh、A0h ~ DFh ならば、半角文字（英数カナ）。それ以外ならばシフト JIS コードとみなします。

A: 漢字【日本】

[93h]	[FAh]	[96h]	[7Bh]
日		本	

B: 漢字+半角【123日ABC本京】

[31h]	[32h]	[33h]	[93h]	[FAh]	[41h]	[42h]	[43h]	[96h]	[FBh]
1	2	3	日	A	B	C		本	

C: 半角【abc123アイウ】

[61h]	[62h]	[63h]	[31h]	[32h]	[33h]	[B1h]	[B2h]	[B3h]
a	b	c	1	2	3	ア	イ	ウ

- JIS16 進
[ESC]K ~ [ESC]H の間は、JIS16 進コードとみなします。

A: 漢字【日本】

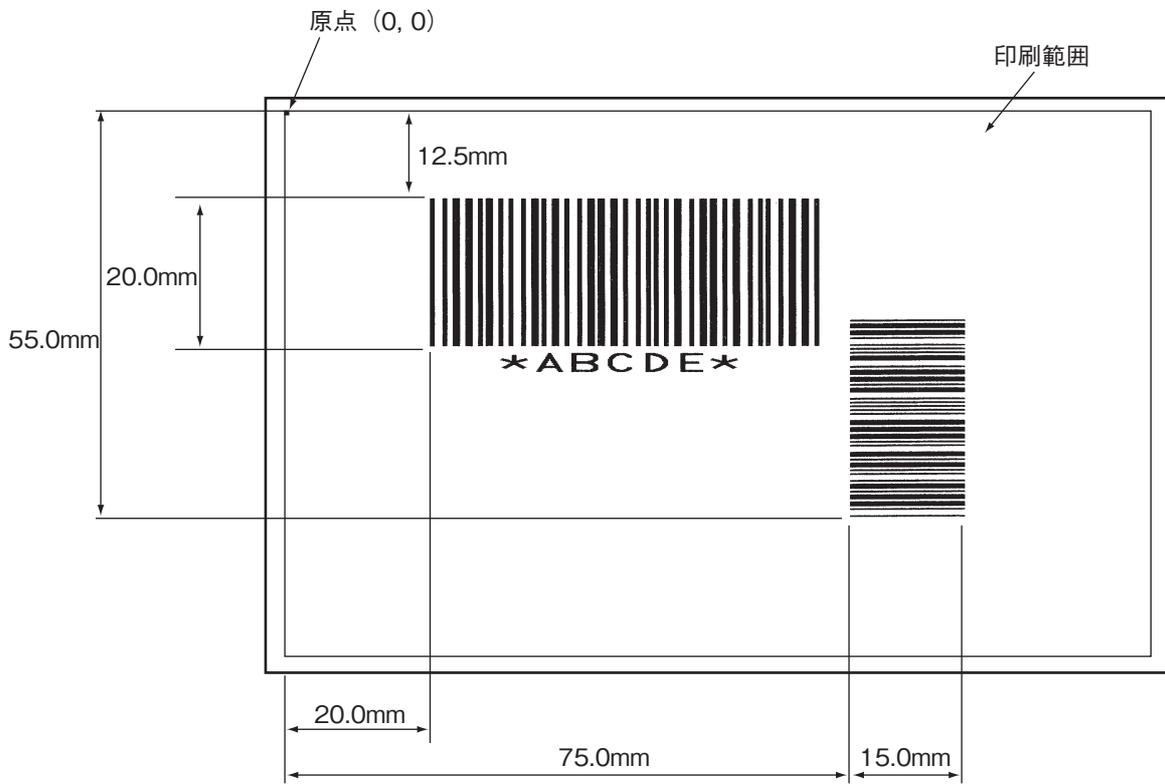
[1Bh] [4Bh] [46h] [7Ch] [4Bh] [5Ch] [1Bh] [48h]
[ESC] K 日 本 [ESC] H

B: 漢字+半角【123 日 ABC 本】

[31h] [32h] [33h] [1Bh] [48h] [46h] [7Ch] [1Bh] [48h] [41h] [42h] [43h]
1 2 3 [ESC] K 日 [ESC] H A B C
[1Bh] [4Bh] [4Bh] [5Ch] [1Bh] [48h]
[ESC] K 本 [ESC] H

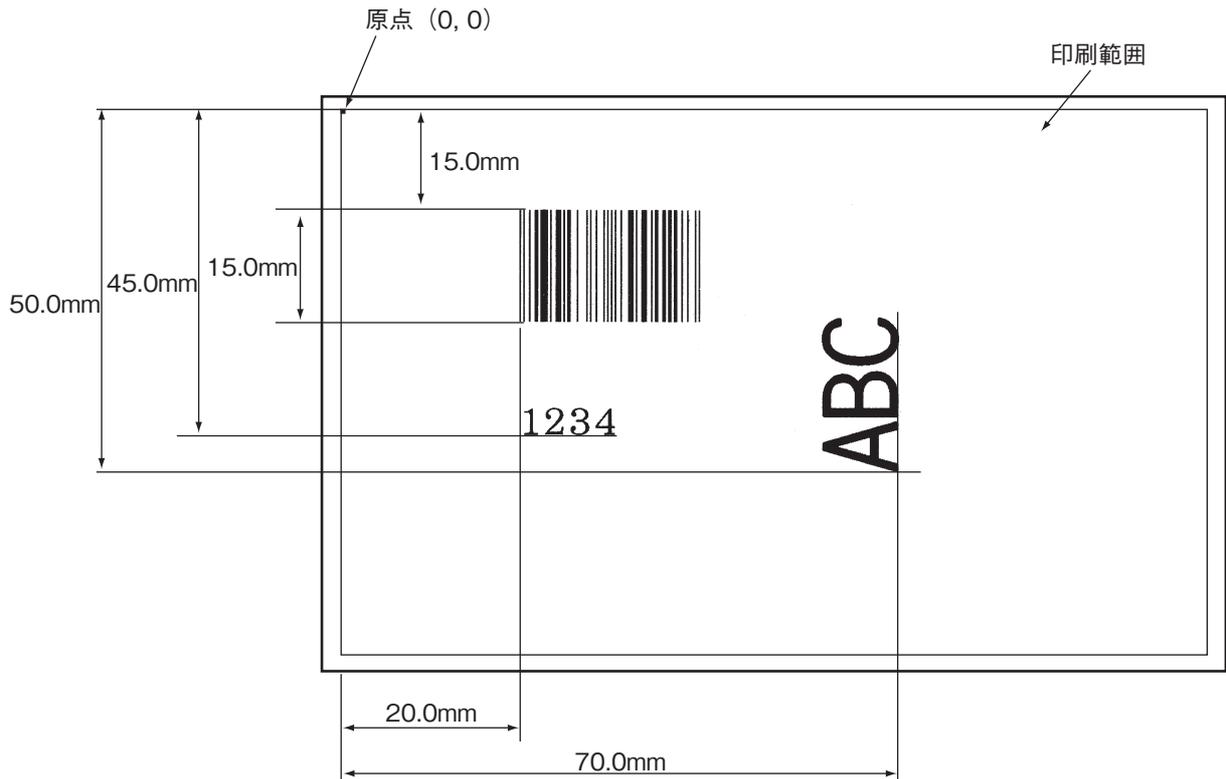
例題

(1)



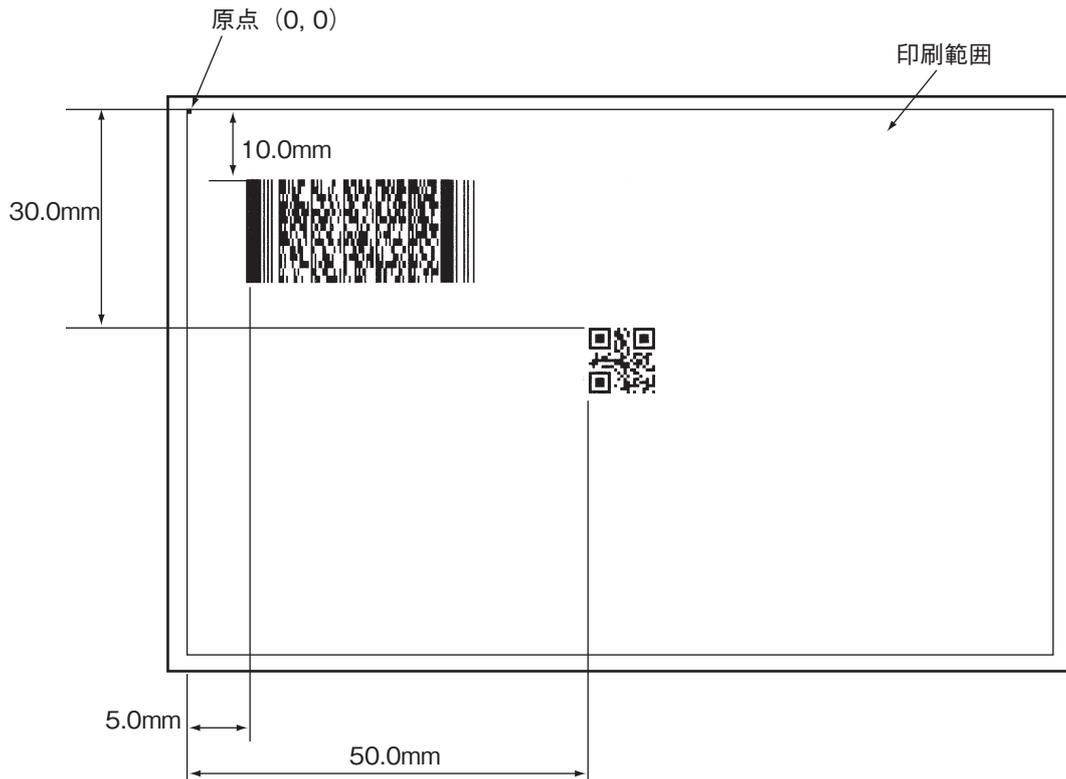
```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0125,3,1,08,08,12,12,04,0,0200,+0000000000,1,00,N[LF][NULL]
[ESC]XB02;0750,0550,3,1,03,03,08,08,03,3,0150=12345[LF][NULL]
[ESC]RB01;*ABCDE*[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(2)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0700,0500,2,2,M,33,B[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0450,0050,0050,H,00,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0150,5,3,03,0,0150=123456789012[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV01;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4000[LF][NULL]
```

(3)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]XB01;0050,0100,P,04,03,03,0,0010[LF][NULL]
[ESC]XB02;0500,0300,T,L,05,A,0[LF][NULL]
[ESC]RB01;PDF417 Sample[LF][NULL]
[ESC]RB02;QRCODE Sample[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4000[LF][NULL]
```

[ESC] RC

ビットマップフォントデータ

ビットマップフォント列のデータを与えます。

書式

[ESC]RC $P_{a1}P_{a2}P_{a3};P_{b1}P_{b2}P_{b3}\dots P_{bn}$ [LF][NUL] n=Max.255

$P_{a1}P_{a2}P_{a3}$

書式番号を指定します。2桁または3桁です。

【設定範囲】

2桁の場合

00 ~ 99

3桁の場合

000 ~ 199

- ビットマップフォント書式設定コマンド [\[ESC\] PC \(29 ページ\)](#) で定義されていない書式番号を指定するとコマンドエラーになります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}\dots P_{bn}$

印刷するデータ列です。最大 255 桁です (フォント種類が U、V、W、X、v、w の時は 127 文字です)。

- 最大印刷桁を超えた分のデータは印刷されません。
- 文字コードは後述文字コード表を参照してください。

説明

- 漢字コードのデータ列
フォント種類が U、V、W、X、v、w の場合日本語漢字となり JIS 非漢字、JIS 第一水準、JIS 第二水準、特殊文字、半角英数字が印刷可能です。
文字コードはシフト JIS、JIS16 進、JIS8、およびそれらコードの混在が可能です。
 - 漢字コードのコード切り換え
文字コードは下記の要領で自動切り換えを行います。
- シフト JIS、JIS8
20h ~ 7Fh、A0h ~ DFh ならば、半角文字 (英数カナ)、それ以外ならばシフト JIS コードとみなします。

A: 漢字【日本】

[93h] [FAh] [96h] [7Bh]

日 本

B: 漢字+半角【123日ABC本京】

[31h] [32h] [33h] [93h] [FAh] [41h] [42h] [43h] [96h] [FBh]

1 2 3 日 A B C 本

C: 半角【abc123アイウ】

[61h] [62h] [63h] [31h] [32h] [33h] [B1h] [B2h] [B3h]

a b c 1 2 3 ア イ ウ

□ JIS16 進

JIS16 進モード中、印刷コマンドやその他のコマンドは機能しません（解除しない限りは、すべてのコードを JIS16 進コードとして扱います）。

[ESC]K ~ [ESC]H の間は、JIS16 進コードとみなします。

A：漢字【日本】

[1Bh] [4Bh] [46h] [7Ch] [4Bh] [5Ch] [1Bh] [48h]
[ESC] K 日 本 [ESC] H

B：漢字+半角【123日ABC本】

[31h] [32h] [33h] [1Bh] [48h] [46h] [7Ch] [1Bh] [48h] [41h] [42h] [43h]
1 2 3 [ESC] K 日 [ESC] H A B C
[1Bh] [4Bh] [4Bh] [5Ch] [1Bh] [48h]
[ESC] K 本 [ESC] H

- 同一ページ上で漢字と外字を混在させる時
文字コードは下記の要領で指定します。

□ シフト JIS、JIS8

20h ~ 7Fh、A0h ~ DFh ならば、半角文字（英数カナ）。それ以外ならばシフト JIS コードとみなし、F040H ~ F07EH、F080H ~ F0FCH ならば外字コードとなります。

A：漢字+外字【日本（外字コード F040h）】

[93h] [FAh] [96h] [7Bh] [F0h] [40h]
日 本 (外字)

B：漢字+半角+外字【123日ABC本（外字コード F05Ah）】

[31h] [32h] [33h] [93h] [FAh] [41h] [42h] [43h] [96h] [7Bh] [F0h] [5Ah]
1 2 3 日 A B C 本 (外字)

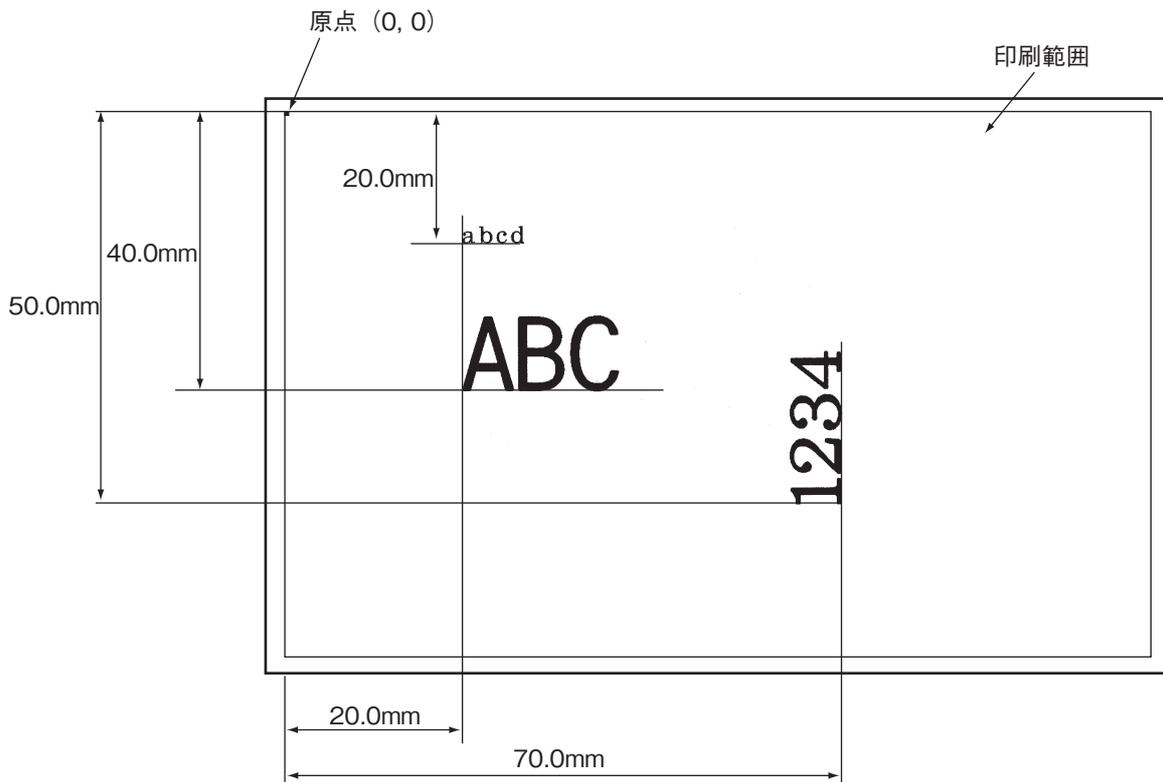
C：半角+外字【abc123アイ（外字コード F0FCh）】

[61h] [62h] [63h] [31h] [32h] [33h] [B1h] [B2h] [B3h] [F0h] [FCh]
a b c 1 2 3 ア イ り (外字)

参 照

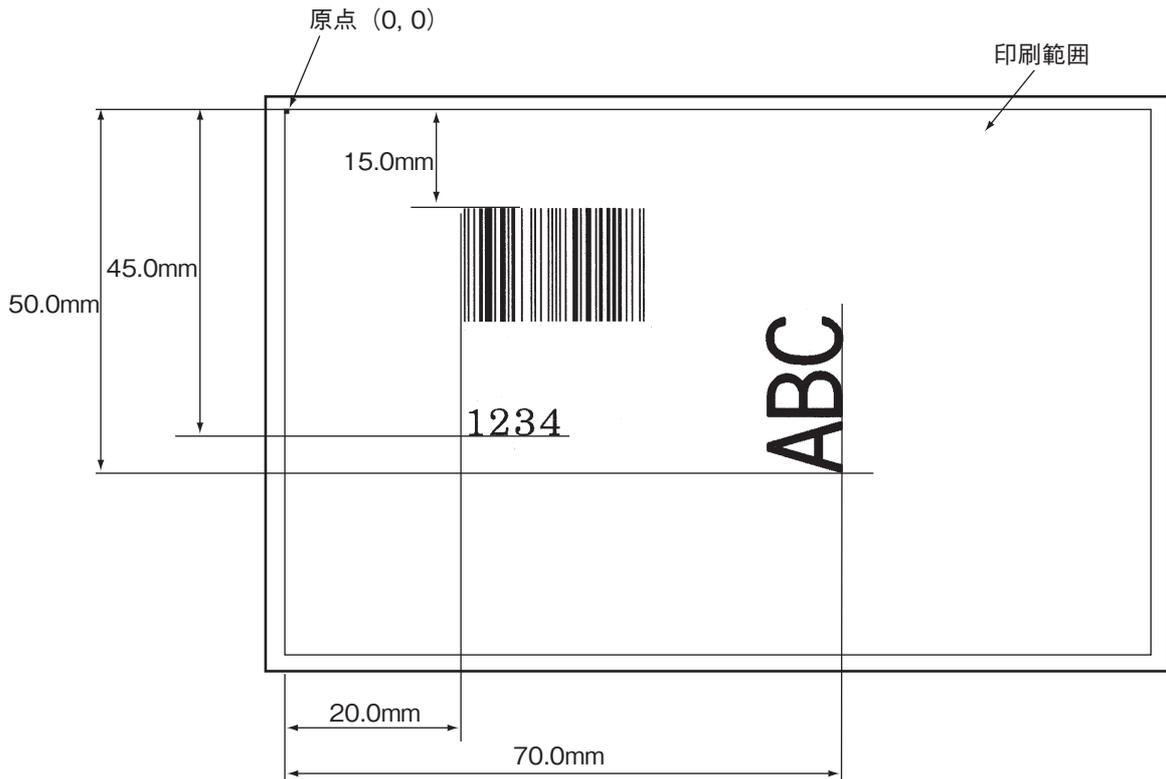
- ビットマップフォント書式設定 [\[ESC\] PC \(29 ページ\)](#)

(1)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC000;0200,0200,1,1,B,00,B=abcd[LF][NULL]
[ESC]PC001;0200,0400,2,2,M,00,B[LF][NULL]
[ESC]PC002;0700,0500,2,2,E,33,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RC002;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(2)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0700,0500,2,2,M,33,B[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0450,0050,0050,H,00,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0150,5,3,03,0,0150=123456789012[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV01;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

はじめに

目次

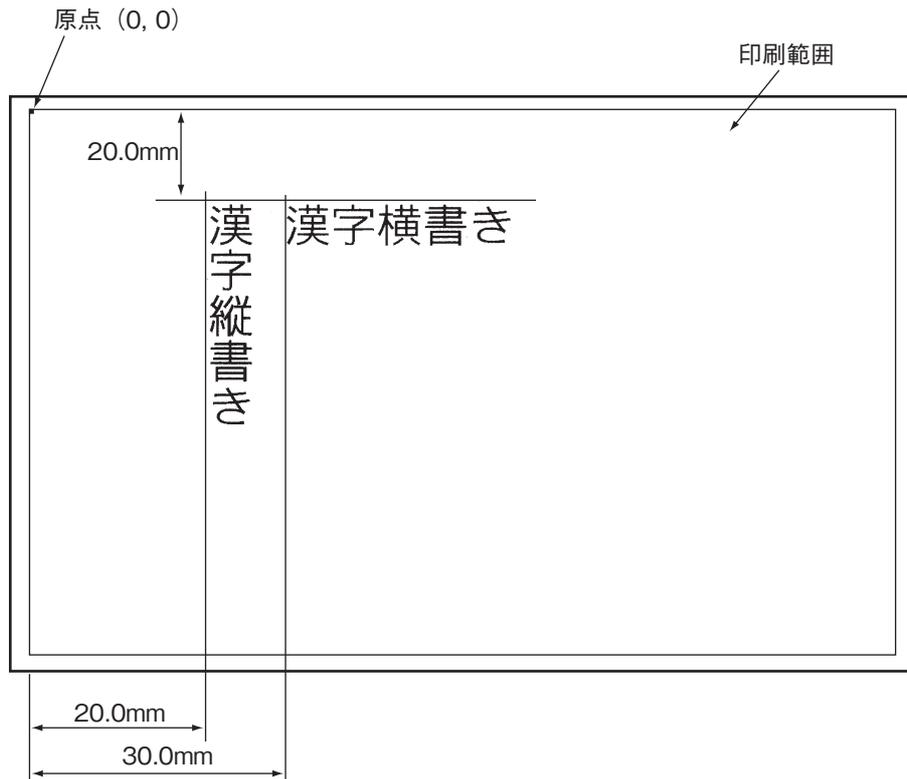
印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

(3)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC000;0200,0200,15,15,X,01,B[LF][NULL]
[ESC]PC001;0300,0200,15,15,X,00,B[LF][NULL]
[ESC]RC000;漢字縦書き [LF][NULL]
[ESC]RC001;漢字横書き [LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

[ESC] RV

アウトラインフォントデータ

アウトラインフォント列のデータを与えます。

書式

[ESC]RV $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}$ ----- P_{bn} [LF][NUL] n=Max.255

$P_{a1}P_a$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00～99

- ビットマップフォント書式設定コマンド [\[ESC\] PV \(41 ページ\)](#) で定義されていない書式番号を指定するとコマンドエラーになります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}$ ----- P_{bn}

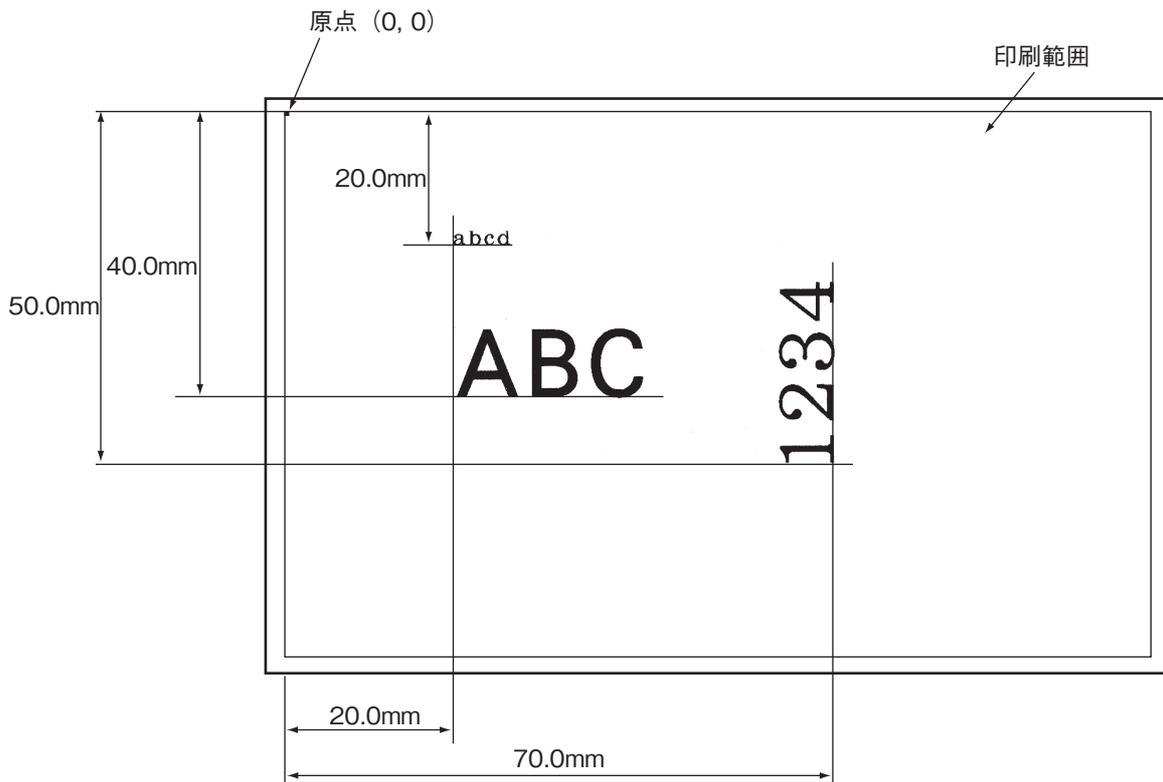
印刷するデータ列です。最大 255 文字です。

- 最大印刷桁を超えた分のデータは破棄されません。
- 文字コードは [資料 \(171 ページ\)](#) を参照してください。

参照

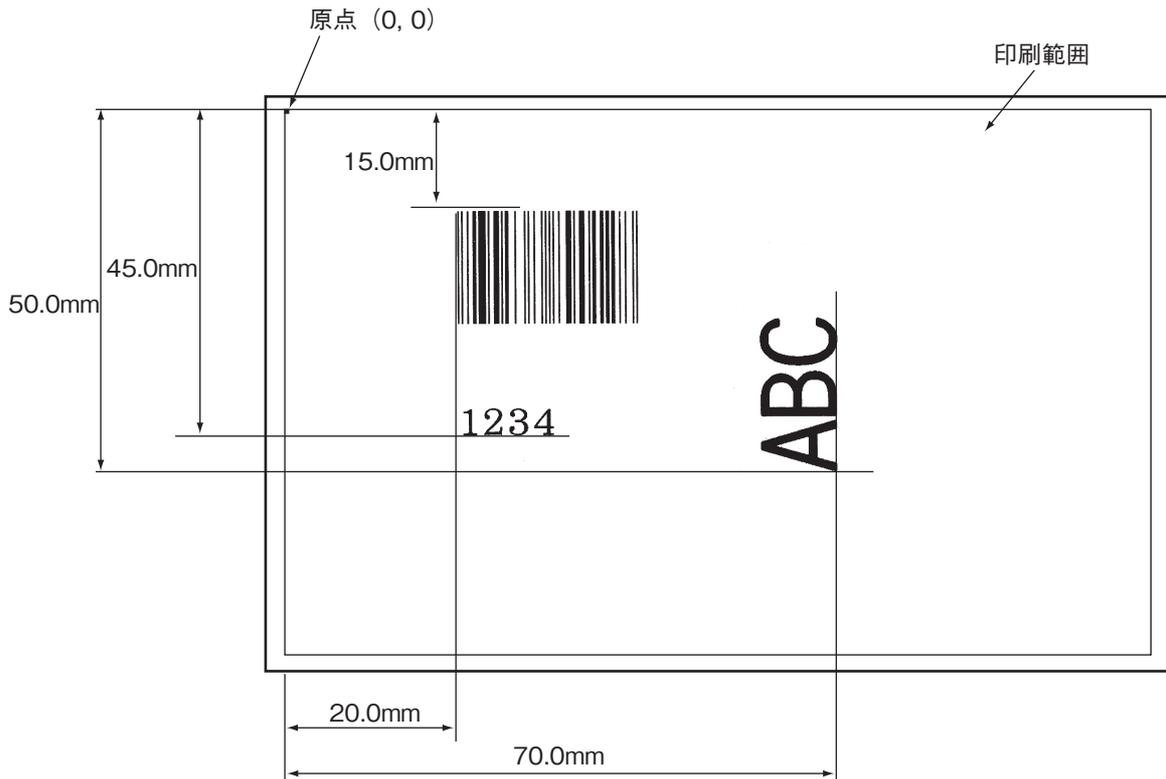
- アウトラインフォント書式設定 [\[ESC\] PV \(41 ページ\)](#)

(1)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PV00;0200,0200,0030,0030,H,00,B=abcd[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0400,0125,0125,B,00,B[LF][NULL]
[ESC]PV02;0700,0500,0100,0100,H,33,B[LF][NULL]
[ESC]RV01;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV02;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(2)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0700,0500,2,2,M,33,B[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0450,0050,0050,H,00,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0150,5,3,03,0,0150=123456789012[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV01;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

[ESC] SG

グラフィック描画

グラフィックデータを描画します。

書式

```
[ESC]SG;Pa1Pa2Pa3Pa4,Pb1Pb2Pb3Pb4Pb5,Pc1Pc2Pc3Pc4,Pd1Pd2Pd3Pd4Pd5,Pe,Pf1Pf2Pf3
…Pfn[LF][NUL]
```

Pa1Pa2Pa3Pa4

グラフィックデータを描画する基点X座標を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pb1Pb2Pb3Pb4Pb5

グラフィックデータを描画する基点Y座標を指定します。4桁または5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4

グラフィック幅ドット数を指定します。4桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 ~ 9999

グラフィックデータ種別が、“2：BMP ファイル”の場合は、この指定は無視されます。

Pd1Pd2Pd3Pd4Pd5

グラフィック高さドット数を指定します。4桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合：0000 ~ 9999

5桁の場合：00000 ~ 99999

- グラフィックデータ種別が、“2：BMP ファイル”の場合は、この指定は無視されます（グラフィック幅の情報はグラフィックデータに含まれています）。
- グラフィックデータ種別が、“3：TOPIX 圧縮モード”の場合は、解像度を指定します。
0150 または 00150：150dpi
0300 または 00300：300dpi
0305 または 00305：305dpi

Pe

グラフィックデータ種別を指定します。

0：ニブルモード（上書き描画）

1：ヘキサモード（上書き描画）

2：BMP ファイルモード

3：TOPIX 圧縮モード

4：ニブルモード（重ね描画）

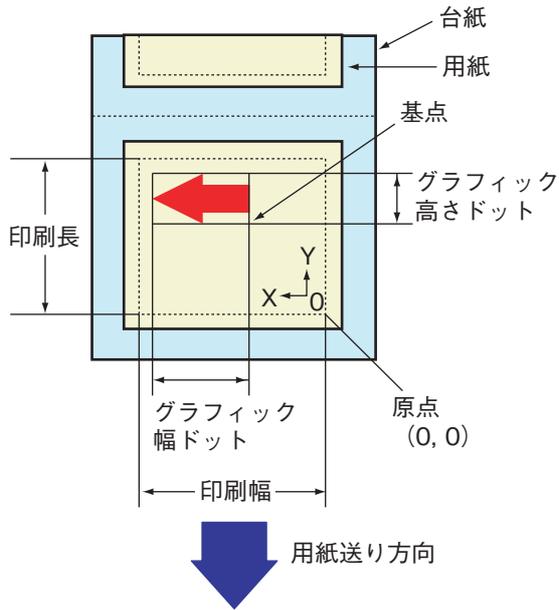
5：ヘキサモード（重ね描画）

Pf1Pf2Pf3…Pfn

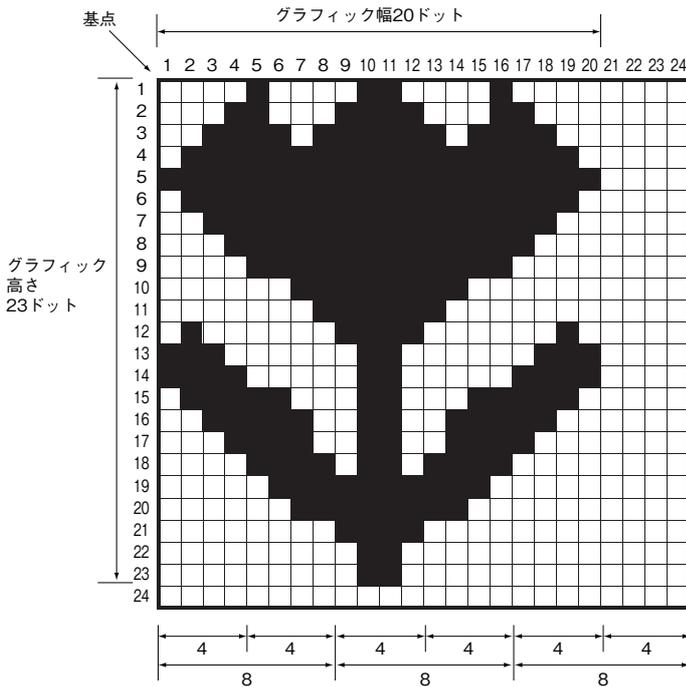
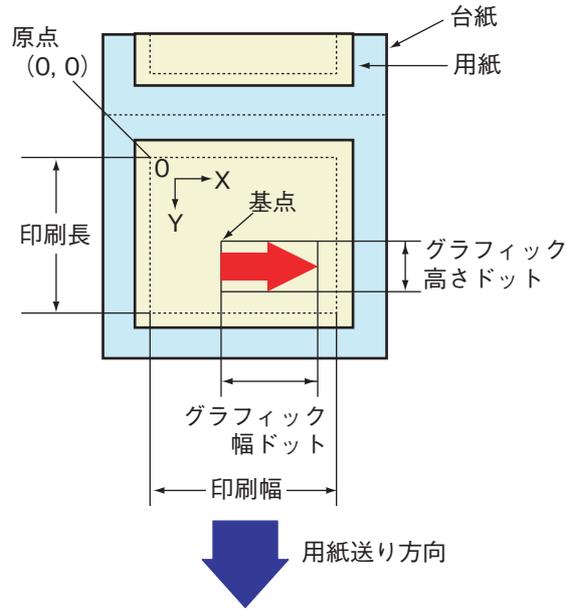
グラフィックデータです。

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

印刷方向：通常印刷の場合



印刷方向：180° 回転印刷の場合



ヘキサモード		ニブルモード						
08	61	00	30	38	36	31	30	30
18	F1	80	31	38	3F	31	38	30
3D	FB	C0	33	3D	3F	3B	3C	30
7F	FF	E0	37	3F	3F	3F	3E	30
FF	FF	F0	3F	3F	3F	3F	3F	30
7F	FF	E0	37	3F	3F	3F	3E	30
3F	FF	C0	33	3F	3F	3F	3C	30
1F	FF	80	31	3F	3F	3F	38	30
0F	FF	00	30	3F	3F	3F	30	30
03	FC	00	30	33	3F	3C	30	30
01	F8	00	30	31	3F	38	30	30
40	F0	20	34	30	3F	30	32	30
E0	60	70	3E	30	36	30	37	30
F0	60	F0	3F	30	36	30	3F	30
7C	63	E0	37	3C	36	33	3E	30
3E	67	C0	33	3E	36	37	3C	30
1E	67	80	31	3E	36	37	38	30
0F	6F	00	30	3F	36	3F	30	30
07	FE	00	30	37	3F	3E	30	30
03	FC	00	30	33	3F	3C	30	30
00	F0	00	30	30	3F	30	30	30
00	60	00	30	30	36	30	30	30
00	00	00	30	30	30	30	30	30

□ ニブルモード

グラフィックデータは4ドットずつ区切り、基点から順に送信します。送信するグラフィックデータは30H～3FHです。

X方向の最小単位は8ドットとし、データのないドットはデータ0として送信します。

グラフィックデータ数は必ず以下のとおりとしてください。

$$\text{グラフィックデータ数} = \{(\text{グラフィック幅ドット数} + 7) / 8\} \times \text{グラフィック高さドット数} \times 2$$

{ } 内は小数点以下を切り捨てます。

□ ヘキサモード

グラフィックデータは8ドットずつ区切り、基点から順に送信します。

グラフィックデータは00H～FFHです。

X方向の最小単位は8ドットとし、データのないドットはデータ0として送信します。

グラフィックデータ数は必ず以下のとおりとしてください。

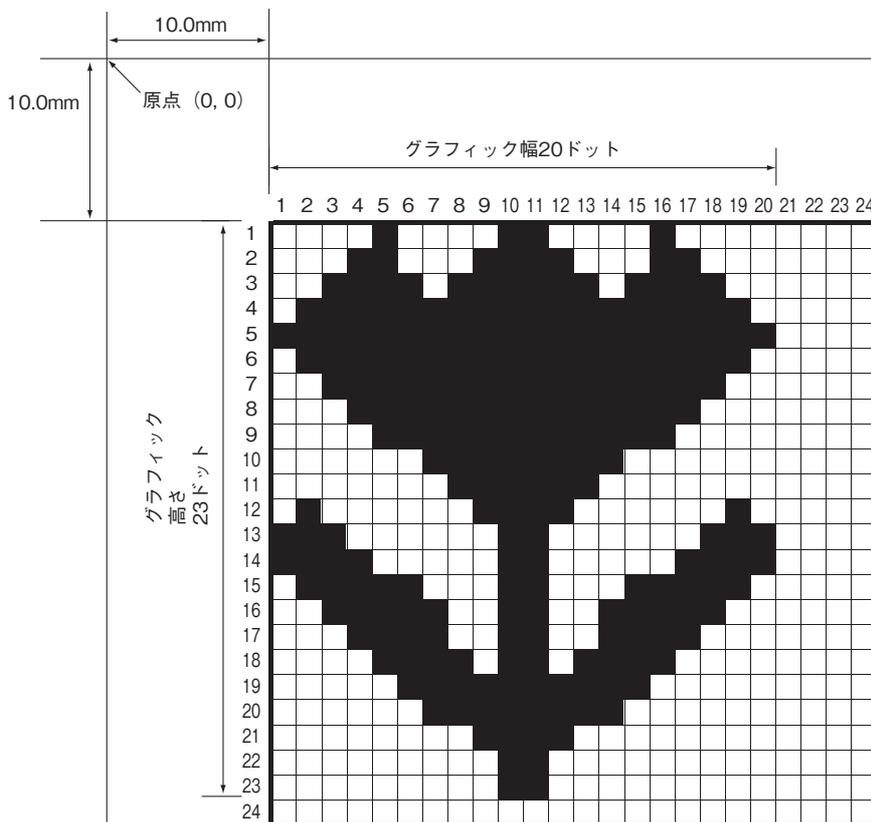
$$\text{グラフィックデータ数} = \{(\text{グラフィック幅ドット数} + 7) / 8\} \times \text{グラフィック高さドット数}$$

{ } 内は小数点以下を切り捨てます。

補 足

- 基点は、グラフィックデータの描画結果が、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- グラフィック幅ドット数、グラフィック高さドット数も同様に、グラフィックデータの描画結果が、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。

例 題



```
[ESC]C[LF][NULL]
```

```
[ESC]SG;0100,0100,0020,0023,0,08610018?1803=?;<07??>0?????07??>03??  
?<01??800??0003?<0001?80040?020>06070?060?07<63>03>67<01>67  
800?6?0007?>0003?<0000?000006000006000
```

```
[LF][NULL]
```

```
[ESC]XS;I,0001,0010C4000[LF][NULL]
```

HEX コードと対応する文字は次のとおりです。

- 30H = “0”
- 31H = “1”
- 32H = “2”
- 33H = “3”
- 34H = “4”
- 35H = “5”
- 36H = “6”
- 37H = “7”
- 38H = “8”
- 39H = “9”
- 3AH = “:”
- 3BH = “;”
- 3CH = “<”
- 3DH = “=”
- 3EH = “>”
- 3FH = “?”

用紙送りを行います。

書式

[ESC]T $P_aP_bP_cP_dP_e$ [LF][NUL]

 P_a

センサー種別を指定します。

- 0：センサーなし
- 1：反射センサー
- 2：透過センサー

 P_b

カットあり／なしを指定します。

- 0：カットなし
- 1：カットあり

 P_c

ハクリあり／なしを指定します。

- C：ハクリなし
- D：ハクリあり

 P_d

用紙送り速度を指定します。

- 2：2ips
- 4：4ips
- 6：6ips

 P_e

リボンあり／なしを指定します。

- 0：リボンなし
- 1：リボンあり

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

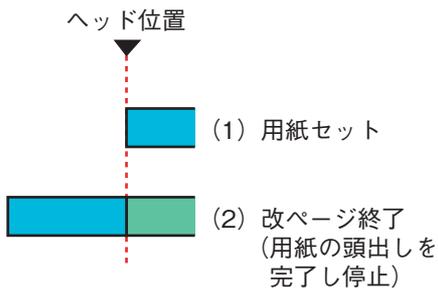
説明

- センサー種別
 - センサーなし
用紙センサーを無効にして用紙送りを行います。
 - 反射センサー
反射センサーを使用して用紙送りを行います。タグ紙の裏面に設けられた黒マークを反射センサーで自動で検出し、停止位置を調整します。
 - 透過センサー
透過センサーを使用して用紙送りを行います。用紙と用紙（ラベルとラベル）の間を透過センサーで自動で検出し、停止位置を調整します。
- カットあり／なし指定
ハクリあり／なし（ P_c ）が“C（ハクリなし）”の場合に有効です。“D（ハクリあり）”の場合は、カットなしとなります。

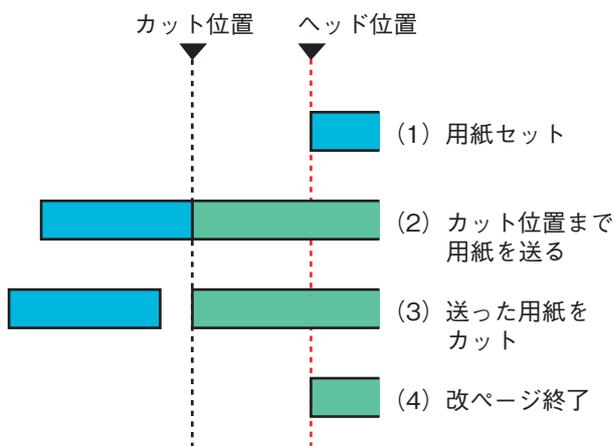
注意事項は [\[ESC\] XS \(165 ページ\)](#) を参照してください。

• 改ページ動作

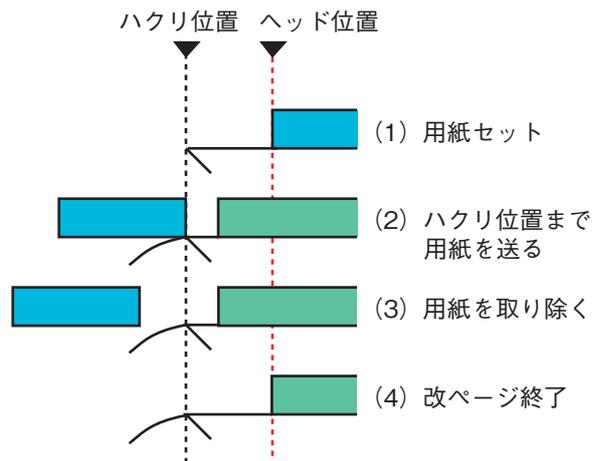
□ $[p_b=0$ (カットなし)・ $p_c=C$ (ハクリなし) の場合]



□ $[p_b=1$ (カットあり) 場合]



□ $[p_c=D$ (ハクリあり) の場合]



• 改ページ速度

指定の速度で用紙送りを行います。ただし、カット印刷時、およびハクリ印刷時の用紙戻しはリモートパネルユーティリティーのパラメーター設定の「用紙戻し速度設定」に従います。

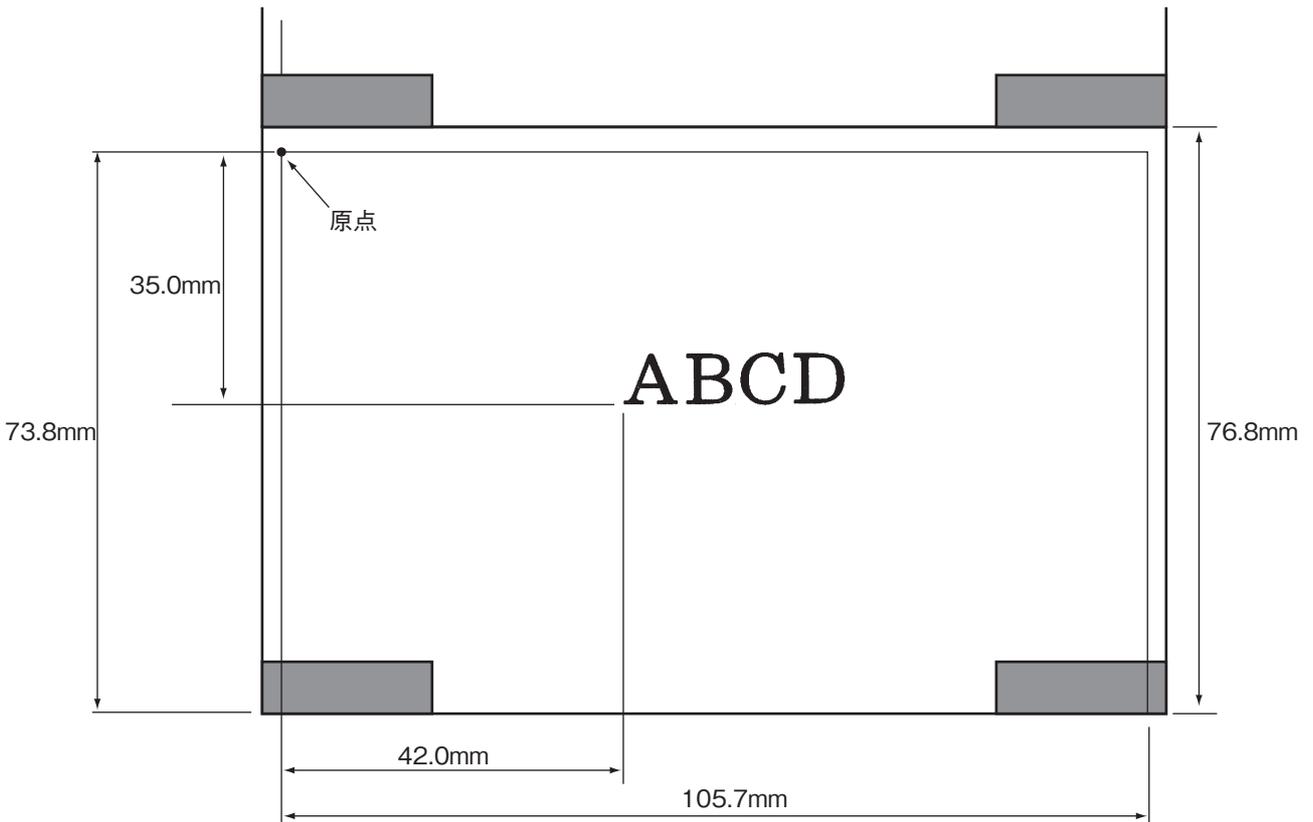
• リボンあり／なし

リボンなし：リボンエラーを検出しない
リボンあり：リボンエラーを検出する

補 足

• 改ページコマンドのパラメーターは設定保存メモリーに記録されます（電源を OFF にしても保持されます）。

• 印刷コマンドでステータス応答ありに指定されている場合、改ページ終了後または、エラー発生時ステータス応答を行います。



```
[ESC]D0768,1057,0738[LF][NULL]
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]T01C40[LF][NULL]
[ESC]PC001;0420,0350,2,2,E,00,B[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABCD[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0002,0010C4000[LF][NULL]
```

[ESC] U1

用紙送り

印刷または用紙送りした場合、手でカットできる位置まで用紙を送ります。

書式

```
[ESC]U1:Pa1Pa2Pa3Pa4[LF][NUL]
```

P_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4}

用紙送り量を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0030 (3.0mm) ~ 2000 (200.0mm)

- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

補足

- 用紙送りは印刷または、改ページコマンド ([\[ESC\] T \(65 ページ\)](#)) で指定された速度で行います。

例題

```
[ESC]T00C40[LF][NULL]
```

```
[ESC]U1;0120[LF][NULL]
```

手でカット

```
[ESC]U2;0120[LF][NULL]
```

```
[ESC]PC000;0100,0100,2,2,W,00,B=A[LF][NULL]
```

```
[ESC]XS;I,0002,0000C4001[LF][NULL]
```

```
[ESC]U1;0120[LF][NULL]
```

手でカット

```
[ESC]U2;0120[LF][NULL]
```

```
[ESC]PC000;0100,0100,2,2,W,00,B=B[LF][NULL]
```

```
[ESC]XS;I,0001,0000C4001[LF][NULL]
```

```
[ESC]U1;0120[LF][NULL]
```

[ESC] U2

用紙戻し

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

手でカットできる位置まで用紙送りをした状態から、次の用紙に印刷するために印刷開始位置まで用紙を戻します。

書式

```
[ESC]U2;Pa1Pa2Pa3Pa4[LF][NUL]
```

Pa1Pa2Pa3Pa4

用紙戻し量を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0030 (3.0mm) ~ 2000 (200.0mm)

- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

補足

- 用紙戻しはリモートパネルユーティリティのパラメーター設定の「用紙戻し速度設定」に従います。

例題

```
[ESC]T00C40[LF][NULL]
```

```
[ESC]U1;0120[LF][NULL]
```

手でカット

```
[ESC]U2;0120[LF][NULL]
```

```
[ESC]PC000;0100,0100,2,2,W,00,B=A[LF][NULL]
```

```
[ESC]XS;I,0002,0000C4001[LF][NULL]
```

```
[ESC]U1;0120[LF][NULL]
```

手でカット

```
[ESC]U2;0120[LF][NULL]
```

```
[ESC]PC000;0100,0100,2,2,W,00,B=B[LF][NULL]
```

```
[ESC]XS;I,0001,0000C4001[LF][NULL]
```

```
[ESC]U1;0120[LF][NULL]
```

[ESC] WB

受信バッファ情報取得

プリンターのステータス、残枚数、および受信バッファの空き容量を上位装置（ホスト）に送信します。

書式

[ESC]WB[LF][NUL]

説明

- 受信バッファ情報取得コマンドにより、印刷コマンドのステータス有無の設定に関わらず次の情報を送信します。
 - プリンターステータス：
最新のプリンター状態。
 - 残枚数：
現在印刷している指定印刷枚数のうち、残りの印刷枚数。
 - 受信バッファ空き容量：
受信バッファの空き容量。
 - 受信バッファ全体容量：
受信バッファの全体容量（プリンターの機種ごとに異なります）。

補 足

- ステータス形態は以下のようになります。

□ ステータス形態

SOH	01H	ステータスブロック先頭を示す
STX	02H	
ステータス	3XH	「プリンターステータス内容」を参照
	3XH	
ステータス種類	33H	33H 固定
残枚数	3XH	残枚数 0000 ~ 9999 (登録モード時は 0000 固定)
	3XH	
	3XH	
	3XH	
レングス	32H	本ステータスブロック全体のバイト数
	33H	
受信バッファ空き容量	3XH	受信バッファの空き容量 00000 ~ 99999 (KB) ただし、最大値は受信バッファ全体容量
	3XH	
受信バッファ全体容量	30H	受信バッファの全体容量 00000 ~ 99999 (KB) ただし、最大値は機種によって異なる
	34H	
	30H	
	39H	
	36H	
CR	0DH	ステータスブロック終端を示す
LF	0AH	

- ステータス内容は以下のようになります。

□ プリンターステータス内容

プリンターの状態	ステータス
オンライン（待機）状態	30H 30H
カバーを開けた	30H 31H
動作中（コマンド解析中、描画中、印刷中、用紙送り（戻し）中）	30H 32H
オフライン状態	30H 34H
ハクリ待ち状態	30H 35H
コマンド解析中にコマンドエラーが発見された	30H 36H
用紙送り中に紙づまりが発生した	31H 31H
用紙なし	31H 33H
リボンなし	31H 34H
サーマルヘッドに断線エラーが発生した	31H 37H
サーマルヘッドの温度が高温になりすぎた	31H 38H
外字、制御コマンド登録モード	35H 35H

例 題

[ESC]WB[LF][NUL]

[ESC] WR

ソフトウェアリセット

プリンターを電源投入時の状態に戻します。

書式

```
[ESC]WR[LF][NUL]
```

例題

```
[ESC]WR[LF][NUL]
```

[ESC] WS

プリンター情報取得

プリンターのステータスをホストに送信します。

書式

[ESC]WS[LF][NUL]

説明

- プリンター情報取得コマンドにより、印刷コマンドのステータス有/無の設定に関わらず次の情報を送信します。
 - プリンターステータス：最新のプリンター状態。
 - 残枚数：現在印刷している指定印刷枚数のうち、残りの印刷枚数。

補足

- ステータス形態は以下のようになります。
 - ステータス形態
- ステータス内容は以下のようになります。
 - プリンターステータス内容

SOH	01H	ステータスブロック先頭を示す
STX	02H	ステータスブロック先頭を示す
ステータス	3XH 3XH	「プリンターステータス内容」を参照
ステータス種類	3XH	1 (31H)：プリンター情報取得コマンド時 2 (32H)：ステータス自動送信時
残枚数	3XH 3XH 3XH 3XH	残枚数 0000 ~ 9999 (登録モード時は 0000 固定)
ETX	03H	固定値
EOT	04H	固定値
CR	0DH	ステータスブロック終端を示す
LF	0AH	ステータスブロック終端を示す

プリンターの状態	ステータス
オンライン（待機）状態	30H 30H
カバーを開けた	30H 31H
動作中（コマンド解析中、描画中、印刷中、用紙送り（戻し）中）	30H 32H
オフライン状態	30H 34H
ハクリ待ち状態	30H 35H
コマンド解析中にコマンドエラーが発見された	30H 36H
用紙送り中に紙づまりが発生した	31H 31H
用紙なし	31H 33H
リボンなし	31H 34H
サーマルヘッドに断線エラーが発生した	31H 37H
サーマルヘッドの温度が高温になりすぎた	31H 38H
外字、制御コマンド登録モード	35H 35H

例題

[ESC]WS[LF][NUL]

[ESC] XB

バーコード / 2次元コード書式設定

バーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

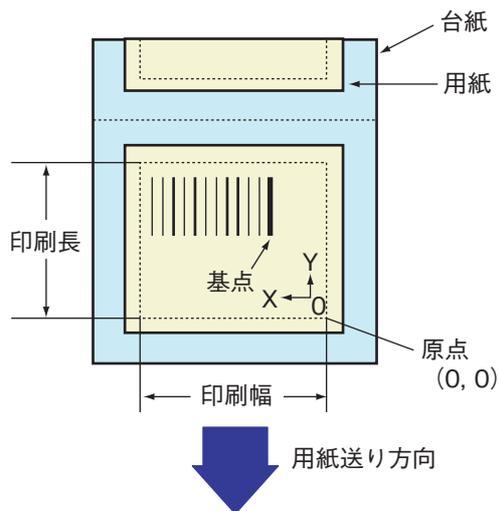
バーコード別に、別途定義します。

説明

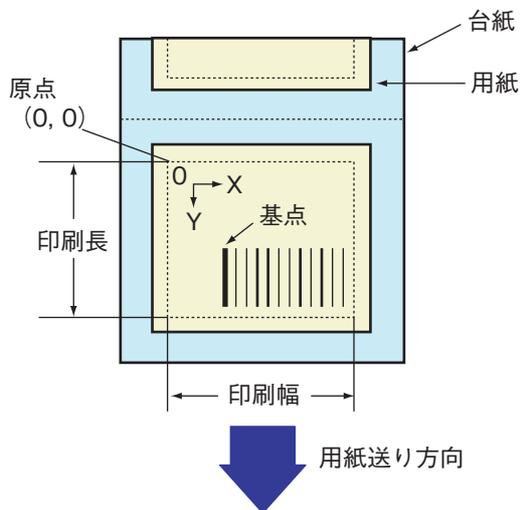
- 書式番号
データコマンド（[\[ESC\] RB \(49 ページ\)](#)）で描画を行う場合、書式番号で指定した書式が選択されます。

- 基点

印刷方向：通常印刷の場合



印刷方向：180° 回転印刷の場合



基点は、バーコード描画の結果が書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。

- バーコードの種類

0 : JAN/EAN8



1 : MSI/Plessey



2 : ITF (Interleaved 2of5)



3 : CODE39



4 : Codabar (NW7)



5 : JAN/EAN13



6 : UPC-E



7 : JAN/EAN13+2digits



8 : JAN/EAN13+5digits



9、 A : CODE128



B : CODE39 (フルアスキー)



C : CODE93



G : UPC-E+2digits



H : UPC-E+5digits



I : JAN/EAN8+2digits



J : JAN/EAN8+5digits



K : UPC-A



L : UPC-A+2digits



M : UPC-A+5digits



N : UCC/EAN128 (GS1-128)



O : Code2of5 (Industrial 2of5)



P : PDF417



Q : DataMatrix



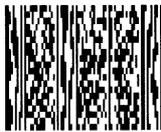
R : カスタマーバーコード



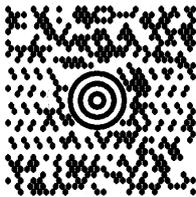
T : QRCode (モデル 1、モデル 2)



X : Micro PDF417



Z : MaxiCode



a : NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5)



b : GS1DataBar

RSS-14



RSS-14 Stacked



RSS-14 Stacked Omnidirectional



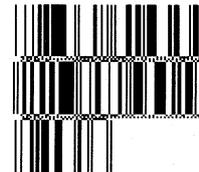
RSS Limited



RSS Expanded



RSS Expanded Stacked



c : GS1 Composite

EAN-13 with CC-A



EAN-8 with CC-A



UPC-A with CC-A



UPC-E with CC-A



GS1 DataBar Standard with CC-A



GS1 DataBar Truncated with CC-A



GS1 DataBar Stacked with CC-A



GS1 DataBar Stacked Omnidirectional with CC-A



GS1 DataBar Limited with CC-A



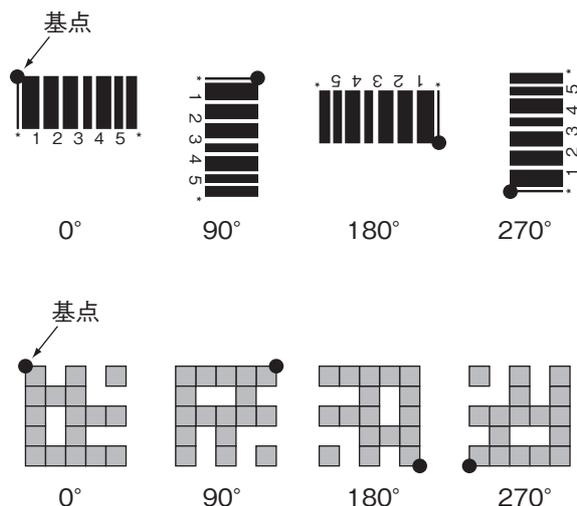
GS1-128 with CC-A



GS1-128 with CC-C



• バーコードの回転方向



• ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印字	0000	__0	__09	__A98	__987	0987	0987

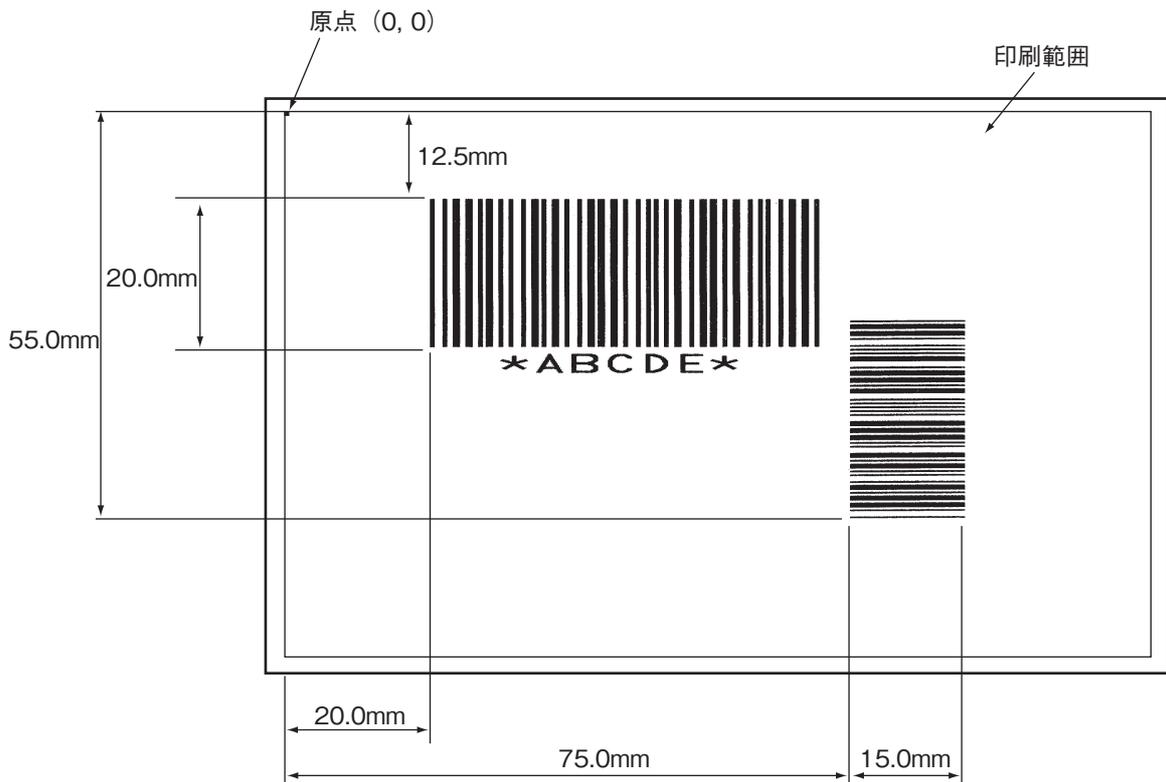
指定した桁より上位にあるデータ列中の0（ゼロ）をスペースに置き換えます。
 ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。
 データ列は最大40桁であり41桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
 送信印刷データにスタート/ストップコードを含めて送信した場合、スタート/ストップコードも桁数に数えます。

- 印刷するデータ列
 『=』の指定により描画データを設定することができます。
 最大印刷桁はバーコードの種類により異なります。
 コードは各バーコード別で説明しているバーコードコード表を参照してください。

参 照

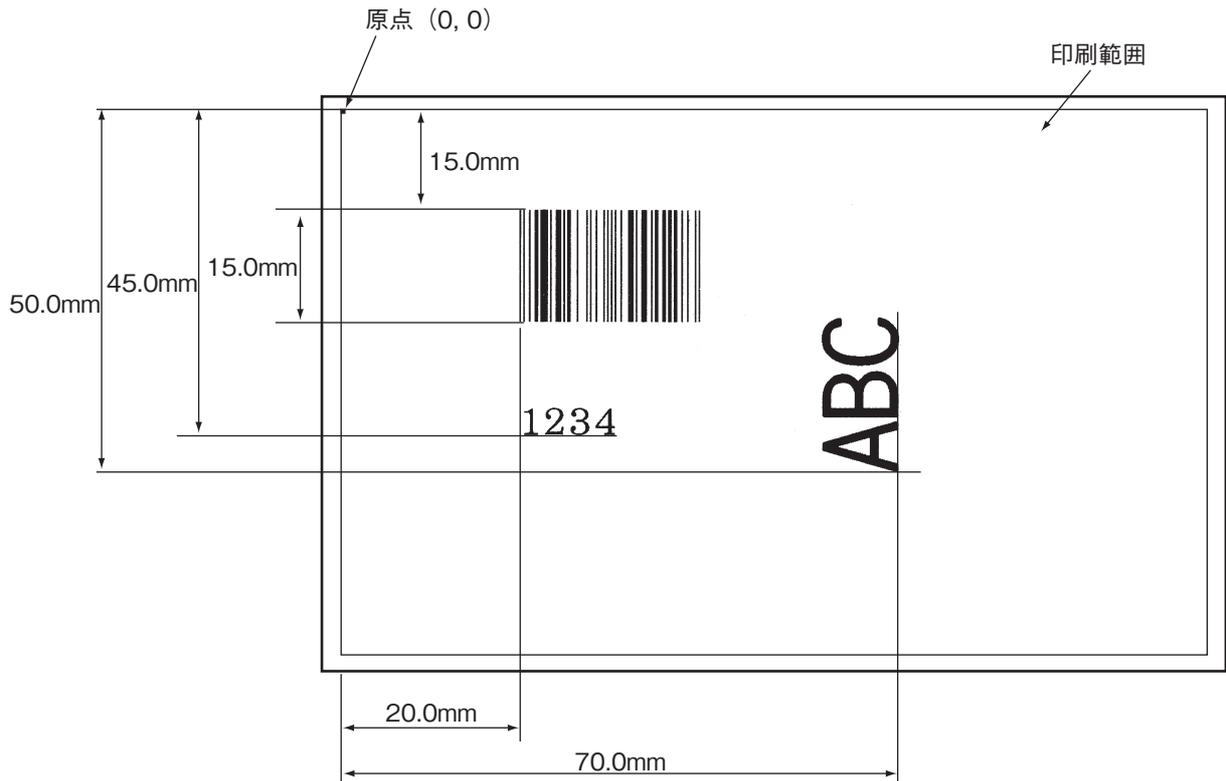
- ビットマップフォント書式設定 [\[ESC\] PC \(29 ページ\)](#)
- アウトラインフォント書式設定 [\[ESC\] PV \(41 ページ\)](#)
- バーコード／2次元コードデータ [\[ESC\] RB \(49 ページ\)](#)

(1)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0125,3,1,08,08,12,12,04,0,0200,+0000000000,1,00,N[LF][NULL]
[ESC]XB02;0750,0550,3,1,03,03,08,08,03,3,0150=12345[LF][NULL]
[ESC]RB01;*ABCDE*[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4100[LF][NULL]
```

(2)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0700,0500,2,2,M,33,B[LF][NULL]
[ESC]PV01;0200,0450,0050,0050,H,00,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XB01;0200,0150,5,3,03,0,0150=123456789012[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RV01;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4000[LF][NULL]
```

はじめに

目次

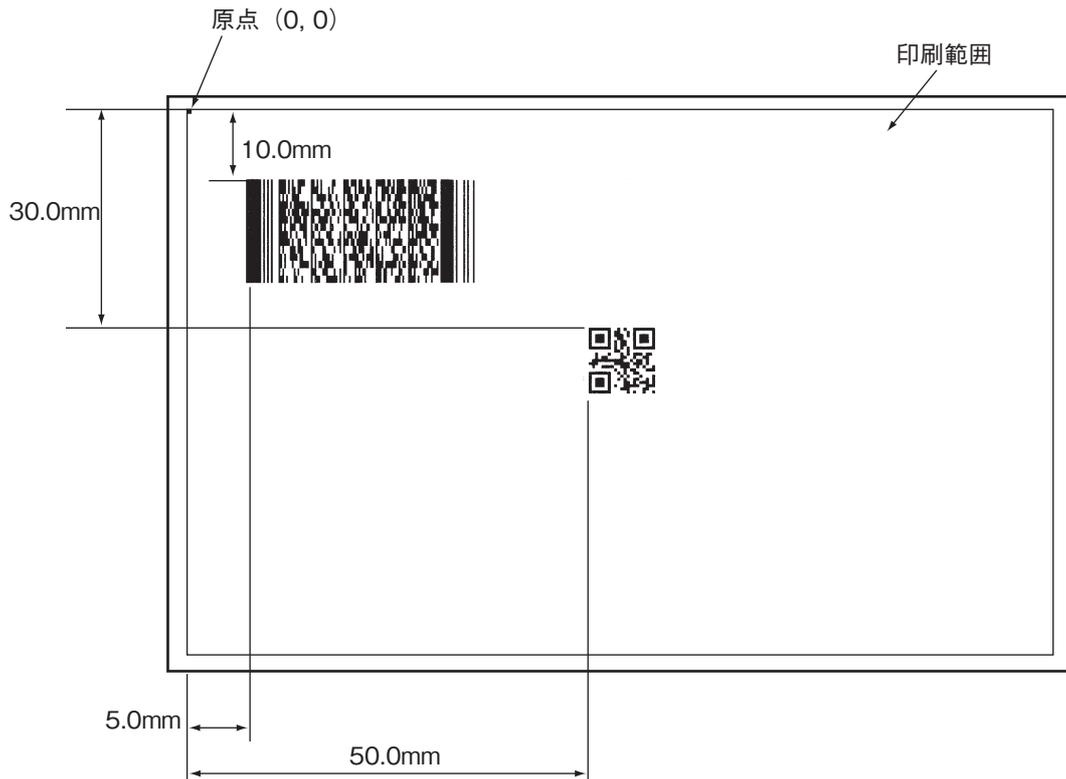
印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

(3)



```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]XB01;0050,0100,P,04,03,03,0,0010[LF][NULL]
[ESC]XB02;0500,0300,T,L,05,A,0[LF][NULL]
[ESC]RB01;PDF417 Sample[LF][NULL]
[ESC]RB02;QRCODE Sample[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0001,0010C4000[LF][NULL]
```

[ESC] XB

Codabar (NW7)

Codabar (NW7) に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_{g1}P_{g2},P_{h1}P_{h2},P_{i1}P_{i2},P_{j1}P_{j2},P_k,P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}(,P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10},P_o,P_{p1}P_{p2})(,P_q)(=P_{r1}P_{r2}P_{r3}\dots P_{rn})$ [LF][NUL] n=Max.125

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

4 : Codabar (NW7)

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし固定

$P_{f1}P_{f2}$

細バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{g1}P_{g2}$

細スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{h1}P_{h2}$

太バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{i1}P_{i2}$

太スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{j1}P_{j2}$

キャラクター間スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_k

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}$

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_m

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P₀

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{p1}P_{p2}

“00” 固定です。省略可能です。

P_q

スタート／ストップコードの付加を指定します。省略可能です。省略時、スタート／ストップコードは自動付加します。

- T：スタートコードのみ付加
- P：ストップコードのみ付加
- N：スタート／ストップコード付加なし

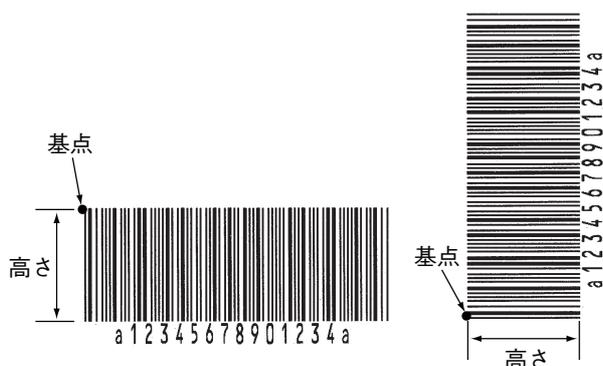
P_{r1}P_{r2}P_{r3}…P_{rn}

印刷するデータ列を指定します（省略可能）。最大125桁です。

- 基点は、書式設定コマンド（**[ESC] D (20 ページ)**）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
チェックデジット付加なしの場合、データ列のバーコードをそのまま描画します。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は1倍固定で描画します。

バー下数字描画位置

- スタート／ストップコード
このパラメーター指定がある場合、送信印刷データにスタートコード、ストップコードを設定し、正しく送信してください。このパラメーターを省略した場合、スタート／ストップコード“a”を付加します。

- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメントの英・数字対応データの中に数字以外の文字列が含まれていても、インクリメント／デクリメントを行います。

インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

補 足

- バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1	A		a	
2		2	B		b	
3		3	C		c	t
4	\$	4	D		d	
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A	*	:				
B	+					
C						
D	-					
E	.				n	
F	/					

[ESC] XB

Code 2of5 (Industrial 2of5)

Code 2of5 (Industrial 2 of 5) に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_f1P_f2,P_{g1}P_{g2},P_{h1}P_{h2},P_{i1}P_{i2},P_{j1}P_{j2},P_k,P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}(,P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10},P_o,P_{p1}P_{p2})(=P_{q1}P_{q2}P_{q3}\dots P_{qn})[LF][NUL]$ n=Max.126

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

0 : Code 2 of 5 (Industrial 2 of 5)

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラスチェックキャラクター)

3 : チェックデジット自動付加
(モジュラスチェックキャラクター)

$P_{f1}P_{f2}$

細バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{g1}P_{g2}$

細スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{h1}P_{h2}$

太バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{i1}P_{i2}$

太スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 99

$P_{j1}P_{j2}$

キャラクター間スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_k

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}$

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_m

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P_o

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{p1}P_{p2}

“00” 固定です。省略可能です。

P_{q1}P_{q2}P_{q3}…P_{qn}

印刷するデータ列を指定します（省略可能）。最大 126 桁です。

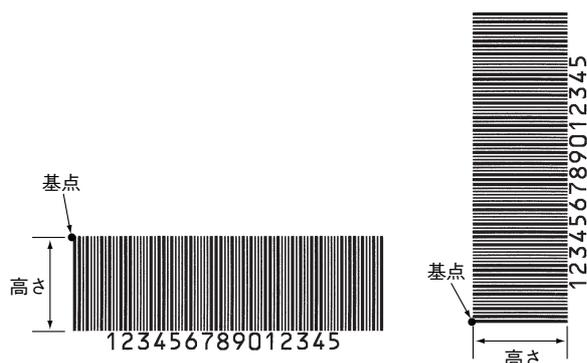
- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジット付加なしの場合、データ列のバーコードをそのまま描画します。
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定

バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
- バーコードの高さ

バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。



- **バー下数字**
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類はOCR-Bを用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は1倍固定で描画します。

バー下数字描画位置



- **インクリメント／デクリメント指定**
1ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。データ列は最大40桁であり41桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
 - インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて40桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。
 - インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

補 足

- **バーコード表**

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

CODE128 (自動切り換えあり)
CODE128 (自動切り換えなし)

CODE128 (自動切り換えあり) および CODE128 (自動切り換えなし) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB Pa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg,Ph1Ph2Ph3Ph4(,PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10,Pk1Pk2Pk3,Pl,Pm1Pm2)(=Pn1Pn2Pn3…Pnn)[LF][NUL]
n=Max.60

(,PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10,Pk1Pk2Pk3,Pl,Pm1Pm2) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2 桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4 桁 または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

バーコードの種類を指定します。

9 : CODE128 (コード自動切り換えあり)

A : CODE128 (コード自動切り換えなし)

Pe

チェックデジットの種類を指定します。

3 : チェックデジット自動付加

(PSEUDO103)

Pf1Pf2

1 モジュール幅を指定します。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

Pg

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

Ph1Ph2Ph3Ph4

バーコードの高さを指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント/デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント/デクリメントは行いません。

Pi

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

+ : インクリメント

- : デクリメント

Pj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント/デクリメントの増減値を指定します。10 桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

Pk1Pk2Pk3

“000” 固定です。省略可能です。

P₁

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{m1}P_{m2}

ゼロサプレスする桁数を指定します。省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。2桁固定です。

【設定範囲】

00～40

- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
チェックデジット種類の指定に関係なく、必ずチェックデジットは自動付加となります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
1 モジュールの幅を指定すると 2～6 モジュールの幅は自動計算されます。
- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。
ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

P_{n1}P_{n2}P_{n3}…P_{nn}

印刷するデータ列です（省略可能）。最大 60 桁です。

- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置（例：CODE128（自動切り換えあり））



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
CODE128（自動切り換えなし）の場合、スタートコード（CODE A、CODE B、CODE C）は 2 桁と数えます。

- インクリメント／デクリメントの英・数字対応データの中に数字以外の文字列が含まれていても、インクリメント／デクリメントを行います。

インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- CODE128 特殊コードを含むデータのインクリメント／デクリメント
データ列中の最下位の桁からインクリメント／デクリメント計算をしていき、計算しようとする列のデータが数字だった場合、その桁の上位桁が ' > ' であった時は特殊コード（下表の下線部）なので、その 2 桁はインクリメント／デクリメントを行わずに次の桁を計算します。

- CODE128 インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	00>07	0F>07	2F8>07
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 1	+ 1
1 枚目	00000	01>07	0F>07	2F9>07
2 枚目	00001	01>08	0F>08	2F9>08
3 枚目	00002	01>09	0F>09	2F9>09
4 枚目	00003	02>00	1F>00	3F0>00
5 枚目	00004	02>01	1F>01	3F0>01

- ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印 字	0000	_0	_09	_A98	_987	0987	0987

指定した桁より上位にあるデータ列中の 0（ゼロ）をスペースに置き換えます。
ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

補 足

- バーコード表

転送コード

	-	-	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	'	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z

転送コード

	-	-	2	3	4	5	6	7
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{
C	FF	FS	,	<	L	\	l	!
D	CR	GS	-	=	M]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	△

- 制御コードデータの送り方

NUL (00H) → >@ (3EH,40H)
SOH (01H) → >A (3EH,41H)
STX (02H) → >B (3EH,42H)

}

GS (1DH) → >] (3EH,5DH)
RS (1EH) → >^ (3EH,5EH)
US (1FH) → > (3EH,5FH)

□ 特殊コードの送り方

Value	
30 (>というキヤラクター) →	> 0
95 →	> 1
96 →	> 2
97 →	> 3
98 →	> 4
99 →	> 5
100 →	> 6
101 →	> 7
102 →	> 8

□ スタートコードの指定

START (CODE A) →	> 7
START (CODE B) →	> 6
START (CODE C) →	> 5

描画コード (VALUE コード表)

VALUE	CODE A	CODE B	CODE C
0	SP	SP	00
1	!	!	01
2	"	"	02
3	#	#	03
4	\$	\$	04
5	%	%	05
6	&	&	06
7	'	'	07
8	((08
9))	09
10	*	*	10
11	+	+	11
12	,	,	12
13	-	-	13
14	.	.	14
15	/	/	15
16	0	0	16
17	1	1	17
18	2	2	18
19	3	3	19
20	4	4	20
21	5	5	21
22	6	6	22
23	7	7	23
24	8	8	24
25	9	9	25
26	:	:	26
27	;	;	27
28	<	<	28
29	=	=	29
30	>	>	30
31	?	?	31
32	@	@	32
33	A	A	33
34	B	B	34
35	C	C	35

VALUE	CODE A	CODE B	CODE C
36	D	D	36
37	E	E	37
38	F	F	38
39	G	G	39
40	H	H	40
41	I	I	41
42	J	J	42
43	K	K	43
44	L	L	44
45	M	M	45
46	N	N	46
47	O	O	47
48	P	P	48
49	Q	Q	49
50	R	R	50
51	S	S	51
52	T	T	52
53	U	U	53
54	V	V	54
55	W	W	55
56	X	X	56
57	Y	Y	57
58	Z	Z	58
59	[[59
60	\	\	60
61]]	61
62	^	^	62
63	_	_	63
64	NUL	'	64
65	SOH	a	65
66	STX	b	66
67	ETX	c	67
68	EOT	d	68
69	ENQ	e	69
70	ACK	f	70
71	BEL	g	71

VALUE	CODE A	CODE B	CODE C
72	BS	h	72
73	HT	i	73
74	LF	j	74
75	VT	k	75
76	FF	l	76
77	CR	m	77
78	SO	n	78
79	SI	o	79
80	DLE	p	80
81	DC1	q	81
82	DC2	r	82
83	DC3	s	83
84	DC4	t	84
85	NAK	u	85
86	SYN	v	86
87	ETB	w	87
88	CAN	x	88
89	EM	y	89
90	SUB	z	90
91	ESC	{	91
92	FS		92
93	GS	}	93
94	RS	~	94
95	US	DEL	95
96	FNC3	FNC3	96
97	FNC2	FNC2	97
98	SHIFT	SHIFT	98
99	CODE C	CODE C	99
100	CODE B	FNC4	CODE B
101	FNC4	CODE A	CODE B
102	FNC1	FNC1	FNC1

103	START CODE A
104	START CODE B
105	START CODE C

[ESC] XB

CODE39
CODE39 (フルアスキー)

CODE39およびCODE39 (フルアスキー) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XBPa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg1Pg2,Ph1Ph2,Pi1Pi2,Pj1Pj2,Pk,P11P12P13P14(,PmPn1Pn2Pn3Pn4Pn5Pn6Pn7Pn8Pn9Pn10,Po,Pp1Pp2)(,Pq)(=Pr1Pr2Pr3...Prn)[LF][NUL]

CODE39 : n=Max.123

CODE39 (フルアスキー) : n=Max.60

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

バーコードの種類を指定します。

3 : CODE39

B : CODE39 (フルアスキー)

Pe

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラス 43)

3 : チェックデジット自動付加
(モジュラス 43)

Pf1Pf2

細バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pg1Pg2

細スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Ph1Ph2

太バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pi1Pi2

太スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pj1Pj2

キャラクター間スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pk

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

P11P12P13P14

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

PmPn1Pn2Pn3Pn4Pn5Pn6Pn7Pn8Pn9Pn10

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

Pm

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

Pn1Pn2Pn3Pn4Pn5Pn6Pn7Pn8Pn9Pn10

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

0000000000 ~ 9999999999

Po

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

Pp1Pp2

ゼロサプレスする桁数を指定します。省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 40

Pq

スタート／ストップコードの付加を指定します。省略可能です。省略時、スタート／ストップコードは自動付加します。

T：スタートコードのみ付加

P：ストップコードのみ付加

N：スタート／ストップコード付加なし

Pr1Pr2Pr3…Pm

印刷するデータ列を指定します（省略可能）。

CODE39の場合は、最大123桁、CODE39（フルアスキー）の場合は最大60桁です。

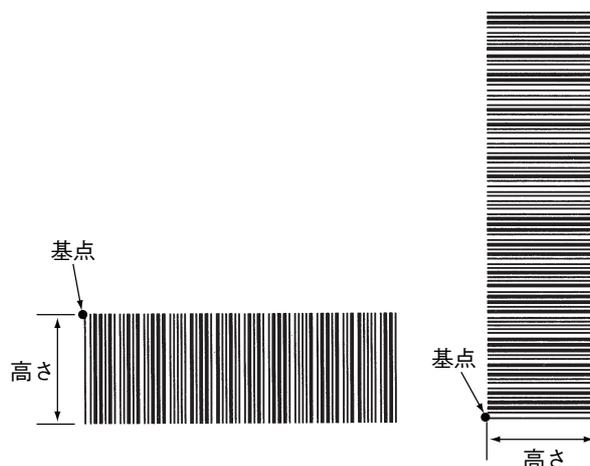
- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジット付加なしの場合、データ列のバーコードをそのまま描画します。
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定

バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置（例：CODE39（フルアスキー））



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
- インクリメント／デクリメントの英・数字対応
データの中に数字以外の文字列が含まれていても、インクリメント／デクリメントを行います。

インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印字	0000	__0	__09	_A98	_987	0987	0987

指定した桁より上位にあるデータ列中の 0（ゼロ）をスペースに置き換えます。ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- スタート／ストップコード
このパラメーター指定がある場合、送信印刷データにスタートコード、ストップコードを設定し、正しく送信してください。このパラメーターを省略した場合、スタート／ストップコード “*” を付加します。

• バーコード表 (CODE39)

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0		P		
1		1	A	Q		
2		2	B	R		
3		3	C	S		
4	\$	4	D	T		
5	%	5	E	U		
6		6	F	V		
7		7	G	W		
8		8	H	X		
9		9	I	Y		
A	*		J	Z		
B	+		K			
C			L			
D	-		M			
E	.		N			
F	/		O			

• バーコード表 (CODE39 (フルアスキー))

転送コード

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0	@	P	'	p
1	!	1	A	Q	a	q
2	"	2	B	R	b	r
3		3	C	S	c	s
4	\$	4	D	T	d	t
5	%	5	E	U	e	u
6	&	6	F	V	f	v
7	'	7	G	W	g	w
8	(8	H	X	h	x
9)	9	I	Y	i	y
A	*	:	J	Z	j	z
B	+	;	K	[k	{
C	,	<	L	¥	l	!
D	-	=	M]	m	}
E	.	>	N	^	n	~
F	/	?	O	_	o	△



描画コード

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0	%V	P	%W	+P
1	/A	1	A	Q	+A	+Q
2	/B	2	B	R	+B	+R
3	/C	3	C	S	+C	+S
4	/D	4	D	T	+D	+T
5	/E	5	E	U	+E	+U
6	/F	6	F	V	+F	+V
7	/G	7	G	W	+G	+W
8	/H	8	H	X	+H	+X
9	/I	9	I	Y	+I	+Y
A	/J	/Z	J	Z	+I	+Z
B	/K	%F	K	%K	+K	%P
C	/L	%G	L	%L	+L	%Q
D	-	%H	M	%M	+M	%R
E	.	%I	N	%N	+N	%S
F	/O	%J	O	%O	+O	%T

[ESC] XB

CODE93

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

CODE93 に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB Pa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg,Ph1Ph2Ph3Ph4(,PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10,Pk1Pk2Pk3,Pl,Pm1Pm2)(=Pn1Pn2Pn3…Pnn)[LF][NUL]
n=Max.60

(,PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10,Pk1Pk2Pk3,Pl,Pm1Pm2) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2 桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4 桁 または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

バーコードの種類を指定します。

C : CODE93

Pe

チェックデジットの種類を指定します。

3 : チェックデジット自動付加 (モジュラス 47)

Pf1Pf2

1 モジュール幅を指定します。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

Pg

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

Ph1Ph2Ph3Ph4

バーコードの高さを指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント/デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント/デクリメントは行いません。

Pi

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

+ : インクリメント

- : デクリメント

Pj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント/デクリメントの増減値を指定します。10 桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

Pk1Pk2Pk3

“000” 固定です。省略可能です。

P_l

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{m1}P_{m2}

ゼロサプレスする桁数を指定します。省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。2桁固定です。

【設定範囲】

00～40

- 基点は、書式設定コマンド (**[ESC] D (20 ページ)**) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
チェックデジット種類の指定に関係なく、必ずチェックデジットは自動付加となります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
1 モジュールの幅を指定すると2～6 モジュールの幅は自動計算されます。
- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

P_{n1}P_{n2}P_{n3}…P_{n_n}

印刷するデータ列です (省略可能)。最大 60 桁です。

バー下数字描画位置



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算 (インクリメント) / 減算 (デクリメント) しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

インクリメント／デクリメントの英・数字対応
データの中に数字以外の文字列が含まれていても、インクリメント／デクリメントを行います。

インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印字	0000	_0	_09	_A98	_987	0987	0987

指定した桁より上位にあるデータ列中の0（ゼロ）をスペースに置き換えます。ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。データ列は最大40桁であり41桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

補 足

- バーコード表

転送コード

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0	@	P	'	p
1	!	1	A	Q	a	q
2	"	2	B	R	b	r
3	#	3	C	S	c	s
4	\$	4	D	T	d	t
5	%	5	E	U	e	u
6	&	6	F	V	f	v
7	'	7	G	W	g	w
8	(8	H	X	h	x
9)	9	I	Y	i	y
A	*	:	J	Z	j	z
B	+	;	K	[k	{
C	,	<	L	¥	l	!
D	-	=	M]	m	}
E	.	>	N	^	n	~
F	/	?	O	_	o	△



描画コード

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0	%V	P	%W	+P
1	/A	1	A	Q	+A	+Q
2	/B	2	B	R	+B	+R
3	/C	3	C	S	+C	+S
4	/D	4	D	T	+D	+T
5	/E	5	E	U	+E	+U
6	/F	6	F	V	+F	+V
7	/G	7	G	W	+G	+W
8	/H	8	H	X	+H	+X
9	/I	9	I	Y	+I	+Y
A	/J	/Z	J	Z	+I	+Z
B	+	%F	K	%K	+K	%P
C	/L	%G	L	%L	+L	%Q
D	-	%H	M	%M	+M	%R
E	.	%I	N	%N	+N	%S
F	/	%J	O	%O	+O	%T

[ESC] XB

GS1 DataBar (RSS ~)

GS1 DataBar (RSS (Reduced Space Symbology) -14、RSS-14 (Stacked)、RSS-14 Stacked Omnidirectional・RSS Limited、RSS Expanded、RSS Expanded Stacked) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XBPa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg,Ph1Ph2Ph3Ph4(,PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10,Pk1Pk2)(=P11P12P13...P1n)[LF][NUL] n=Max.13

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

バーコードの種類を指定します。

b : GS1 DataBar

Pe

バージョン (詳細種別) を指定します。

1 : RSS-14

2 : RSS-14 Stacked

3 : RSS-14 Stacked Omnidirectional

4 : RSS Limited

5 : RSS Expanded

6 : RSS Expanded Stacked

Pf1Pf2

1モジュール幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

Pg

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

Ph1Ph2Ph3Ph4

バーコードの高さを指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント/デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント/デクリメントは行いません。

Pi

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

+ : インクリメント

- : デクリメント

Pj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント/デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

Pk1Pk2

ゼロサプレスする桁数を指定します。省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 40

印刷するデータ列です (省略可能)。最大 70 桁ですが、バージョンにより異なります。

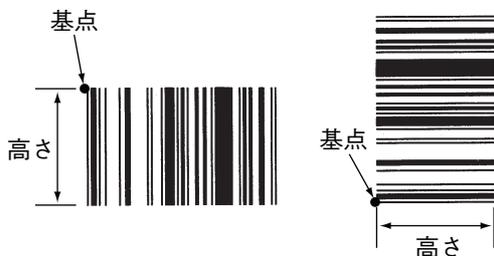
バーコードの種類	有効範囲
1	13 桁のみ
2	13 桁のみ
3	13 桁のみ
4	13 桁のみ
5	1 ~ 70 桁
6	1 ~ 70 桁

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

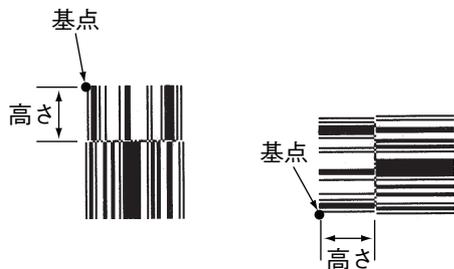
説明

- バーコードの高さ
バーコードの高さ = 0000 の時、バーコードは描画しません。
ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

□ RSS-14 の場合

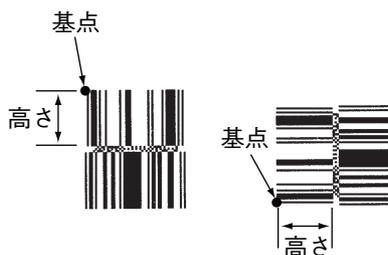


□ RSS-14 Stacked の場合



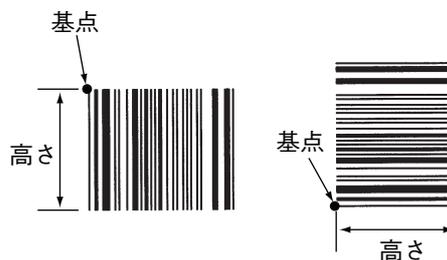
下段は指定の 7/5 倍の高さとなります。

□ RSS-14 Stacked Omnidirectional の場合

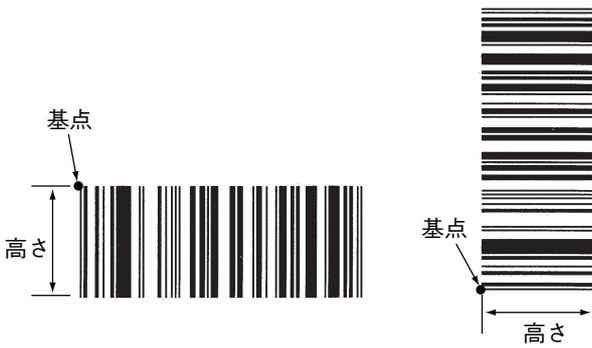


下段も指定の高さとなります。

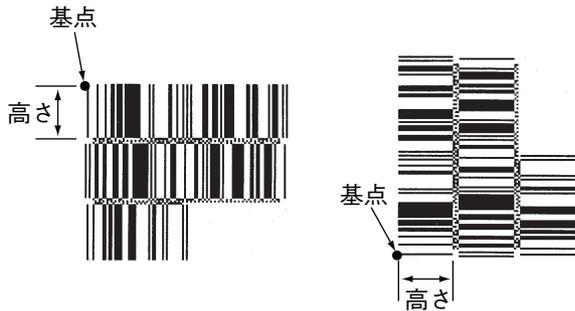
□ RSS - 14 Limited の場合



□ RSS-14 Expanded の場合



□ RSS-14 Expanded Stacked の場合



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメントの英・数字対応
インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

□ インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- ゼロサプレスの指定

ゼロサプレス桁数	0	1	2	2	3	4	5
データ	0000	0000	0009	0A98	0987	0987	0987
印 字	0000	__0	_09	_A98	_987	0987	0987

指定した桁より上位にあるデータ列中の 0（ゼロ）をスペースに置き換えます。
ただし、データ列よりも指定桁数が大きい場合はゼロサプレスを行わずそのまま描画します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

ゼロサプレスは RSS Expanded のみ有効です。

- バーコード表 (RSS Expanded 以外)

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

- バーコード表 (RSS Expanded)

転送コード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0		P		p								
1			!	1	A	Q	a	q								
2			"	2	B	R	b	r								
3			FNC1	3	C	S	c	s								
4				4	D	T	d	t								
5			%	5	E	U	e	u								
6			&	6	F	V	f	v								
7			'	7	G	W	g	w								
8			(8	H	X	h	x								
9)	9	I	Y	i	y								
A			*	:	J	Z	j	z								
B			+	;	K		k									
C			,	<	L		l									
D			-	=	M		m									
E			.	>	N		n									
F			/	?	O	_	o									

[ESC] XB

ITF (Interleaved 2of5)

ITF (Interleaved 2of5) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_{g1}P_{g2},P_{h1}P_{h2},P_{i1}P_{i2},P_{j1}P_{j2},P_k,P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}(,P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10},P_o,P_{p1}P_{p2})(=P_{q1}P_{q2}P_{q3}\dots P_{qn})$ [LF][NUL] n=Max.126

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

2 : ITF (Interleaved 2of5)

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラス 10)

3 : チェックデジット自動付加
(モジュラス 10)

$P_{f1}P_{f2}$

細バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{g1}P_{g2}$

細スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{h1}P_{h2}$

太バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{i1}P_{i2}$

太スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{j1}P_{j2}$

キャラクター間スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 99

P_k

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}$

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_m

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

P_o

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{p1}P_{p2}

“00” 固定です。省略可能です。

P_{q1}P_{q2}P_{q3}…P_{qn}

印刷するデータ列を指定します（省略可能）。最大 126 桁です。

説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジット付加なしの場合、データ列のバーコードをそのまま描画します。
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定

バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
- バーコードの高さ

ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- バー下数字

バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置

バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。

- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメントの英・数字対応
インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

□ インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

補 足

- バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

JAN/EAN13
JAN/EAN13+2digits
JAN/EAN13+5digits

JAN/EAN13、JAN/EAN13+2digits、および JAN/EAN13+5digits に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_g,P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}(\cdot P_iP_j1P_j2P_j3P_j4P_j5P_j6P_j7P_j8P_j9P_j10,P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2})(=P_{n1}P_{n2}P_{n3}\dots P_{nn})[LF][NUL]$

JAN/EAN13 : n=Max.13

JAN/EAN13+2digits : n=Max.15

JAN/EAN13+5digits : n=Max.18

($P_iP_j1P_j2P_j3P_j4P_j5P_j6P_j7P_j8P_j9P_j10,P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2}$) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2 桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4 桁 または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

5 : JAN/EAN13

7 : JAN/EAN13+2digits

8 : JAN/EAN13+5digits

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラス 10)

3 : チェックデジット自動付加 (1)
(モジュラス 10)

4 : チェックデジット自動付加 (2)
(モジュラス 10+ プライス C/D4 桁)

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

P_g

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$

バーコードの高さを指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_i

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P_{k1}P_{k2}P_{k3}

ガードバーの長さを指定します。省略可能です。省略時、ガードバーは延ばしません。3桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

000 (0.0mm) ~ 100 (10.0mm)

P_l

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
 - チェックデジット付加なしが指定されると、自動的にチェックデジットチェックとなります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
1 モジュールの幅を指定すると2～6モジュールの幅は自動計算されます。

P_{m1}P_{m2}

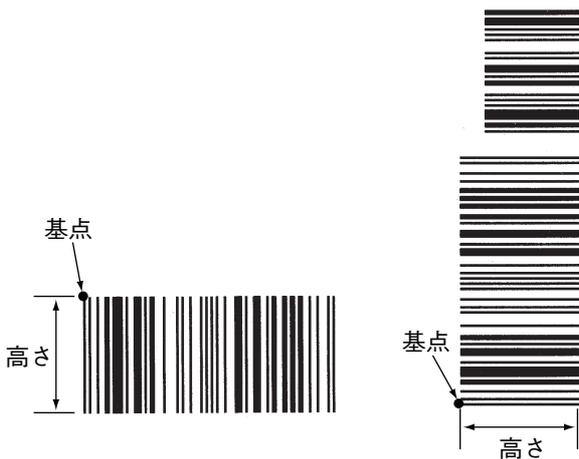
“00” 固定です。省略可能です。

P_{n1}P_{n2}P_{n3}…P_{nn}

印刷するデータ列です（省略可能）。チェックデジットの種類 (**p_e**) とバーコードの指定で最大桁数は下表のように異なります。

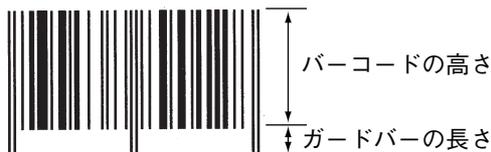
バーコード	p_e	最大桁数
JAN/EAN13	1 または 2	13
	3	12
	4	11
JAN/EAN13+2digits	1 または 2	15
	3	14
	4	13
JAN/EAN13+5digits	1 または 2	18
	3	17
	4	16

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード (ガードバー含む)、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- ガードバーの長さ
ガードバーの長さを指定すると、次のように印刷されます。



- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置 (例: EAN13)



バー下数字描画位置 (例: EAN13+5digits)



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算 (インクリメント) / 減算 (デクリメント) しながら印刷します。データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

• バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

JAN/EAN8
JAN/EAN8+2digits
JAN/EAN8+5digits

JAN/EAN8、JAN/EAN8+2digits、および JAN/EAN8+5digits に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_g,P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}(\cdot,P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10},P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2})(=P_{n1}P_{n2}P_{n3}\dots P_{nn})[LF][NUL]$

JAN/EAN8 : n=Max.8

JAN/EAN8+2digits : n=Max.10

JAN/EAN8+5digits : n=Max.13

($P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10},P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2}$) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2 桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4 桁 または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合
0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)
5 桁の場合
00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

0 : JAN/EAN8
1 : JAN/EAN8+2digits
J : JAN/EAN8+5digits

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし
2 : チェックデジットチェック
(モジュラス 10)
3 : チェックデジット自動付加
(モジュラス 10)

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

P_g

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°
1 : 90°
2 : 180°
3 : 270°

$P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$

バーコードの高さを指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_i

印刷するデータ列のインクリメントするかデクリメントするかを指定します。

+：インクリメント
-：デクリメント

P_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P_{k1}P_{k2}P_{k3}

ガードバーの長さを指定します。省略可能です。省略時、ガードバーは延ばしません。3桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

000 (0.0mm) ~ 100 (10.0mm)

P_l

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

0：バー下数字なし
1：バー下数字あり

P_{m1}P_{m2}

“00”固定です。省略可能です。

P_{n1}P_{n2}P_{n3}…P_{nn}

印刷するデータ列です。省略可能です。チェックデジットの種類 (**p_e**) とバーコードの指定で最大桁数は下表のように異なります。

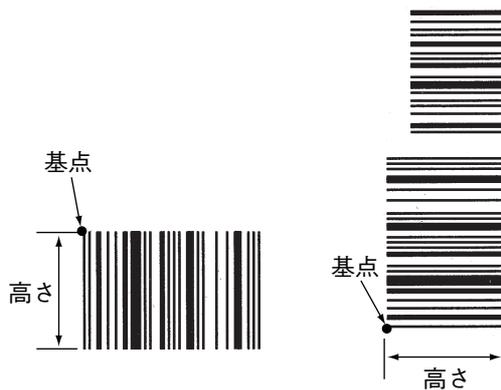
バーコード	P _e	最大桁数
JAN/EAN8	1 または 2	8
	3	7
JAN/EAN8+2digits	1 または 2	10
	3	9
JAN/EAN8+5digits	1 または 2	13
	3	12

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

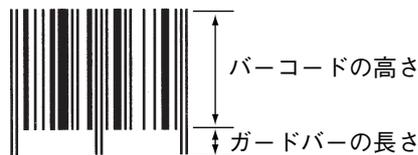
- チェックデジットの種類
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
 - チェックデジット付加なしが指定されると、自動的にチェックデジットチェックとなります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
1 モジュールの幅を指定すると、2～6 モジュールの幅は自動計算されます。

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード (ガードバー含む)、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- ガードバーの長さ
ガードバーの長さを指定すると、次のように印刷されます。



- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置 (例: EAN8)



バー下数字描画位置 (例: EAN8+5digits)



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算 (インクリメント) / 減算 (デクリメント) しながら印刷します。データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

• バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

MSI/Plessey

MSI/Plessey に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XBPa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg1Pg2,Ph1Ph2,Pi1Pi2,Pj1Pj2,Pk,P11P12P13P14(,PmPn1Pn2Pn3Pn4Pn5Pn6Pn7Pn8Pn9Pn10,Po,Pp1Pp2)(=Pq1Pq2Pq3...Pqn)[LF][NUL] n=Max.15

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

バーコードの種類を指定します。

1 : MSI/Plessey

Pe

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック

(モジュラス 10 MSI)

3 : チェックデジット自動付加 (1)

(モジュラス 10 MSI)

4 : チェックデジット自動付加 (2)

(モジュラス 10 MSI+ モジュラス 10

MSI)

Pf1Pf2

細バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pg1Pg2

細スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Ph1Ph2

太バー幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pi1Pi2

太スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pj1Pj2

キャラクター間スペース幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 99

Pk

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

P11P12P13P14

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_m

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P_o

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

- 基点は、書式設定コマンド (**[ESC] D (20 ページ)**) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジット付加なしの場合、データ列のバーコードをそのまま描画します。
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定

バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。

P_{p1}P_{p2}

“00” 固定です。省略可能です。

P_q

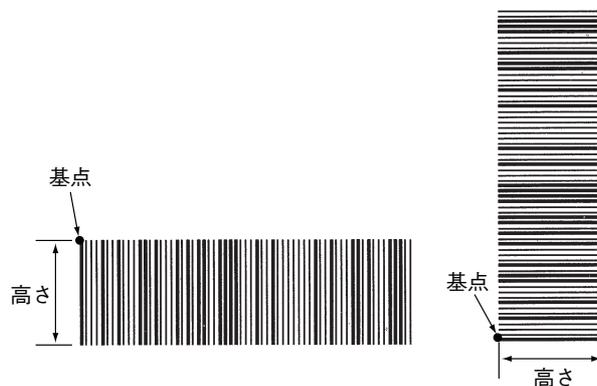
スタート／ストップコードの付加を指定します。省略可能です。省略時、スタート／ストップコードは自動付加します。

- T：スタートコードのみ付加
- P：ストップコードのみ付加
- N：スタート／ストップコード付加なし

P_{r1}P_{r2}P_{r3}…P_{rn}

印刷するデータ列を指定します（省略可能）。最大 14 桁です

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- **バー下数字**
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類はOCR-Bを用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は1倍固定で描画します。

バー下数字描画位置



- **インクリメント／デクリメント指定**
1ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。データ列は最大40桁であり41桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメントの英・数字対応**
インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて40桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例**

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

補 足

- **バーコード表**

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5)

NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5) に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_{g1}P_{g2},P_{h1}P_{h2},P_{i1}P_{i2},P_{j1}P_{j2},P_k,P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}(,P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10},P_o,P_{p1}P_{p2})(=P_{q1}P_{q2}P_{q3}\dots P_{qn})[LF][NUL]$ n=Max.126

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点X座標を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点Y座標を指定します。4桁または5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

a : NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5)

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラスチェックキャラクター)

3 : チェックデジット自動付加
(モジュラスチェックキャラクター)

$P_{f1}P_{f2}$

細バー幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{g1}P_{g2}$

細スペース幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{h1}P_{h2}$

太バー幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{i1}P_{i2}$

太スペース幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

$P_{j1}P_{j2}$

キャラクター間スペース幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 99

P_k

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{l1}P_{l2}P_{l3}P_{l4}$

バーコードの高さを指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_mP_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_m

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{n1}P_{n2}P_{n3}P_{n4}P_{n5}P_{n6}P_{n7}P_{n8}P_{n9}P_{n10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P_o

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{p1}P_{p2}

ゼロサプレスする桁数を指定します。省略可能です。省略時、ゼロサプレス処理は行いません。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 40

P_{q1}P_{q2}P_{q3}…P_{qn}

印刷するデータ列を指定します（省略可能）。最大126桁です。

- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジット付加なしの場合、データ列のバーコードをそのまま描画します。
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定

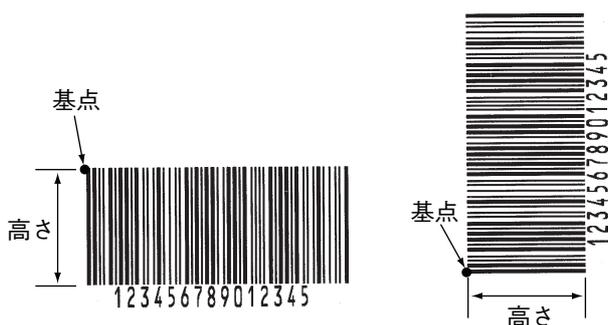
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
- バーコードの高さ

バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- バー下数字

バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は1倍固定で描画します。

バー下数字描画位置



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。
データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
- インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。
- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

[ESC] XB

UCC/EAN128

UCC/EAN128 (GS1-128) に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_g,P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4} (,P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10},P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2}) (=P_{n1}P_{n2}P_{n3}\dots P_{nn})$ [LF] [NUL]
n=Max.19

($P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10},P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2}$) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2 桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4 桁 または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

N : UCC/EAN128 (GS1-128)

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

3 : チェックデジット自動付加
(モジュラス 10+ モジュラス 103)

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

P_g

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$

バーコードの高さを指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

$P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}$

インクリメント/デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント/デクリメントは行いません。

P_i

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

+ : インクリメント

- : デクリメント

$P_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}$

インクリメント/デクリメントの増減値を指定します。10 桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

$P_{k1}P_{k2}P_{k3}$

“000” 固定です。省略可能です。

P_l

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

0 : バー下数字なし

1 : バー下数字あり

Pm1Pm2

“00” 固定です。省略可能です。

Pn1Pn2Pn3…Pnn

印刷するデータ列です（省略可能）。最大 19 桁です。ただし、バーコードの種類により異なります。

- 基点は、書式設定コマンド（**[ESC] D (20 ページ)**）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
チェックデジット種類の指定に関係なく、必ずチェックデジットは自動付加となります。
- パー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりパー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
1 モジュールの幅を指定すると 2～6 モジュールの幅は自動計算されます。
- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算（インクリメント）／減算（デクリメント）しながら印刷します。データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。
 - インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。
 - インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

- ゼロサプレスの指定
ゼロサプレスを行わずそのまま描画します。

- バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

UPC-A
UPC-A+2digits
UPC-A+5digits

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

UPC-A、UPC-A+2digits、およびUPC-A+5digitsに準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_g,P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}(\cdot,P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10},P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2})(=P_{n1}P_{n2}P_{n3}\dots P_{nn})[LF][NUL]$

UPC-A : n=Max.12

UPC-A+2digits : n=Max.14

UPC-A+5digits : n=Max.17

($P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10},P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2}$) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

K : UPC-A

L : UPC-A+2digits

M : UPC-A+5digits

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラス 10)

3 : チェックデジット自動付加 (1)
(モジュラス 10)

4 : チェックデジット自動付加 (2)
(モジュラス 10+ プライス C/D4 桁)

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。2桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

P_g

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

PiPj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

Pi

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

+：インクリメント
-：デクリメント

Pj1Pj2Pj3Pj4Pj5Pj6Pj7Pj8Pj9Pj10

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

Pk1Pk2Pk3

ガードバーの長さを指定します。省略可能です。省略時、ガードバーは延ばしません。3桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

000 (0.0mm) ~ 100 (10.0mm)

Pi

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

0：バー下数字なし
1：バー下数字あり

Pm1Pm2

“00”固定です。省略可能です。

Pn1Pn2Pn3…Pnn

印刷するデータ列です（省略可能）。チェックデジットの種類（**Pe**）とバーコードの指定で最大桁数は下表のように異なります。

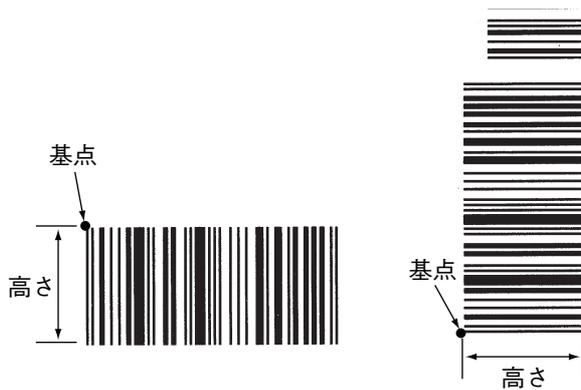
バーコード	Pe	最大桁数
UPC-A	1 または 2	12
	3	11
	4	10
UPC-A+2digits	1 または 2	14
	3	13
	4	12
UPC-A+5digits	1 または 2	17
	3	16
	4	15

- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

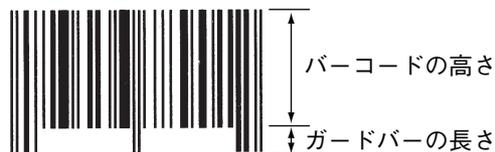
- チェックデジットの種類
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
 - チェックデジット付加なしが指定されると、自動的にチェックデジットチェックとなります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。
1 モジュールの幅を指定すると2～6モジュールの幅は自動計算されます。

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード (ガードバー含む)、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- ガードバーの長さ
ガードバーの長さを指定すると、次のように印刷されます。



- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置 (例: UPC-A)



バー下数字描画位置 (例: UPC-A+5digits)



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算 (インクリメント) / 減算 (デクリメント) しながら印刷します。データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

• バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

UPC-E
UPC-E+2digits
UPC-E+5digits

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

UPC-E、UPC-E+2digits、UPC-E+5digitsに準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_e,P_{f1}P_{f2},P_g,P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}(\cdot,P_iP_j1P_j2P_j3P_j4P_j5P_j6P_j7P_j8P_j9P_j10,P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2})(=P_{n1}P_{n2}P_{n3}\dots P_{nn})[LF][NUL]$

UPC-E : n=Max.7

UPC-E+2digits : n=Max.9

UPC-E+5digits : n=Max.12

($P_iP_j1P_j2P_j3P_j4P_j5P_j6P_j7P_j8P_j9P_j10,P_{k1}P_{k2}P_{k3},P_l,P_{m1}P_{m2}$) は、1 つでも設定したい場合はすべて設定する必要があります。1 つだけ省略することはできません。

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

6 : UPC-E

G : UPC-E+2digits

H : UPC-E+5digits

P_e

チェックデジットの種類を指定します。

1 : チェックデジット付加なし

2 : チェックデジットチェック
(モジュラス 10)

3 : チェックデジット自動付加
(モジュラス 10)

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。2桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 15

P_g

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$

バーコードの高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

P_iP_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}

インクリメント／デクリメントを指定します。省略可能です。省略時、インクリメント／デクリメントは行いません。

P_i

インクリメントするかデクリメントするかを指定します。

- +：インクリメント
- ：デクリメント

P_{j1}P_{j2}P_{j3}P_{j4}P_{j5}P_{j6}P_{j7}P_{j8}P_{j9}P_{j10}

インクリメント／デクリメントの増減値を指定します。10桁固定です。

【設定範囲】

0000000000 ~ 9999999999

P_{k1}P_{k2}P_{k3}

ガードバーの長さを指定します。省略可能です。省略時、ガードバーは延ばしません。3桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

000 (0.0mm) ~ 100 (10.0mm)

P_l

バー下数字印刷を指定します。省略可能です。省略時、バー下数字は印刷しません。

- 0：バー下数字なし
- 1：バー下数字あり

P_{m1}P_{m2}

“00”固定です。省略可能です。

P_{n1}P_{n2}P_{n3}…P_{nn}

印刷するデータ列です（省略可能）。チェックデジットの種類（**p_e**）とバーコードの指定で最大桁数は下表のように異なります。

バーコード	p_e	最大桁数
UPC-E	1 または 2	7
	3	6
UPC-E+2digits	1 または 2	9
	3	8
UPC-E+5digits	1 または 2	12
	3	11

- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

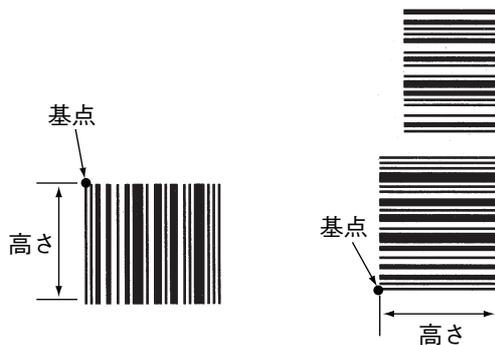
説明

- チェックデジットの種類
 - チェックデジットチェックの場合、チェックデジットをチェックし正常の場合は、バーコードの描画を行います。チェックデジットが正しくない場合は、バーコードの描画を行いません。
 - チェックデジット自動付加の場合、チェックデジットを付加しバーコードの描画を行います。
 - チェックデジット付加なしが指定されると、自動的にチェックデジットチェックとなります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定

バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。

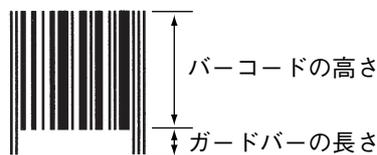
1 モジュールの幅を指定すると 2 ~ 6 モジュールの幅は自動計算されます。

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコード (ガードバー含む)、バー下数字は描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- ガードバーの長さ
ガードバーの長さを指定すると、次のように印刷されます。



- バー下数字
バー下数字あり／なしのパラメーターに従いバー下数字を付加します。バー下数字の印刷内容はバーコードの種類により異なります。バー下数字の文字種類は OCR-B を用いバーコードの幅に応じて横方向のみ拡大、縮小されます。縦方向は 1 倍固定で描画します。

バー下数字描画位置 (例：UPC-E)



バー下数字描画位置 (例：UPC-E+5digits)



- インクリメント／デクリメント指定
1 ページ印刷するごとに、データ列の数字を加算 (インクリメント) / 減算 (デクリメント) しながら印刷します。データ列は最大 40 桁であり 41 桁以上の場合、データ列の描画は行いません。

- インクリメント／デクリメント桁数は、英・数字・記号すべて合わせて 40 桁まで有効です。数字のみを抜き出してインクリメント／デクリメント計算を行い、元の位置に戻して描画します。

- インクリメント／デクリメント計算例

初期値	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
インクリメント／デクリメント	+ 1	+ 1	+ 4	- 2
1 枚目	00000	A1B2C	8D7!6	E5F4G
2 枚目	00001	A1B3C	8D8!0	E5F2G
3 枚目	00002	A1B4C	8D8!4	E5F0G
4 枚目	00003	A1B5C	8D8!8	E4F8G
5 枚目	00004	A1B6C	8D9!2	E4F6G

• バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0				
1		1				
2		2				
3		3				
4		4				
5		5				
6		6				
7		7				
8		8				
9		9				
A						
B						
C						
D						
E						
F						

[ESC] XB

カスタマーバーコード

カスタマーバーコード（日本仕様ポストコード）に準拠したバーコードを用紙（ラベル）上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XBPa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg,Ph1Ph2Ph3Ph4(=Pn1Pn2Pn3…Pnn)[LF][NUL] n=Max.20

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00～31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点X座標を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm)～9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点Y座標を指定します。4桁 または 5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm)～9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm)～99999 (9999.9mm)

Pd

バーコードの種類を指定します。

R：カスタマーバーコード（日本仕様ポストコード）

Pe

チェックデジットの種類を指定します。

3：チェックデジット自動付加
（専用チェックデジット）

Pf1Pf2

1 モジュール幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01～15

Pg

バーコードの回転方向を指定します。

0：0°

1：90°

2：180°

3：270°

Ph1Ph2Ph3Ph4

バーコードの高さ（ロングバーの高さ）を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm)～1000 (100.0mm)

Pn1Pn2Pn3…Pnn

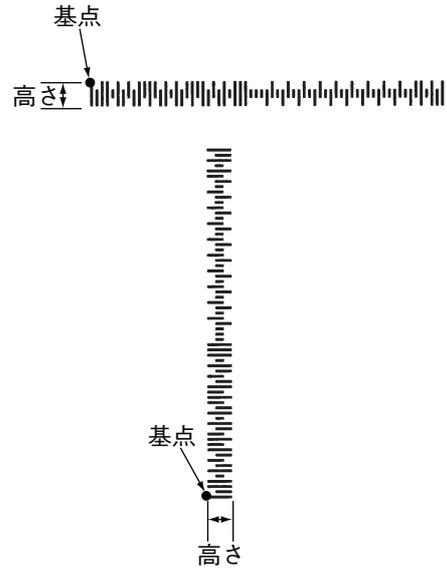
印刷するデータ列です（省略可能）。最大20桁です。

- 基点は、書式設定コマンド（[\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)）で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- チェックデジットの種類
チェックデジットの指定に関わらず、必ずチェックデジットは自動付加になります。
- バー幅、スペース幅、キャラクター間スペースの指定
バーコードの種類によりバー、スペース、キャラクター間スペースの幅を指定します。バーコードの回転方向、種類、桁数、印刷速度、使用する用紙等の条件により、指定すべき適正値が異なるので注意してください。

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコードは描画しません。
ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

- 郵便番号の 6、7 桁目が “00” となる場合は、印刷できません。

補足

- バーコード表

	2	3	4	5	6	7
0		0		P		
1		1	A	Q		
2		2	B	R		
3		3	C	S		
4		4	D	T		
5		5	E	U		
6		6	F	V		
7		7	G	W		
8		8	H	X		
9		9	I	Y		
A			J	Z		
B			K			
C			L			
D	-		M			
E			N			
F			O			

[ESC] XB

Data Matrix (2次元コード)

Data Matrix (2次元コード) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_{e1}P_{e2},P_{f1}P_{f2},P_{g1}P_{g2},P_h(,C_{p11}P_{i2}P_{i3}P_{j1}P_{j2}P_{j3})(=P_{k1}P_{k2}P_{k3}\dots P_{kn})$ [LF][NUL] n=Max.2000

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

Q : Data Matrix (2次元コード)

$P_{e1}P_{e2}$

ECC タイプを指定します。

20 : ECC200

$P_{f1}P_{f2}$

1セル幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 99

$P_{g1}P_{g2}$

“01” 固定です。

P_h

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$C_{p11}P_{i2}P_{i3}P_{j1}P_{j2}P_{j3}$

セル数を指定します。省略可能です。省略時、自動設定されます。

$P_{i1}P_{i2}P_{i3}$

X方向セル数を指定します。3桁固定です。

【設定範囲】

000 ~ 144

$P_{j1}P_{j2}P_{j3}$

Y方向セル数を指定します。3桁固定です。

【設定範囲】

000 ~ 144

ECC タイプ	ECC200
セル数の指定数	偶数のみ
最小~最大セル数	10×10 ~ 144×144 セル
長方形コード	18×8 32×8 26×12 36×12 36×16 48×16

本パラメーター省略時にはセル数は自動的に設定します。また、X方向セル数Y方向セル数とも上記表に記載の値以外のデータを指定した場合も同様にセル数は自動的に設定します。

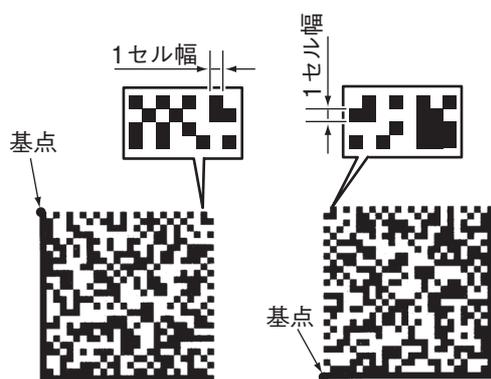
$P_{k1}P_{k2}P_{k3}\dots P_{kn}$

印刷するデータ列です (省略可能)。最大 2000 桁です。

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- バーコードの回転



1セル幅 = 0000 の時、バーコードは描画しません。
ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

補足

- バーコード表
フォーマット ID で使用するコードを指定します。

転送コード

	-	-	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	'	p								
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q								
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r								
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s								
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t								
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u								
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v								
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w								
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x								
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y								
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z								
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{								
C	FF	FS	,	<	L	\	l	;								
D	CR	GS	-	=	M]	m	}								
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~								
F	SI	US	/	?	O	_	o	△								

- 制御コードデータの送り方
NUL (00H) → >@ (3EH,40H)

SOH (01H) → > A (3EH,41H)

STX (02H) → > B (3EH,42H)

}

GS (1DH) → >] (3EH,5DH)

RS (1EH) → > ^ (3EH,5EH)

US (1FH) → > _ (3EH,5FH)

□ 特殊コードの送り方

> (3EH) → > 0 (3EH,30H)

□ 漢字コードの送り方

・ シフト JIS

・ JIS16 進 (詳細は「[漢字コードのコード切り換え \(49 ページ\)](#)」を参照してください。)

[ESC] XB

MaxiCode (2次元コード)

MaxiCode (2次元コード) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

```
[ESC]XBPa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd(,Pe)(=Pf1Pf2Pf3...Pfn)[LF][NUL]
n=Max.111
```

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

コードの種類を指定します。

Z : MaxiCode (2次元コード)

Pe

モードを指定します (省略可能)。

省略 : モード 2

0 : モード 2

1 : モード 4

2 : モード 2

3 : モード 3

4 : モード 4

5 : モード 2

Pf1Pf2Pf3...Pfn

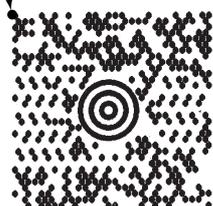
印刷するデータ列です (省略可能)。最大 111 桁です。

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- バーコードの印刷例

基点



□ バーコード表

値		CODE SET A		CODE SET B		CODE SET C		CODE SET D		CODE SET E	
10 進数	2 進数	文字	10 進数	文字	10 進数	文字	10 進数	文字	10 進数	文字	10 進数
0	000000	CR	13	`	96	À	192	à	224	NUL	0
1	000001	A	65	a	97	Á	193	á	225	SOH	1
2	000010	B	66	b	98	Â	194	â	226	STX	2
3	000011	C	67	c	99	Ã	195	ã	227	ETX	3
4	000100	D	68	d	100	Ä	196	ä	228	EOT	4
5	000101	E	69	e	101	Å	197	å	229	ENQ	5
6	000110	F	70	f	102	Æ	198	æ	230	ACK	6
7	000111	G	71	g	103	Ç	199	ç	231	BEL	7
8	001000	H	72	h	104	È	200	è	232	BS	8
9	001001	I	73	i	105	É	201	é	233	HT	9
10	001010	J	74	j	106	Ê	202	ê	234	LF	10
11	001011	K	75	k	107	Ë	203	ë	235	VT	11
12	001100	L	76	l	108	Ì	204	ì	236	FF	12
13	001101	M	77	m	109	Í	205	í	237	CR	13
14	001110	N	78	n	110	Î	206	î	238	SO	14
15	001111	O	79	o	111	Ï	207	ï	239	SI	15
16	010000	P	80	p	112	Ð	208	ð	240	DLE	16
17	010001	Q	81	q	113	Ñ	209	ñ	241	DC1	17
18	010010	R	82	r	114	Ò	210	ò	242	DC2	18
19	010011	S	83	s	115	Ó	211	ó	243	DC3	19
20	010100	T	84	t	116	Ô	212	ô	244	DC4	20
21	010101	U	85	u	117	Õ	213	õ	245	NAK	21
22	010110	V	86	v	118	Ö	214	ö	246	SYN	22
23	010111	W	87	w	119	×	215	÷	247	ETB	23
24	011000	X	88	x	120	Ø	216	ø	248	CAN	24
25	011001	Y	89	y	121	Ù	217	ù	249	EM	25
26	011010	Z	90	z	122	Ú	218	ú	250	SUB	26
27	011011	[EC]									
28	011100	FS	28	FS	28	FS	28	FS	28	[Pad]	
29	011101	GS	29	GS	29	GS	29	GS	29	[Pad]	
30	011110	RS	30	RS	30	RS	30	RS	30	ESC	27
31	011111	[NS]									
32	100000	SP	32	(123	Û	219	û	251	FS	28
33	100001	[Pad]		[Pad]		Ü	220	ü	252	GS	29
34	100010	"	34)	125	Ý	221	ý	253	RS	30
35	100011	#	35	~	126	Þ	222	þ	254	US	31
36	100100	\$	36	DEL	127	ß	223	ÿ	255	[C159]	159
37	100101	%	37	;	59	à	170	ı	161	NBSP	160
38	100110	&	38	<	60	ı	172	ˆ	168	¢	162
39	100111	'	39	=	61	±	177	«	171	£	163
40	101000	(40	>	62	²	178	–	175	¤	164

値		CODE SET A		CODE SET B		CODE SET C		CODE SET D		CODE SET E	
10進数	2進数	文字	10進数	文字	10進数	文字	10進数	文字	10進数	文字	10進数
41	101001)	41	?	63	³	179	°	176	¥	165
42	101010	*	42	[91		181	´	180		166
43	101011	+	43	\	92	¹	185	·	183	§	167
44	101100	,	44]	93	º	186		184	©	169
45	101101	-	45	^	94	¼	188	»	187	SHY	173
46	101110	.	46	_	95	½	189	¿	191	®	174
47	101111	/	47	SP	32	¾	190	[C138]	138	¶	182
48	110000	0	48	,	44	[C128]	128	[C139]	139	[C149]	149
49	110001	1	49	.	46	[C129]	129	[C140]	140	[C150]	150
50	110010	2	50	/	47	[C130]	130	[C141]	141	[C151]	151
51	110011	3	51	:	58	[C131]	131	[C142]	142	[C152]	152
52	110100	4	52	@	64	[C132]	132	[C143]	143	[C153]	153
53	110101	5	53	!	33	[C133]	133	[C144]	144	[C154]	154
54	110110	6	54		124	[C134]	134	[C145]	145	[C155]	155
55	110111	7	55	[Pad]		[C135]	135	[C146]	146	[C156]	156
56	111000	8	56	[2 Shift A]		[C136]	136	[C147]	147	[C157]	157
57	111001	9	57	[3 Shift A]		[C137]	137	[C148]	148	[C158]	158
58	111010	:	58	[Pad]		[Latch A]		[Latch A]		[Latch A]	
59	111011	[Shift B]		[Shift A]		SP	32	SP	32	SP	32
60	111100	[Shift C]		[Shift C]		[Lock In C]		[Shift C]		[Shift C]	
61	111101	[Shift D]		[Shift D]		[Shift D]		[Lock In D]		[Shift D]	
62	111110	[Shift E]		[Shift E]		[Shift E]		[Shift E]		[Lock In E]	
63	111111	[Latch B]		[Latch A]		[Latch B]		[Latch B]		[Latch B]	

- 制御コードデータの送り方
 SOH (01H) → > A (3EH,41H)
 STX (02H) → > B (3EH,42H)
 }
 GS (1DH) → >] (3EH,5DH)
 RS (1EH) → > ^ (3EH,5EH)
 US (1FH) → > _ (3EH,5FH)
- 特殊コードの送り方
 > (3EH) → > 0 (3EH,30H)
- 漢字コードの送り方
 ・ シフト JIS
 ・ JIS16進 (詳細は「[漢字コードのコード切り換え \(49 ページ\)](#)」を参照してください。)

NUL コードは使用できません。ただし、指定することはできます。指定した場合、それ以降のデータは印刷されなくなります。

[ESC] XB

MicroPDF417 (2次元コード)

MicroPDF417 (2次元コード) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4};P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5};P_d;P_{e1}P_{e2};P_{f1}P_{f2};P_{g1}P_{g2};P_h;P_{i1}P_{i2}P_{i3}P_{i4}(=P_{j1}P_{j2}P_{j3}\dots P_{jn})$ [LF][NUL] n=Max.366

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

X : MicroPDF417 (2次元コード)

$P_{e1}P_{e2}$

“00” 固定です。

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。2桁固定でドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 10

$P_{g1}P_{g2}$

コラム数・ロー数を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 38

P_h

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{i1}P_{i2}P_{i3}P_{i4}$

1行のバー高さを指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

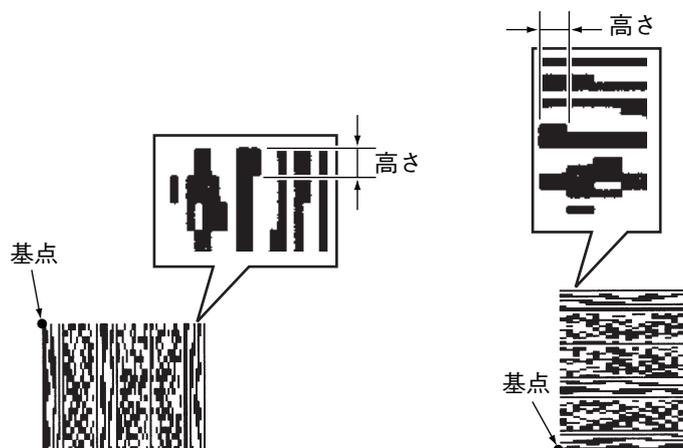
0000 (0.0mm) ~ 0100 (10.0mm)

$P_{j1}P_{j2}P_{j3}\dots P_{jn}$

印刷するデータ列です (省略可能)。最大 366 桁です。

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

- バーコードの高さ



MicroPDF417の時のコラム数・ロー数の設定データについて

設定パラメータ (gg)	コラム数	ロー数	Binary 時の最大桁数	英大文字・スペース時の最大桁数	数字の時の最大桁数
00	—	—	150	250	366
01	1	—	22	38	55
02	2	—	43	72	105
03	3	—	97	162	237
04	4	—	150	250	366
05	1	11	3	6	8
06		14	7	12	17
07		17	10	18	26
08		20	13	22	32
09		24	18	30	44
10		28	22	38	55
11	2	8	8	14	20
12		11	14	24	35
13		14	21	36	52
14		17	27	46	67
15		20	33	56	82
16		23	38	64	93
17		26	43	72	105
18	3	6	6	10	14
19		8	10	18	26
20		10	15	26	38
21		12	20	34	49
22		15	27	46	67
23		20	39	66	96
24		26	54	90	132
25		32	68	114	167
26		38	82	138	202
27		44	97	162	237

MicroPDF417 の時のコラム数・ロー数の設定データについて

設定パラメータ (gg)	コラム数	ロー数	Binary 時の最大桁数	英大文字・スペース時の最大桁数	数字の時の最大桁数
28	4	4	8	14	20
29		6	13	22	32
30		8	20	34	49
31		10	27	46	67
32		12	34	58	85
33		15	45	76	111
34		20	63	106	155
35		26	85	142	208
36		32	106	178	261
37		38	128	214	313
38		44	150	250	366

設定 No. の 00 から 04 の “ - ” はコラム数およびロー数をプリンターで自動的に設定します。この場合、コードワード数の小さいパターンを自動的に選択します。またコードワードが等しい場合はコラム数の小さいパターンを選択します。

補 足

- バーコード表
以下のモードでは使用するコードにより自動的に切り替えをします。

モード	詳 細
英大文字・スペース	A ~ Z スペース
Binary International Character Set	00H ~ FFH (漢字)
数字	0 ~ 9

転送コード

	-	-	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	'	p								
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q								
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r								
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s								
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t								
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u								
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v								
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w								
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x								
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y								
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z								
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{								
C	FF	FS	,	<	L	\	l	!								
D	CR	GS	-	=	M]	m	}								
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~								
F	SI	US	/	?	O	_	o	△								

制御コードデータの送り方

NUL (00H) → >@ (3EH,40H)
 SOH (01H) → >A (3EH,41H)
 STX (02H) → >B (3EH,42H)
 }
 GS (1DH) → >] (3EH,5DH)
 RS (1EH) → >^ (3EH,5EH)
 US (1FH) → >_ (3EH,5FH)

特殊コードの送り方

> (3EH) → >0 (3EH,30H)

漢字コードの送り方

- ・ シフト JIS
- ・ JIS16 進 ((詳細は「[漢字コードのコード切り換え \(49 ページ\)](#)」を参照してください。))

[ESC] XB

PDF417 (2次元コード)

PDF417 (2次元コード) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_{e1}P_{e2},P_{f1}P_{f2},P_{g1}P_{g2},P_h,P_{i1}P_{i2}P_{i3}P_{i4}(=P_{j1}P_{j2}P_{j3}\dots P_{jn})$ [LF][NUL] n=Max.2000

$P_{a1}P_{a2}$

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。4桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。4桁 または 5桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

P : PDF417 (2次元コード)

$P_{e1}P_{e2}$

セキュリティレベルを指定します。

00 : レベル 0

01 : レベル 1

02 : レベル 2

03 : レベル 3

04 : レベル 4

05 : レベル 5

06 : レベル 6

07 : レベル 7

08 : レベル 8

$P_{f1}P_{f2}$

1モジュール幅を指定します。2桁固定で 1ドット単位に指定します。

【設定範囲】

01 ~ 10

$P_{g1}P_{g2}$

コラム数 (列数) を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

01 ~ 30

P_h

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{i1}P_{i2}P_{i3}P_{i4}$

1行のバー高さを指定します。4桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

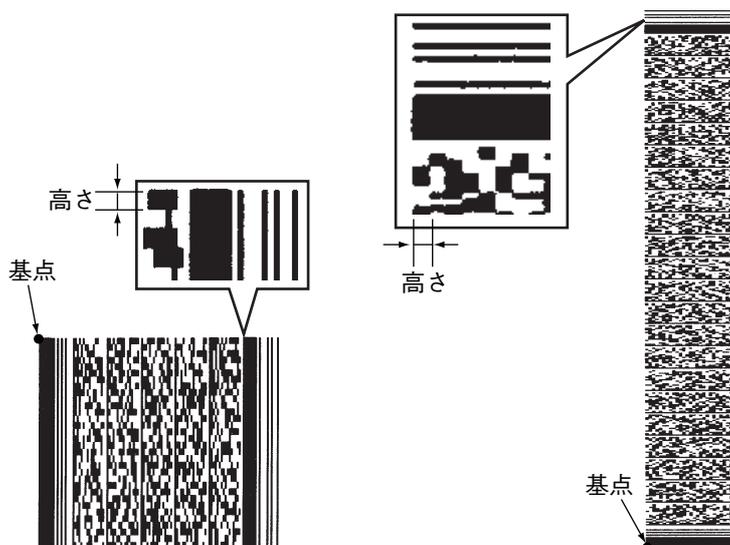
0000 (0.0mm) ~ 0100 (10.0mm)

$P_{j1}P_{j2}P_{j3}\dots P_{jn}$

印刷するデータ列です (省略可能)。最大 2000 桁です。

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

- バーコードの高さ



バーコードの高さ = 0000 の時、バーコードは描画しません。
ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

補足

- バーコード表
以下のモードでは使用するコードにより自動的に切り替えをします。

モード	コード	詳細
EXC モード	英数字・記号	0~9 A~Z a~z スペース ! " # \$ % & ' () * + , . / ; : < = > ? @ [\] ^ _ { } ~ Δ CR HT
Binary/ASCII Plus モード	Binary International Character Set	00H ~ FFH (漢字)
数字圧縮モード	数字	0 ~ 9

転送コード

	－	－	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	'	p								
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q								
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r								
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s								
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t								
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u								
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v								
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w								
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x								
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y								
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z								
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{								
C	FF	FS	,	<	L	\	l	!								
D	CR	GS	-	=	M]	m	}								
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~								
F	SI	US	/	?	O	_	o	△								

制御コードデータの送り方

NUL (00H) → >@ (3EH,40H)

SOH (01H) → >A (3EH,41H)

STX (02H) → >B (3EH,42H)

}

GS (1DH) → >] (3EH,5DH)

RS (1EH) → >^ (3EH,5EH)

US (1FH) → >_ (3EH,5FH)

特殊コードの送り方

> (3EH) → >0 (3EH,30H)

漢字コードの送り方

・ シフト JIS

・ JIS16 進 ((詳細は「[漢字コードのコード切り換え \(49 ページ\)](#)」を参照してください。))

[ESC] XB

QRコード (モデル1・モデル2) (2次元コード)

QRコード (モデル1・モデル2) (2次元コード) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上どの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XBPa1Pa2;Pb1Pb2Pb3Pb4,Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5,Pd,Pe,Pf1Pf2,Pg,Ph(,Mpi)(=Pj1Pj2Pj3...Pjn)[LF][NUL] n=Max.2000

Pa1Pa2

書式番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

Pb1Pb2Pb3Pb4

バーコードの基点X座標を指定します。4桁固定で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

Pc1Pc2Pc3Pc4Pc5

バーコードの基点Y座標を指定します。4桁または5桁で0.1mm単位に指定できます。

【設定範囲】

4桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

Pd

コードの種類を指定します。

T: QR Code (モデル1・モデル2)

Pe

誤り訂正レベルを指定します。

L: 高密度レベル

M: 標準レベル

Q: 信頼レベル

H: 高信頼レベル

Pf1Pf2

1セル幅を指定します。2桁固定で1ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 52

Pg

モードを指定します。

M: マニュアルモード

A: 自動モード

Ph

バーコードの回転方向を指定します。

0: 0°

1: 90°

2: 180°

3: 270°

Mpi

モデルを指定します。省略可能です。省略時、“1”(モデル1)です。

Pi

モデル指定です。

1: モデル1

2: モデル2

Pj1Pj2Pj3...Pjn

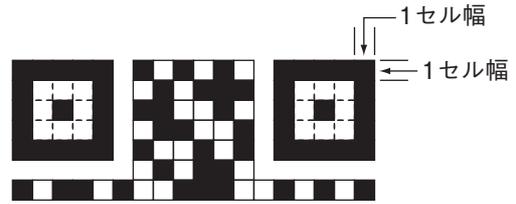
印刷するデータ列です (省略可能)。最大2000桁です。

- 基点は、書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に入るように設定してください。
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

• バーコードの回転



• 1セル幅の指定



1セル幅 = 0 の時、2次元コードは描画しません。ただし、前ラベルで描画したバーコードはクリアします。

補足

• **p_g** (モード指定) で “マニュアルモード” を指定した場合

- 数字モード・英数字モード・漢字モードの場合

モード指定 印刷データ

- バイナリーモードの場合

モード指定 データ数 (4桁) 印刷データ

- 混在モードの場合

データ “,” (カンマ) データ “,” (カンマ) データ

QRコードは、英数字・記号・漢字などすべてのコードを取り扱うことができますが、扱うコードにより、データ圧縮効率が異なるため、モード指定で使用するコードを指定します。

モード	コード	詳細
N	数字	0～9
A	英数・記号	A～Z 0～9 スペース \$ % * + - . / :
B	バイナリー (8ビット)	00H～FFH
K	漢字	シフト JIS、JIS16進

混在モードの場合、1つのQRコードの中に最大200個のモード指定ができます。

p_g (モード指定) で “自動モード” を指定した場合

印刷データ

- バーコード表
以下のモードでは使用するコードにより自動的に切り替えをします。

転送コード

	-	-	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	'	p				-	タ	ミ		
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム		
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ		
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t			,	エ	ト	ヤ		
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u			.	オ	ナ	ユ		
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ		
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ		
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル		
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ		
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{			オ	サ	ヒ	ロ		
C	FF	FS	,	<	L	\	l	!			ヤ	シ	フ	ワ		
D	CR	GS	-	=	M]	m	}			ユ	ス	ハ	ソ		
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	。		
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL			ッ	リ	マ	。		

制御コードデータの送り方

NUL (00H) → >@ (3EH,40H)
 SOH (01H) → >A (3EH,41H)
 STX (02H) → >B (3EH,42H)

}

GS (1DH) → >] (3EH,5DH)
 RS (1EH) → >^ (3EH,5EH)
 US (1FH) → >_ (3EH,5FH)

特殊コードの送り方

> (3EH) → >0 (3EH,30H)

漢字コードの送り方

- シフト JIS
- JIS16 進 (詳細は「[漢字コードのコード切り換え \(49 ページ\)](#)」を参照してください。)
- QR コードデータ指定例
英数記号モード : ABC123
- バイナリモード : 01H、03H、05H

AABC123
 ↑印刷データ
 └─モード指定

• 混在モード

B0006>A>C>E
 ↑データ数 印刷データ
 └─モード指定

数字モード: 123456

漢字モード: 漢字データ

バイナリモード: a アイ u ウ e エ o オ

英数記号モード: ABC

N123456、 K漢字データ、
 ↑印刷データ ↑印刷データ
 └─モード指定 └─モード指定

B0010aアイuウeエoオ、 AABC
 ↑データ数 印刷データ ↑印刷データ
 └─モード指定 └─モード指定

• 自動モード

上記「混在モード」と同じデータを自動モードで指定する場合

123456 漢字データ a アイ u ウ e エ o オ ABC
 印刷データ

[ESC] XB

GS1 Composite

GS1 Composite (GS1 DataBar、GS1 DataBar Truncated、GS1 DataBar Stacked、GS1 DataBar Stacked Omnidirectional、GS1 DataBar Limited、UPC-A、UPC-E、EAN13、EAN8、GS1-128) に準拠したバーコードを用紙 (ラベル) 上のどの位置にどのように印刷するかその書式を設定します。

書式

[ESC]XB $P_{a1}P_{a2};P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4},P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5},P_d,P_{e1},P_{e2},P_{f1}P_{f2},P_g,P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$
(= $P_{i1}P_{i2}P_{i3}\dots P_{in}$)[LF][NUL]

$P_{a1}P_{a2}$

バーコード No. を指定します。

2 桁固定です。

【設定範囲】

00 ~ 31

$P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}$

バーコードの基点 X 座標を指定します。

4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

$P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}P_{c5}$

バーコードの基点 Y 座標を指定します。

4 桁または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合：

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合：

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_d

バーコードの種類を指定します。

c : GS1 Composite

$P_{e1}P_{e2}$

バージョン (詳細種別) を指定します。

2 桁固定です。

01 : EAN-13 with CC-A

02 : EAN-8 with CC-A

03 : UPC-A with CC-A

04 : UPC-E with CC-A

05 : GS1 DataBar Standard with CC-A

06 : GS1 DataBar Truncated with CC-A

07 : GS1 DataBar Stacked with CC-A

08 : GS1 DataBar Stacked

Omnidirectional with CC-A

09 : GS1 DataBar Limited with CC-A

10 : GS1-128 with CC-A

11 : GS1-128 with CC-C

$P_{f1}P_{f2}$

1 モジュール幅を指定します。

2 桁固定で 1 ドット単位に指定できます。

【設定範囲】

01 ~ 12

P_g

バーコードの回転方向を指定します。

0 : 0°

1 : 90°

2 : 180°

3 : 270°

$P_{h1}P_{h2}P_{h3}P_{h4}$

バーコードの高さを指定します。

4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

GS1-128 でのみ有効です。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 1000 (100.0mm)

$P_{i1}P_{i2}P_{i3}\dots P_{in}$

印刷するデータ列を指定します。省略可能です。

バージョン (詳細種別) により 1 次元データの桁数が異なります。

1 次元データと 2 次元データの区切りを「@」で区切ります。

バージョン (詳細種別)	1 次元データ 最大桁数
01	12 桁
02	7 桁
03	11 桁
04	6 桁
05	13 桁
06	13 桁
07	13 桁
08	13 桁
09	13 桁
10	48 桁
11	48 桁

- バーコードの高さ
パラメータで指定されるバーコード高さは GS1-128 のみ有効であり、指定された 1 モジュール幅との倍数になります。
その他のバージョン（詳細種別）では、指定された 1 モジュール幅により固定の高さが設定されます。
- チェックデジットは自動付加になります。

[ESC] XD

外字登録

外字をプリンターに登録します。

書式

```
[ESC]XD;Pb1Pb2,Pc,Pd1Pd2Pd3,Pe1Pe2Pe3,Pf1Pf2Pf3,Pg1Pg2Pg3,Ph1Ph2Ph3,Pi,Pj1Pj2Pj3
…Pjn[LF][NUL]
```

Pb1Pb2

外字種類を指定します。2桁固定です。

- 41：16×16（ドット）
- 42：24×24（ドット）
- 43：32×32（ドット）
- 44：48×48（ドット）

Pc

外字コードを指定します。1桁固定です（16進コードで表します）。

【設定範囲】

- 40 (0x40) ~ 7E (0x7E)
- 80 (0x80) ~ FC (0xFC)

Pd1Pd2Pd3

“000” 固定です。

Pe1Pe2Pe3

“000” 固定です。

Pf1Pf2Pf3

“000” 固定です。

Pg1Pg2Pg3

“000” 固定です。

Ph1Ph2Ph3

“000” 固定です。

Pi

外字データ種類を指定します。

- 0：ニブルモード（4ビット／バイト）
- 1：ヘキサモード（8ビット／バイト）

Pj1Pj2Pj3…Pjn

登録する外字のデータです。

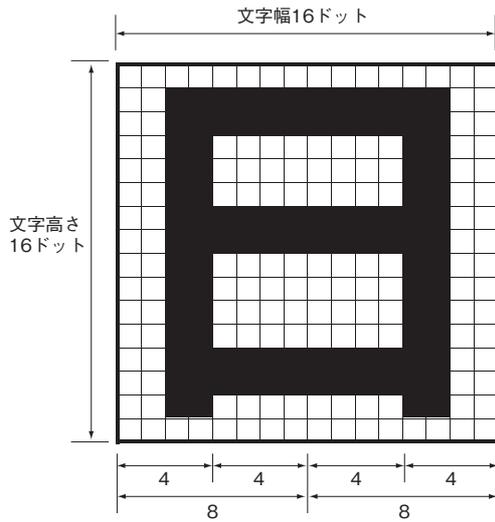
- ニブルモードの場合は下位 4 ビットが有効となります。
- キャラクターサイズ分の指定していないと、プリンターは続きのデータの受信待ちとなります。

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略できるパラメーターはありません。パラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

説明

- 外字種類
外字種類 41 ~ 44 はそれぞれ固定サイズとなります。
- 文字コード
文字コードは 1 バイトで登録しますが、登録した外字を呼び出す時は上位に F0H を付けた 2 バイトとなります。1 文字種類あたり最大 188 文字まで登録できます。

• 外字種類 41 (16ドット×16ドット)

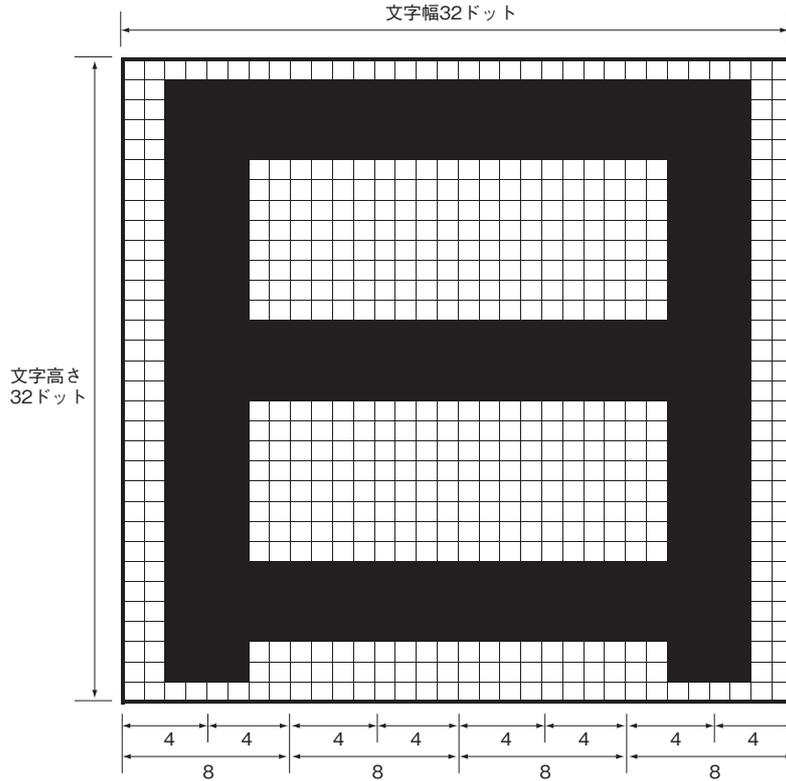


ヘキサモード		ニブルモード			
00	00	30	30	30	30
3F	FC	33	3F	3F	3C
3F	FC	33	3F	3F	3C
30	0C	33	30	30	3C
30	0C	33	30	30	3C
30	0C	33	30	30	3C
3F	FC	33	3F	3F	3C
3F	FC	33	3F	3F	3C
30	0C	33	30	30	3C
30	0C	33	30	30	3C
30	0C	33	30	30	3C
30	0C	33	30	30	3C
3F	FC	33	3F	3F	3C
3F	FC	33	3F	3F	3C
30	0C	33	30	30	3C
00	00	30	30	30	30

- ニブルモード
登録する外字のデータ数は 64 バイト固定です。
登録する外字のデータは 4 ドットずつ区切り、上図の左上から順に送信します。
登録する外字のデータは 30H ~ 3FH です。
- ヘキサモード
登録する外字のデータ数は 32 バイト固定です。
登録する外字のデータは 8 ドットずつ区切り、上図の左上から順に送信します。
登録する外字のデータは 00H ~ FFH です。

外字種類を 41 に指定した場合、キャラクター幅 16 ドット、キャラクター高さ 16 ドットの外字となります。

• 外字種類 43 (32 ドット × 32 ドット)



ヘキサモード				ニブルモード									
00	00	00	00	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3F	FF	FF	FC	33	3F	3C							
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
3C	00	00	3C	33	3C	30	30	30	30	30	33	3C	3C
00	00	00	00	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

ニブルモード

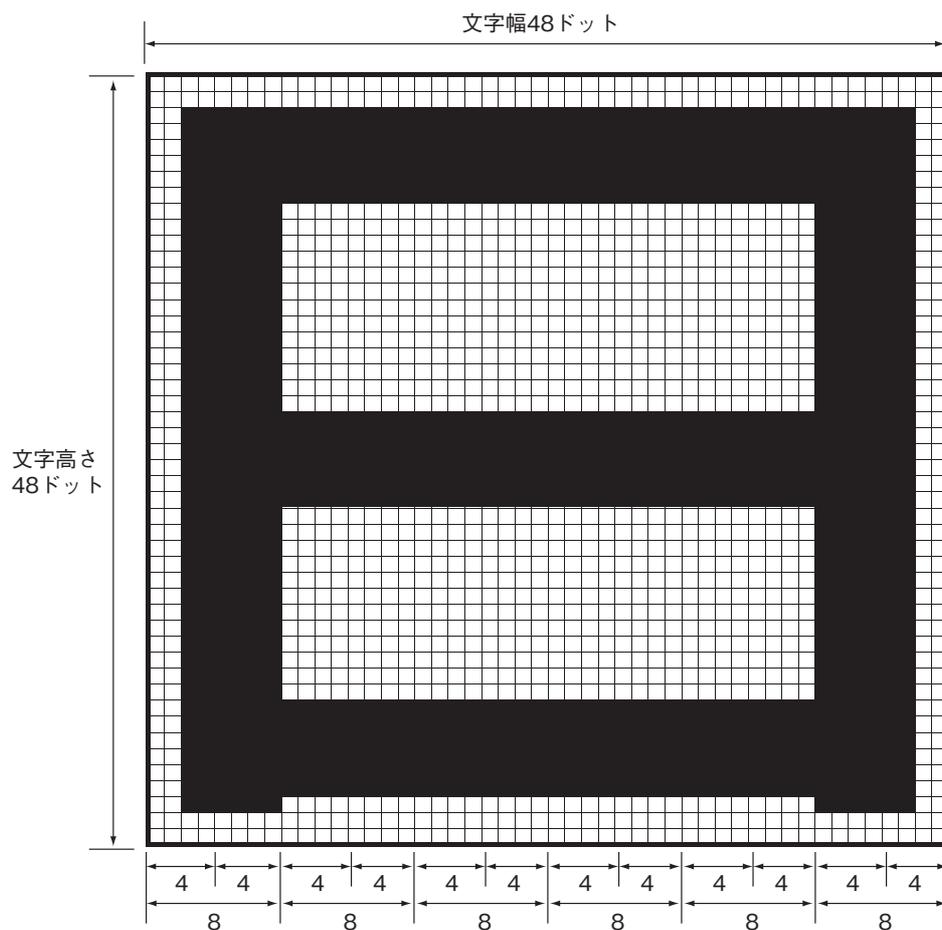
登録する外字のデータ数は 256 バイト固定です。
登録する外字のデータは 4 ドットずつ区切り、前ページの図の左上から順に送信します。
登録する外字のデータは 30H ~ 3FH です。

 ヘキサモード

登録する外字のデータ数は 128 バイト固定です。
登録する外字のデータは 8 ドットずつ区切り、前ページの図の左上から順に送信します。
登録する外字のデータは 00H ~ FFH です。

外字種類を 43 に指定した場合、キャラクター幅 32 ドット、キャラクター高さ 32 ドットの外字となります。

- 外字種類 44 (48 ドット × 48 ドット)



補 足

- 外字を新規に登録する場合、登録メモリークリアコマンド ([\[ESC\] J1 \(24 ページ\)](#)) を送信してください。
- 登録済みの文字コードを再登録する場合、外字登録コマンド ([ESC]XD) を送信すれば再登録されますが、再登録のたびに外字登録メモリーが消費されます。登録メモリークリアコマンド ([\[ESC\] J1 \(24 ページ\)](#)) 送信後に登録する方が外字登録メモリーを効率よく使用できます。
- 外字登録コマンド ([ESC]XD) を送信後、印刷を行う場合、自動的に描画メモリーをクリアします。

参 照

- 登録メモリークリア [\[ESC\] J1 \(24 ページ\)](#)

[ESC] XF

外字登録エリアサイズ指定

プリンターの外字登録メモリー範囲と制御コマンド登録メモリー範囲の割り当てを行います。

書式

[ESC]XF;P_{a1}P_{a2}·P_{b1}P_{b2}·P_{c1}P_{c2}[LF][NUL]

P_{a1}P_{a2}

“00” 固定です。

P_{c1}P_{c2}

“00” 固定です。

P_{b1}P_{b2}

外字登録領域サイズを指定します。2 桁固定で 128KB 単位に指定できます。

【設定範囲】

00 ~ 24 (0KB ~ 3072KB)

- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

説明

- プリンターの制御コマンド登録領域と外字登録領域は機種ごとに異なります。
P_{b1}P_{b2} の指定が外字登録領域のサイズとなり、残りは制御コマンド登録領域のサイズとなります。

参照

- 外字登録 [\[ESC\] XD \(150 ページ\)](#)
- 制御コマンド登録開始 [\[ESC\] XO \(159 ページ\)](#)
- 登録メモリークリア [\[ESC\] J1 \(24 ページ\)](#)

[ESC] XJ

一時停止

ONLINEスイッチを押したときと同じオフライン待機状態になります。

書式

```
[ESC]XJ;[LF][NUL]
```

説明

- プリンターは一時停止コマンドを受信した場合、受信済みデータの処理終了後（印刷コマンドがある場合、印刷の終了後）、オフライン待機状態になります。ONLINEスイッチを押すことによってオフライン待機状態が解除されます。また、オフライン待機状態の解除により一時停止コマンドに続く受信データの処理を再開します。

補足

- オフライン待機中、エラー停止中、カバーオープン中に一時停止コマンドを受信しても処理せず、状態解除後に一時停止コマンドを処理します。

[ESC] XO

制御コマンド登録開始

制御コマンドの登録開始を宣言します（制御コマンドを制御コマンド登録メモリーに登録するモードにします）。

書式

[ESC]XO;Pa1Pa2Pc[LF][NUL]

Pa1Pa2

制御コマンド登録メモリーへの登録時、または読み出し時に使われる識別番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

01 ~ 99

Pc

登録時のステータス応答を指定します。

0：ステータス応答なし

1：ステータス応答あり

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。
- 制御コマンド登録メモリーの空き容量が足りない場合、エラーとなります。

補足

- 制御コマンド登録中は以下のコマンドを送信しないでください。プリンターの動作が不安定になります。
 - 制御コマンド登録開始コマンド ([ESC]XO)
 - 登録読み出しコマンド
[\[ESC\] XQ \(162 ページ\)](#)
 - 外字登録コマンド
[\[ESC\] XD \(150 ページ\)](#)
 - 登録メモリークリアコマンド
[\(\[ESC\] J1 \(24 ページ\)](#)
 - ソフトウェアリセットコマンド
[\(\[ESC\] WR \(72 ページ\)](#)
- 登録時はコマンドのエラーチェックは行われません。
- 登録できるデータサイズの最大は、約 64KB です。

参照

- 制御コマンド登録終了..... [\[ESC\] XP \(161 ページ\)](#)
- 登録メモリークリア..... [\[ESC\] J1 \(24 ページ\)](#)

例題

```
[ESC]XF;00,01,00[LF][NULL]
[ESC]J1;B[LF][NULL]
[ESC]XO;01,0[LF][NULL]
[ESC]D0768,1057,0748[LF][NULL]
[ESC]T01C40[LF][NULL]
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0200,0400,2,2,M,00,B[LF][NULL]
[ESC]PC002;0700,0500,2,2,E,33,B,+0000000001[LF][NULL]
[ESC]XP[LF][NULL]
```

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

[ESC] XP

制御コマンド登録終了

制御コマンドの登録終了を宣言します。

書式

```
[ESC]XP[LF][NUL]
```

補足

- 制御コマンド登録開始コマンド ([\[ESC\] XO \(159 ページ\)](#)) から制御コマンド登録終了コマンド ([ESC]XP) までのコマンドが制御コマンド登録メモリーに登録されます。

参照

- 制御コマンド登録開始.....[\[ESC\] XO \(159 ページ\)](#)

[ESC] XQ

制御コマンド読み出し

制御コマンド登録メモリーに登録している制御コマンドを読み出します。

書式

[ESC]XQ;Pa1Pa2,Pc,Pd[LF][NUL]

Pa1Pa2

制御コマンド登録メモリーから読み出す識別番号を指定します。2桁固定です。

【設定範囲】

01～99

Pd

電源投入時の自動読み出しを指定します。

L：自動読み出しあり

M：自動読み出しなし

Pc

“0” 固定です。

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- 省略可能以外のパラメーターを省略するとコマンドエラーとなります。

補足

- 制御コマンド読み出しコマンドで該当する識別番号がない場合、コマンドエラーとなります。ただし、電源投入時の“自動読み出しあり”で、自動読み出しをする識別番号がない場合は“自動読み出しなし”となりエラーとはなりません。
- 電源投入時の自動読み出しで制御コマンドにコマンドエラーがあった場合、コマンドエラーとなります。エラー発生後は電源 OFF してください。また、電源再投入時は“自動読み出しなし”となります。

参照

- 制御コマンド登録開始.....[\[ESC\] XO \(159 ページ\)](#)
- 制御コマンド登録終了.....[\[ESC\] XP \(161 ページ\)](#)

例題

```
[ESC]XQ;01,0,L[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABC[LF][NULL]
[ESC]RC002;1234[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0003,0010C4000[LF][NULL]
```

[ESC] XR

指定描画メモリークリア

指定された描画範囲内の領域をクリア、または白／黒ドットパターン反転します。

書式

[ESC]XR;P_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4},P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}P_{b5}·P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4},P_{d1}P_{d2}P_{d3}P_{d4}P_{d5},P_e[LF][NUL]

P_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4}

指定領域始点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

P_{b1}P_{b2}P_{b3}P_{b4}P_{b5}

指定領域始点 Y 座標を指定します。4 桁または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_{c1}P_{c2}P_{c3}P_{c4}

指定領域終点 X 座標を指定します。4 桁固定で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

P_{d1}P_{d2}P_{d3}P_{d4}P_{d5}

指定領域終点 Y 座標を指定します。4 桁または 5 桁で 0.1mm 単位に指定できます。

【設定範囲】

4 桁の場合

0000 (0.0mm) ~ 9999 (999.9mm)

5 桁の場合

00000 (0.0mm) ~ 99999 (9999.9mm)

P_e

クリアの種別を指定します。

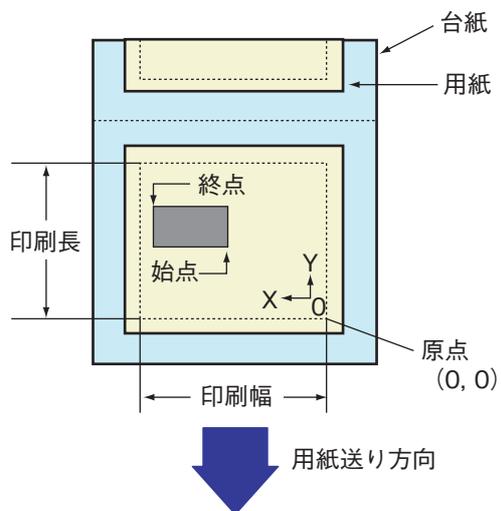
A：指定領域内の描画内容をクリアします。

B：指定領域内の白／黒ドットパターンを反転します。

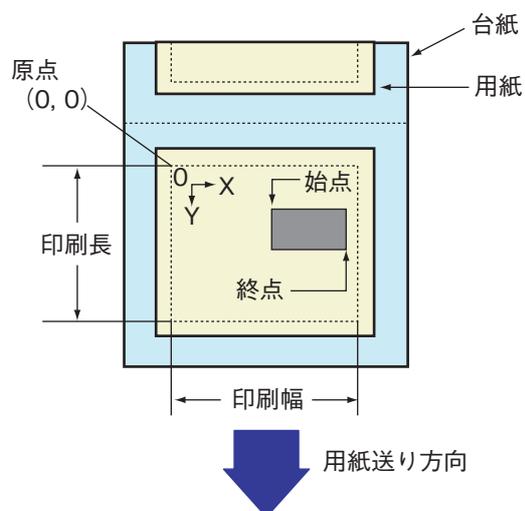
- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

説明

- 印刷方向：通常印刷の場合



- 印刷方向：180° 回転印刷の場合



補足

- 指定領域の始点座標、終点座標は書式設定コマンド ([\[ESC\] D \(20 ページ\)](#)) で設定された印刷範囲内に設定してください。

[ESC] XS

印刷

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

印刷を行います。

書式

`[ESC]XS;I,Pa1Pa2Pa3Pa4,Pb1Pb2Pb3PcPdPePfPgPh[LF][NUL]`**P_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4}**

印刷枚数を指定します。4桁固定です。

【設定範囲】

0001 ~ 9999

P_{b1}P_{b2}P_{b3}

カット間隔（何枚ずつカットするか）を指定します。3桁固定です。

【設定範囲】

000 ~ 100

“000” の時、カットなしになります。

P_c

センサー種別を指定します。

0：センサーなし
1：反射センサー
2：透過センサー**P_d**

ハクリの有無を指定します。

C：ハクリなし
D：ハクリあり**P_e**

印刷速度を指定します。

2：2ips
4：4ips
6：6ips**P_f**

リボンあり／なしを指定します。

0：リボンなし
1：リボンあり**P_g**

タグローテーションを指定します。

0：180° 回転印刷
1：通常印刷
2：180° 回転ミラー印刷
3：通常ミラー印刷**P_h**

ステータス応答の種類を指定します。

0：ステータス自動応答なし
1：ステータス自動応答あり

“1”（ステータス自動応答あり）は、RS-232C およびネットワーク通信で有効となります。

- パラメーターに指定文字以外を設定した場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターが規定桁数でない場合は、コマンドエラーとなります。
- パラメーターを省略すると、コマンドエラーとなります。

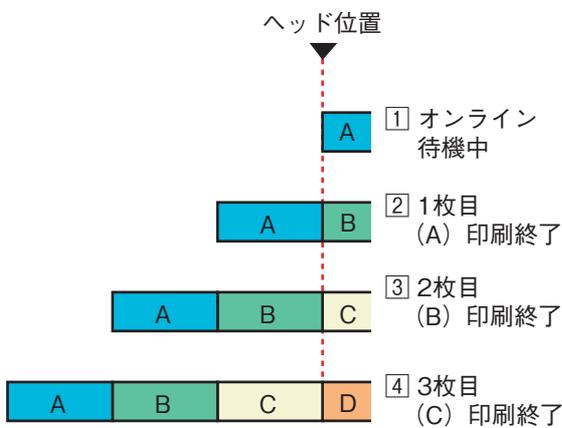
- カット間隔
カッターが装着されていて、ハクリの有無の指定 (p_d) で “C (ハクリなし)” が指定された時のみカット間隔は有効となります。

- センサー種別

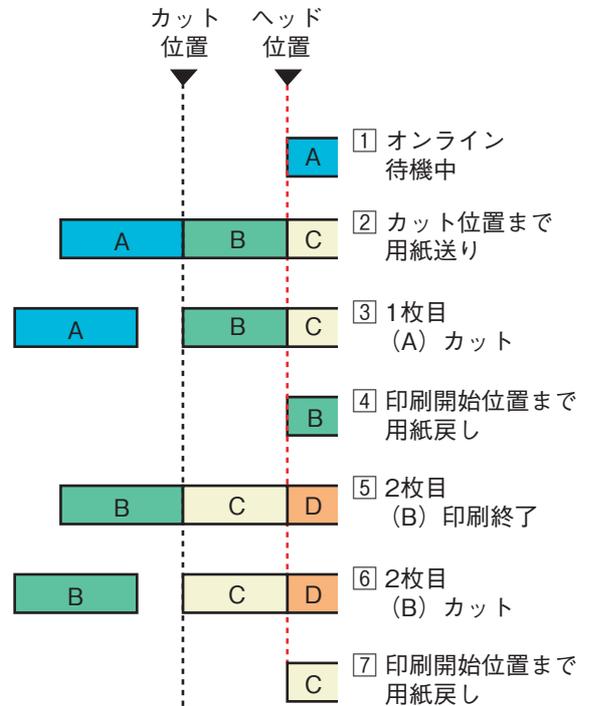
- センサーなし
用紙センサーを無効にして用紙送りを行います。
- 反射センサー
反射センサーを使用して用紙送りを行います。タグ紙の裏面に設けられた黒マークを反射センサーで自動で検出し、停止位置を調整します。
- 透過センサー
透過センサーを使用して用紙送りを行います。用紙と用紙 (ラベルとラベル) の間を透過センサーで自動で検出し、停止位置を調整します。

- ハクリの有無

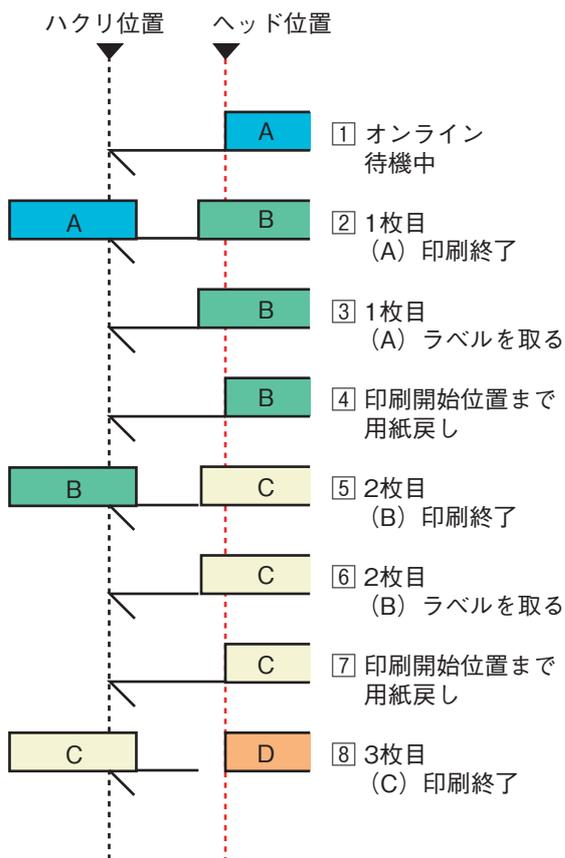
- 【 $p_{a1}p_{a2}p_{a3}p_{a4}=0003$ (3枚連続印刷)・ $p_{b1}p_{b2}p_{b3}=000$ (カット間隔0)・ $p_d=C$ (ハクリなし) の場合】



- 【 $p_{a1}p_{a2}p_{a3}p_{a4}=0002$ (2枚連続印刷)・ $p_{b1}p_{b2}p_{b3}=001$ (カット間隔1)・ $p_d=C$ (ハクリなし) の場合】



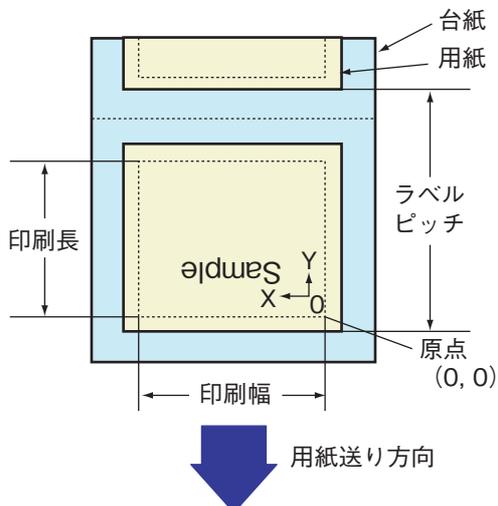
- $[P_{a1}P_{a2}P_{a3}P_{a4}=0003$ (3枚連続印刷)・ $p_d=D$ (ハクリあり) の場合]



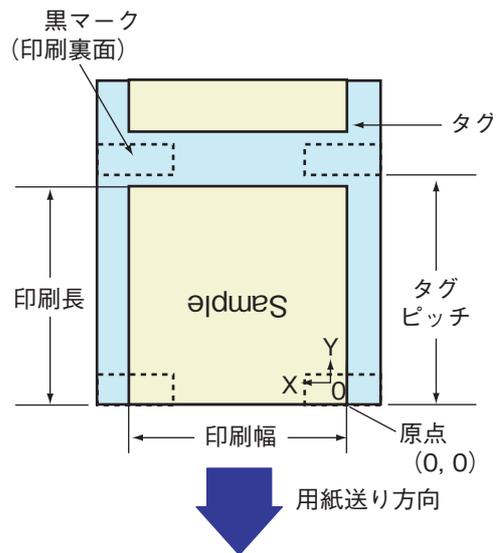
ラベルが取られるまで次のラベルは印刷されません。

- リボンあり／なしの指定
リボンなし：感熱紙を使用
リボンあり：熱転写リボンを使用
- タグローテーションの指定
タグローテーションの指定により原点、印刷の方向が異なります。

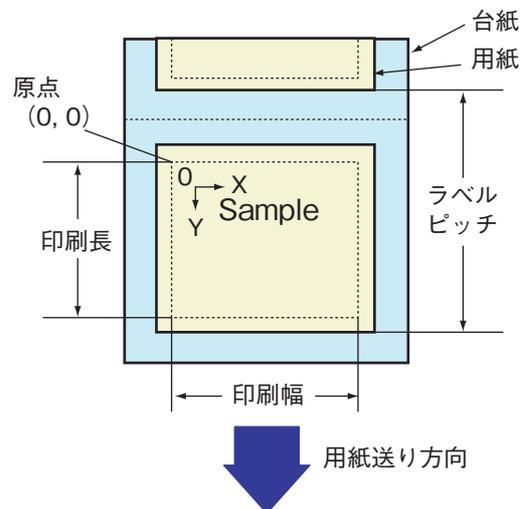
- 通常印刷
【ラベルの場合】



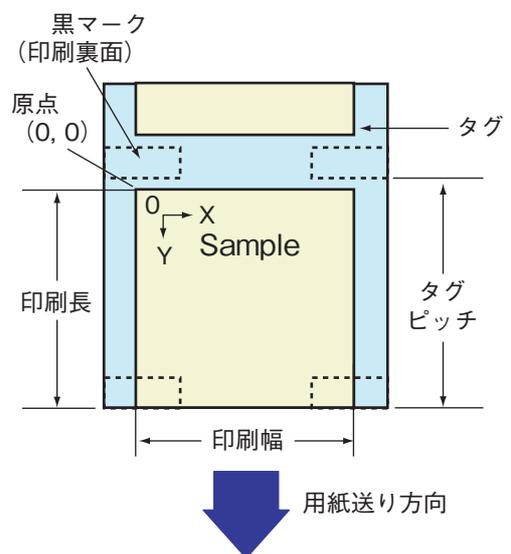
- 【タグの場合】



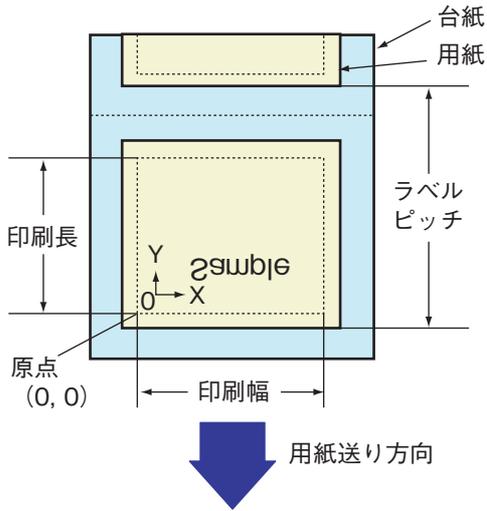
- 180° 回転印刷
【ラベルの場合】



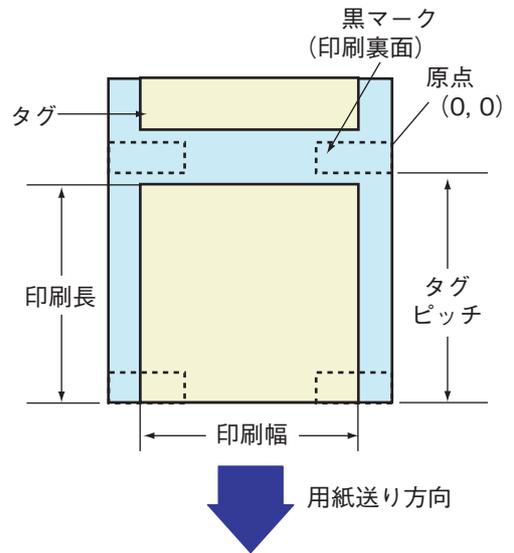
- 【タグの場合】



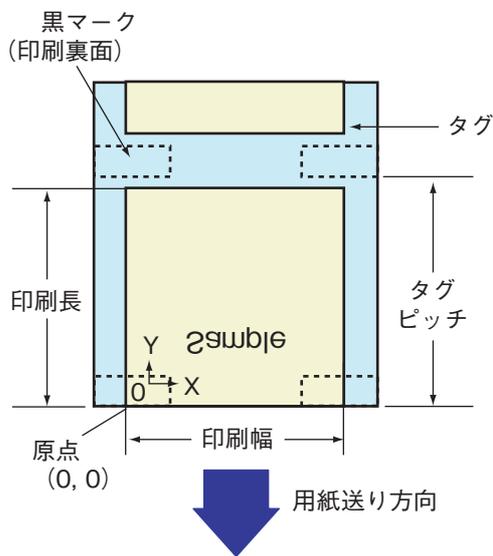
□ 通常ミラー印刷
【ラベルの場合】



【タグの場合】

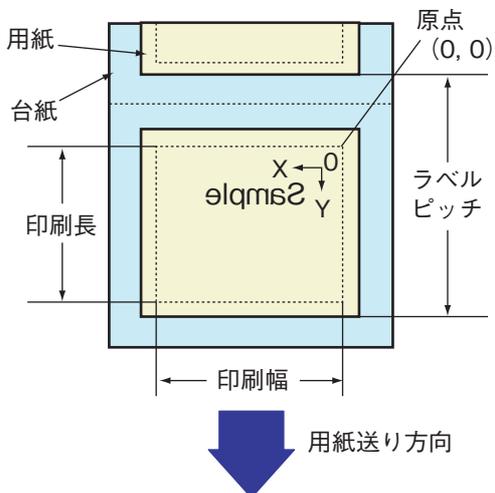


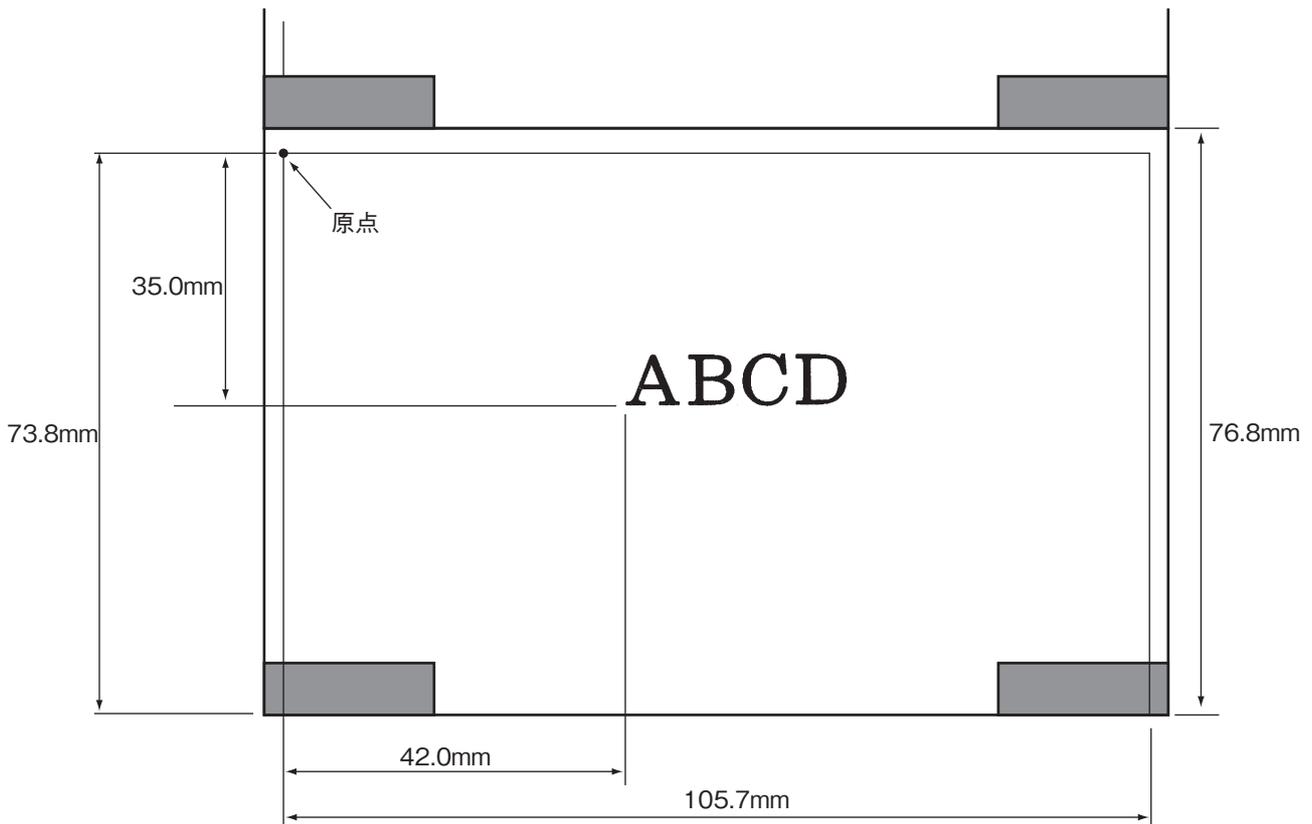
【タグの場合】



- ステータス応答
ステータス応答ありの場合、印刷終了、またはエラー発生時ステータス応答を行います。
- パラメーター保存
印刷コマンドのパラメーターは設定保存メモリーに記録されます（電源を OFF にしても保持されます）。

□ 180° 回転ミラー印刷
【ラベルの場合】





- ・印刷枚数 : 2枚
- ・カット間隔 : 1枚
- ・用紙 : センサーなし
- ・印刷モード : ハクリなし
- ・印刷速度 : 4ips
- ・リボン : なし
- ・ラグローテーション : 180° 回転印刷
- ・ステータス応答 : なし

```
[ESC]C[LF][NULL]
[ESC]PC001;0420,0350,2,2,E,00,B[LF][NULL]
[ESC]RC001;ABCD[LF][NULL]
[ESC]XS;I,0002,0010C4000[LF][NULL]
```

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

8ビットコード表

以下に文字コード表を示します。

- コードは16進で表現されます。
例えば、“J”のコードは40+A=4Aです。
- 20は空白です。
- 文字のデザインはプリンターの機種または解像度によって多少違いがあります。

ビットマップフォント文字種 -1

以下のフォント種類に対応しています。

パラメーター	フォント種類	パラメーター	フォント種類
A	明朝 8ポイント	G	ゴシック 6ポイント
B	明朝 10ポイント	H	ゴシック 10ポイント
C	明朝 10ポイント (BOLD)	I	ゴシック 12ポイント
D	明朝 12ポイント (BOLD)	J	ゴシック 12ポイント (BOLD)
E	明朝 14ポイント (BOLD)	K	ゴシック 14ポイント (BOLD)
F	明朝 12ポイント (斜体)	L	ゴシック 12ポイント (斜体)

下表は、“I” (ゴシック 12ポイント) を約70%に縮小しています。

下表の網かけ部の文字はゴシック 6ポイント (パラメーター：G) にはありません。

文字コード：m n H		m の桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
n の桁	0				0	@	P	`	p	Ç	É	á	€		ð	Ó	-
	1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í			Ð	ß	±
	2			"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó			Ê	Ô	=
	3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú			Ë	Ò	¾
	4			\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ			È	õ	¶
	5			%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á		ı	Õ	§
	6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	Â	ã	Í	µ	÷
	7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	Î	þ	·
	8			(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©		Ï	Ɔ	°
	9)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®				Ú	¨
	A			*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬				Û	•
	B			+	;	K	[k	{	ï	ø	½				Ù	¹
	C			,	<	L	¥	l	l	î	£	¼				Ý	³
	D			-	=	M]	m	}	ì	∅	ì	¢		ı	Ý	²
	E			.	>	N	^	n	~	Ä	x	«	¥		ı	-	■
	F			/	?	O	_	o	◻	Å	f	»		α		'	

ビットマップフォント文字種 -2

OCR-A (パラメーター：S) に対応しています。下表は、約70%に縮小しています。

文字コード：m n H		m の桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
n の桁	0				0	@	P	H	p								-
	1			!	1	A	Q	a	q								
	2			"	2	B	R	b	r								
	3			#	3	C	S	c	s								
	4			\$	4	D	T	d	t								
	5			%	5	E	U	e	u								
	6			&	6	F	V	f	v								
	7			'	7	G	W	g	w								
	8			(8	H	X	h	x								
	9)	9	I	Y	i	y								
	A			*	:	J	Z	j	z								
	B			+	;	K	[k	{								
	C			,	<	L	¥	l									
	D			-	=	M]	m	}								
	E			.	>	N	^	n					¥				
	F			/	?	0	Y	o	■								

ビットマップフォント文字種 -3

OCR-B (パラメーター:T) に対応しています。下表は、約70%に縮小しています。

文字コード: m n H		m の桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
n の桁	0				0	@	P	`	p	0							-
	1			!	1	A	Q	a	q	1							
	2			"	2	B	R	b	r	2							
	3			#	3	C	S	c	s	3							
	4			\$	4	D	T	d	t	4							
	5			%	5	E	U	e	u	5							
	6			&	6	F	V	f	v	6							
	7			'	7	G	W	g	w	7							
	8			(8	H	X	h	x	8							
	9)	9	I	Y	i	y	9							
	A			*	:	J	Z	j	z								
	B			+	;	K	[k	{								
	C			,	<	L	¥	l									
	D			-	=	M]	m	}								
	E			.	>	N	^	n	~				¥				
	F			/	?	O	_	o	■								

アウトラインフォント文字種 -1

ゴシック (BOLD) (パラメーター: A・B) に対応しています。
 下表は、“A” (ゴシック) を約70%に縮小しています。

文字コード: m n H		m の桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
n の桁	0				0	@	P	`	p				-	タ	ミ		
	1			!	1	A	Q	a	q			.	ア	チ	ム		
	2			"	2	B	R	b	r			[イ	ツ	メ		
	3			#	3	C	S	c	s]	ウ	テ	モ		
	4			\$	4	D	T	d	t			,	エ	ト	ヤ		
	5			%	5	E	U	e	u			.	オ	ナ	ユ		
	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
	7			'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ		
	8			(8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ		
	9)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル		
	A			*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ		
	B			+	;	K	[k	{			オ	サ	ヒ	ロ		
	C			,	<	L	¥	l	!			ヤ	シ	フ	ワ		
	D			-	=	M]	m	}			ユ	ス	ハ	ソ		
	E			.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	.		
	F			/	?	O	_	o	△			ッ	ソ	マ	°		

アウトラインフォント文字種 -2

価格フォント1 (パラメーター：E)、価格フォント2 (パラメーター：F) および価格フォント3 (パラメーター：G) に対応しています。

下表は、“E” (価格フォント1) を約70%に縮小しています。

文字コード：m n H		m の桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
n の桁	0				0	円											
	1				1												
	2				2												
	3				3												
	4			\$	4												
	5			%	5												
	6				6												
	7				7												
	8				8												
	9				9												
	A																
	B																
	C			,		¥											
	D			-													
	E			.					~								
	F			/													

アウトラインフォント文字種 -3

明朝（パラメータ：H）およびゴシック（パラメータ：J）に対応しています。
 下表は、“J”（ゴシック）を約70%に縮小しています。

文字コード：m n H		m の桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
n の桁	0				0	@	P	`	p	Ç	É	á	€		ð	Ó	-
	1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í			Ð	ß	±
	2			"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó			Ê	Ô	==
	3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú			Ë	Ò	¾
	4			\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ			È	õ	¶
	5			%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á		ı	Õ	§
	6			&	6	F	V	f	v	â	û	ª	Â	ã	í	µ	÷
	7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	î	þ	·
	8			(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©		Ï	þ	°
	9)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®				Ú	¨
	A			*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬				Û	•
	B			+	;	K	[k	{	ï	ø	½				Ü	¹
	C			,	<	L	¥	l	l	î	£	¼				Ý	³
	D			-	=	M]	m	}	ì	Ø	¡	¢		ı	Ý	²
	E			.	>	N	^	n	~	Ä	x	«	¥		ı	-	■
	F			/	?	O	_	o		Å	f	»		¤		'	

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

漢字コード表

漢字コードは、半角文字、JIS第1水準の漢字および記号、JIS第2水準の漢字を印刷するのに使用します。半角文字とは全角（普通の漢字）の半分の横幅の文字です。英文字、数字、記号、カナなどがあります。

半角文字（ビットマップフォント文字種）

以下のフォント種類に対応しています。

パラメーター	フォント種類	パラメーター	フォント種類
U	漢字ゴシック体（16×16ドット）または外字41（16×16ドット）	X	漢字ゴシック体（48×48ドット）または外字44（48×48ドット）
V	漢字ゴシック体（24×24ドット）または外字42（24×24ドット）	v	漢字明朝体（24×24ドット）
W	漢字ゴシック体（32×32ドット）または外字43（32×32ドット）	w	漢字明朝体（32×32ドット）

- コードは16進で表現されます。例えば、“J”のコードは0040+A=004Aです。
- 0020は空白です。
- 文字のデザインはプリンターの機種または解像度によって多少違いがあります。

下表は、“X”（漢字ゴシック体（48×48ドット）または外字44（48×48ドット））を約70%に縮小しています。

文字コード：00mnH		mの桁															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
nの桁	0					0	@	P	`	p				-	タ	ミ	
	1				!	1	A	Q	a	q				。	ア	チ	ム
	2				"	2	B	R	b	r				「	イ	ツ	メ
	3				#	3	C	S	c	s				」	ウ	テ	モ
	4				\$	4	D	T	d	t				、	エ	ト	ヤ
	5				%	5	E	U	e	u				・	オ	ナ	ユ
	6				&	6	F	V	f	v				ヲ	カ	ニ	ヨ
	7				'	7	G	W	g	w				ア	キ	ヌ	ラ
	8				(8	H	X	h	x				イ	ク	ネ	リ
	9)	9	I	Y	i	y				ウ	ケ	ノ	ル
	A				*	:	J	Z	j	z				エ	コ	ハ	レ
	B				+	;	K	[k	{				オ	サ	ヒ	ロ
	C				,	<	L	¥	l					ヤ	シ	フ	ワ
	D				-	=	M]	m	}				ユ	ス	ヘ	ソ
	E				.	>	N	^	n	~				ヨ	セ	ホ	ド
	F				/	?	O	_	o					ッ	ソ	マ	°

全角文字 (JIS16進)

- このコード表は、JIS C6226-1990に準拠しています。
- コードは16進で表現されます。
例えば、“垂”のコードは3020+1=3021です。
- 2121は空白です。
- 文字のデザインはプリンターの機種または解像度によって多少違いがあります。

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
記号	2120	813F	ˆ	—	、	。、	、	・	・	：	；	？	！	、	。	、	、	、
	2130	814F	ˆ	—	、	。、	、	・	・	：	；	？	！	、	。	、	、	、
	2140	815F	ˆ	—	、	。、	、	・	・	：	；	？	！	、	。	、	、	、
	2150	816F	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×
	2160	8180	÷	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	'	"	℃	¥
	2170	8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	
	2220	819E		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	≡	(株)
	2230	81AE		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	€	≡	∩	∪	∩	∪
	2240	81BE	U	∩		mg	kg	μs	(代)		TEL	No.	∧	V	∩	⇒	⇄	∇
	2250	81CE	∩												∩	∩	∩	∩
	2260	81DE	∩												∩	∩	∩	∩
2270	81EE			Å	%o	#	b	♪	†	‡	¶						○	
英・数字	2330	824F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
	2340	825F		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
	2350	826F	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
	2360	8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	2370	8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
ひらがな	2420	829E		あ	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く
	2430	82AE	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	か	が	き	ぎ	く
	2440	82BE	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	が	き	ぎ	く
	2450	82CE	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	り	ほ	が	き	ぎ	く
	2460	82DE	む	め	も	ゃ	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	が	き	ぎ	く
	2470	82EE	み	ゑ	を	ん									が	き	ぎ	く
カタカナ	2520	833F		ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
	2530	834F	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	カ	ガ	キ	ギ	ク
	2540	835F	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ガ	キ	ギ	ク
	2550	836F	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	リ	ホ	ガ	キ	ギ	ク
	2560	8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	ガ	キ	ギ	ク
	2570	8390	ヅ	ヅ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ						ガ	キ	ギ	ク
ギリシャ文字	2620	839E		A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O
	2630	83AE	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω							
	2640	83BE		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
	2650	83CE	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
ロシア文字	2720	843F		A	B	B	Г	Д	E	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
	2730	844F	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
	2740	845F	Ю	Я														

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ロシア文字	2750	846F		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
	2760	8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ь	ы	ъ	э
	2770	8490	ю	я														
野線	2820	849E		—		┌	┐	└	┘	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
	2830	84AE	┌	└	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┴	┵	┶	┷
	2840	84BE	┘	┙	┚	┛	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┴	┵
縦書き記号	2850	84CE	┌	└	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┴	┵	┶	┷
	2860	84DE	┘	┙	┚	┛	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┴	┵
	2870	84EE	ケ	一		┌	┐	└	┘	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
半角記号・数字・カタカナ	2A20	859E		!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/
	2A30	85AE	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
	2A40	85BE	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
	2A50	85CE	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	{	¥	}	^	_
	2A60	85DE	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k		m	n	o
	2A70	85EE	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	o
	2B20	863F		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ
	2B30	864F	-	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
	2B40	865F	-	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
	2B50	866F	-	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ワ	ハ	ン	。
2B60	8680	-	、	-	＼	“	【	】	、					()	+	-	
上付き	2B70	8690	*	*	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				注
	2C20	869E		、	。													
修飾文字・単位 数字・省路文字・その他	2C30	86AE				:	X	XI	XII	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix
	2C40	86BE	x	xi	xii	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	0	/
	2C50	86CE	2	3	4	5	6	7	8	9		(電)	(冊)	(印)	↔	↔		(A)
	2C60	86DE	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	~	mm	cm		km	cm ²	m ²	km ²	cm ³	m ³	
	2C70	86EE	cc	dℓ	kℓ	ns	ms	HP	Hz									
	2D20	873F		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩					
	2D30	874F						I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	
	2D40	875F																
	2D50	876F	mm	cm	km	mg	kg	cc	m ²									
	2D60	8780	”		No.		Tel						(株)		(代)	≈	≲	≳
	2D70	8790	h	U	S	pH		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	2E20	879E				2	3											
ア	3020	889E		亜	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥
	3030	88AE	旭	葦	芦	鮎	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
	3040	88BE	粟	裕	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困
イ	3050	88CE	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	為	異	移	維	緯	胃
	3060	88DE	菱	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	老	溢	逸
	3070	88EE	稻	茨	芋	鱒	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
	3120	893F		院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵝	窺	丑
ウ	3130	894F	碓	臼	渦	噓	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厩	浦	閏	樽	云	運	
	3140	895F	雲	桂	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	栄	永	洩	瑛	盈	穎	
エ	3150	896F	穎	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	悦	謁	閱	榎	厭	円	

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
工	3160	8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	縁
	3170	8990	艶	苑	蘭	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	心	
才	3220	899E		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鶯	鷗	黄	岡	冲	荻	億
	3230	89AE	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	仮	何
力	3240	89BE	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	下	架	歌	何
	3250	89CE	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	果	課	嘩	河
	3260	89DE	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	蝦	雅	餓	貨
	3270	89EE	介	会	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔	恢	懷	賀	拐	改	駕
	3320	8A3F		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	戒	貝	凱	
	3330	8A4F	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	淫	馨	効
	3340	8A5F	垣	柿	蛭	鈎	劃	嚇	各	廓	弘	攪	格	核	骸	獲	確	蛙
	3350	8A6F	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	滑	葛	殻	掛	笠	穫
	3360	8A80	檀	梶	鱒	漉	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	顎	轄	且	櫻
	3370	8A90	叶	花	樺	靴	株	兜	竈	蒲	釜	謙	刊	勸	栢	茅	萱	蝨
	3420	8A9E		粥	刈	苧	瓦	患	侃	冠	寒	刊	勘	柑	卷	喚	堪	蝨
	3430	8AAE	完	官	寬	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	館	桓	棺	款	蝨
	3440	8ABE	汗	漢	澗	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	蝨
	3450	8ACE	莞	觀	諫	貫	環	鑑	間	閑	閔	陷	韓	館	缶	翰	含	蝨
3460	8ADE	巖	玩	癌	眼	岩	翫	贖	雁	頑	顏	願	企	伎	危	喜	器	
キ	3470	8AEE	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	企	期	棋	棄	起
	3520	8B3F		機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	既	規	記	貴	疑
	3530	8B4F	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	微	擬	欺	儀	杵
	3540	8B5F	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	碇	救
	3550	8B6F	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	去	居
	3560	8B80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笱	級	糾	給	旧	亨	京	強
	3570	8B90	巨	拒	挾	拳	兇	虚	許	距	笱	漁	卿	魚	亨	亨	峽	僅
	3620	8B9E		供	俠	僑	挟	競	共	凶	協	匡	矯	叫	喬	境	蕎	襟
	3630	8BAE	疆	怯	恐	恭	挾	教	堯	況	業	狹	曲	胸	脅	興	秆	僅
	3640	8BBE	鏡	響	饗	驚	仰	凝	堯	曉	禁	局	筋	極	玉	桐	秆	襟
3660	8BDE	謹	均	巾	錦	斤	欣	俱	句	区	禽	玫	緊	芹	菌	軀	駟	
ク	3670	8BEE	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	遇	隅	玫	矩	苦	躬	屈	君	
	3720	8C3F		掘	窟	沓	靴	轡	窪	隈	柔	栗	櫛	釧	肩	勲	型	
	3730	8C4F	薰	訓	群	軍	郡	卦	袂	係	傾	刑	兄	桑	啓	圭	珪	
ケ	3740	8C5F	契	形	徑	恵	慶	慧	袂	携	敬	景	桂	啓	涇	圭	稽	
	3750	8C6F	經	繼	繫	野	荳	荊	計	詣	警	輕	頸	涇	雉	芸	迎	
	3760	8C80	劇	戟	擊	激	莖	荊	欠	潔	潔	穴	頸	鷄	芸	訣	月	
	3770	8C90	俟	倦	健	兼	券	桁	喧	嫌	潔	建	結	血	拳	拳	捲	
	3820	8C9E		檢	榘	牽	犬	劍	喧	具	嫌	肩	憲	懸	拳	拳	捲	
	3830	8CAE	鍵	險	榘	牽	犬	獻	喧	具	絹	減	見	謙	賢	賢	軒	
	3840	8CBE	言	諺	限	驗	齡	元	研	幻	幻	己	源	玄	現	現	絃	
コ	3850	8CCE	湖	狐	糊	乎	個	古	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	互	
	3860	8CDE	伍	午	吳	袴	股	胡	菰	誇	跨	鈷	顧	鼓	鼓	五	翻	
	3870	8CEE	乞	鯉	交	倭	侯	後	御	梧	檣	瑚	語	誤	誤	護		

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
コ	3920	8D3F		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康
	3930	8D4F	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
	3940	8D5F	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
	3950	8D6F	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醇	鋤	砥	考	閤	降
	3960	8D80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	鋼	克	刻
	3970	8D90	告	国	穀	酷	剛	黒	獄	漉	腰	甌	忽	惚	骨	込	混	痕
	3A20	8D9E		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	込	混	痕
3A30	8DAE	紺	良	魂	些	佐	又	峻	嵯	左	差	查	沙	瑳	詐	鎖	裁	
サ	3A40	8DBE	袞	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	採	裁	在
	3A50	8DCE	歲	濟	災	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁	載	劑	削	削
	3A60	8DDE	材	罪	財	采	坂	阪	策	柵	肴	咲	崎	埼	碕	作	刷	削
	3A70	8DEE	咋	搾	昨	朔	柵	窄	殺	索	錯	桜	鮭	笹	匙	皿	晒	晒
	3B20	8E3F		察	拶	撮	擦	札	散	薩	雜	阜	鯖	捌	鏑	皿	晒	晒
	3B30	8E4F	三	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	算	纂	讚	士	始
	3B40	8E5F	酸	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	士	始	始
シ	3B50	8E6F	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	斯	施	枝	止	誌	誌
	3B60	8E80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	視	詞	試	誌	誌	誌
	3B70	8E90	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	兒	寺	慈	時	時	時	時
	3C20	8E9E		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	自	時	悉	夕	鹿	鹿
	3C30	8EAE	式	識	鳴	竺	軸	穴	零	七	叱	執	嫉	室	射	湿	漆	漆
	3C40	8EBE	疾	質	実	部	篠	思	柴	芝	屮	蕊	舍	写	灼	捨	赦	赦
	3C50	8ECE	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	取	邪	勺	尺	珠	種	種	種
	3C60	8EDE	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	授	守	朱	殊	周	菟	菟	菟
	3C70	8EEE	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	秀	樹	需	囚	舟	從	熟	熟
	3D20	8F3F		宗	就	州	修	愁	拾	洲	集	秋	繡	習	徒	塾	淳	淳
	3D30	8F4F	衆	襲	讐	蹴	輯	週	箇	酬	夙	醜	住	充	蓆	庶	償	償
	3D40	8F5F	柔	汁	涉	獸	縱	重	銛	叔	夙	宿	祝	縮	傷	償	償	償
	3D50	8F6F	出	術	述	俊	峻	春	瞬	順	舜	初	祝	旬	將	償	償	償
	3D60	8F80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	女	序	徐	暑	除	晶	償	償	償
	3D70	8F90	署	書	薯	諸	諸	助	叙	唱	嘗	樹	鋤	宵	祥	償	償	償
	3E20	8F9E		勝	匠	升	召	哨	商	招	掌	捷	昌	昭	象	償	償	償
	3E30	8FAE	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	焦	照	症	硝	礁	壤	償	償	償
3E40	8FBE	樟	粧	沼	肖	涉	湘	燒	衝	裳	訟	詔	場	壤	償	償	償	
3E50	8FCE	笑	粧	紹	障	菖	蔣	蕉	丞	裳	冗	城	場	壤	償	償	償	
3E60	8FDE	鉦	鍾	鐘	杖	萐	上	丈	穰	乘	讓	蝕	場	壤	償	償	償	
3E70	8FEE	情	擾	条	殖	淨	狀	置	色	蒸	食	蝕	場	壤	償	償	償	
3F20	903F		拭	植	殖	燭	織	職	新	蒸	森	榛	震	申	償	償	償	
3F30	904F	唇	娠	寢	審	心	慎	振	診	身	辛	進	震	申	償	償	償	
3F40	905F	神	秦	紳	甚	芯	薪	親	訊	陣	靱	筍	震	申	償	償	償	
3F50	906F	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靱	筍	震	申	償	償	償	
ス	3F60	9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	粹	翠	衰	遂	須	鍾	隨	隨	
	3F70	9090	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	据	杉	相	菅	醉	錘	隨	隨	
	4020	909E		澄	摺	寸	世	瀨	畝	淒	制	勢	姓	頗	成	政	政	
セ	4030	90AE	整	星	晴	棲	栖	正	清	生	盛	精	聖	征	西	誠	誠	
	4040	90BE	誓	請	逝	醒	青	静	齊	脆	隻	席	惜	声	昔	析	析	

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
セ	4050	90CE	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	撰	折	設
	4060	90DE	窃	節	說	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戦
	4070	90EE	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	鮮
	4120	913F		織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	穿	銃	閃	
	4130	914F	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糲	贈	塑	岨	措	曾	曾	楚
ソ	4140	915F	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	措	鼠	僧	創
	4150	916F	双	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匠	惣	想	遡	掃	挿	搔
	4160	9180	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	争	瘦	相	窓	搜	総	綜	聡
	4170	9190	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騷	像	増	憎	
	4220	919E		臟	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗
	4230	91AE	属	賊	族	統	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
タ	4240	91BE	太	汰	詫	唾	墮	妥	惰	打	柁	舵	惰	陀	馱	駢	体	堆
	4250	91CE	対	耐	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	苔	袋	貸
	4260	91DE	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醜	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	4270	91EE	宅	托	扨	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	胤	瀧	只	
	4320	923F		叩	但	達	辰	奪	脱	異	豎	汕	棚	谷	狸	蜻	樽	誰
	4330	924F	丹	单	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽
	4340	925F	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	斷	暖	檀	炭	段	談	筆	綻	耽
チ	4350	926F	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蚩	遲	馳	築	畜	竹	筑	蓄
	4360	9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	4370	9290	註	耐	鑄	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	
	4420	929E		帖	帳	庁	弔	張	彫	微	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺
	4430	92AE	聴	脹	腸	蝶	調	謀	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	直	朕
4440	92BE	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	柎	搦	
ツ	4450	92CE	槻	佃	漬	柘	辻	薦	綴	鏢	椿	潰	坪	壺	孀	紬	爪	吊
	4460	92DE	釣	鶴	亭	低	停	偵	荏	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
テ	4470	92EE	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	遞	哲
	4520	933F		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	躋	溺	顛
	4530	934F	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	轉	
	4540	935F	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
ト	4550	936F	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
	4560	9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	鳴	悼	投	搭	東	桃	拷	棟
	4570	9390	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	
	4620	939E		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	燈	陶	頭	騰	鬪	働
	4630	93AE	動	同	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	胴	筵	道	銅	峠	鴛	届
	4640	93BE	得	徳	澆	特	督	禿	篤	毒	独	読	荀	橡	凸	突	楸	
	4650	93CE	鳶	苦	寅	酉	漭	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
ナ	4660	93DE	奈	那	内	乍	凧	薙	謎	灘	捺	鍋	槽	馴	縄	南	楠	
	4670	93EE	軟	難	汝	二	尼	弍	迹	匂	賑	肉	虹	甘	日	入		
ニ	4720	943F		如	尿	菲	任	妊	忍	認								
ヌ	4720	943F									濡							
	4730	944F	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	襦	衤	寧	葱	猫	熱	年
ノ	4740	945F	農	覗	蚤													膿
ハ	4740	945F				巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ハ	4750	946F	俳	廢	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
	4760	9480	煤	煤	狼	買	売	賠	陪	這	蠅	秤	矧	菽	伯	剥	博	拍
	4770	9490	柏	泊	白	箔	粕	船	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	
	4820	949E		函	箱	箔	箸	肇	筭	櫨	幡	肌	焜	阜	八	鉢	澆	癸
	4830	94AE	醜	髮	伐	罰	拔	筏	閥	鳩	嘶	塙	蛤	阜	伴	鉢	半	反
	4840	94BE	叛	帆	搬	斑	板	汎	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
	4850	94CE	采	煩	頰	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蚕	匪	卑	否	妃	庇
ヒ	4860	94DE	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	4870	94EE	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	毳	眉	美	
	4920	953F		鼻	柎	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼
	4930	954F	桧	姫	媛	紐	百	疋	倭	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
	4940	955F	廟	描	病	秒	苗	疋	鉞	蒜	蛭	緒	品	彬	斌	浜	瀕	貧
	4950	956F	竇	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	怖	扶	敷
フ	4960	9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	
	4970	9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	路	伏	副	復	幅	服	墳
	4A20	959E		福	腹	複	覆	淵	弗	扃	沸	仏	物	耐	分	吻	噴	
	4A30	95AE	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	摒	幣	平
ヘ	4A40	95BE	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	弊	蔑	篋
	4A50	95CE	偏	變	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁	鞭	保	鋪	鋪
ホ	4A60	95DE	圃	捕	步	甫	補	輔	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	4A70	95EE	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
	4B20	963F		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒
	4B30	964F	飽	鳳	鵬	乏	砲	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
	4B40	965F	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	妨	防	吠	類	本	僕	卜	墨
	4B50	966F	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
マ	4B60	9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	楨	膜	枕	凡	盆	枉
	4B70	9690	鱒	柸	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	俚	繭	万	慢	滿		
	4C20	969E		漫	蔓													
ミ	4C20	969E				味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙
	4C30	96AE	耗	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鷓	棕	媚	娘			
ム	4C30	96AE													冥	名	命	
メ	4C40	96BE	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麵	摸	模
	4C50	96CE	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	目	杳	勿	餅
モ	4C60	96DE	尤	戾	朮	貰	問	悶	紋	門	匆	也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	4C70	96EE	矢	厄	役	約	葉	訊	躍	靖	柳	薺	鏹	愉	愈	油	癒	
ユ	4D20	973F		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧
	4D30	974F	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	郵	融	夕	予	余	与
ヨ	4D40	975F	譽	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	樣	洋	溶
	4D50	976F	熔	用	窰	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
	4D60	9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	來	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪
ラ	4D70	9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏	履	李	梨	理	璃	
	4E20	979E		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	吏	律	掠	略	僚	流	溜
リ	4E30	97AE	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	立	虞	亮	劉	兩	凌	力
	4E40	97BE	寮	料	梁	涼	獵	療	瞭	稜	糧	良	諒	量	僚	領		

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
リ	4E50	97CE	緑	倫	厘	林	淋	熿	琳	臨	輪	隣	鱗	麟				
ル	4E50 4E60	97CE 97DE													瑠	罍	淚	累
レ	4E60 4E70 4F20	97DE 97EE 983F		令 曆 蓮	伶 歷 連	例 列 鍊	冷 劣 呂	励 烈 魯	嶺 裂 櫓	伶 廉 炉	玲 恋 賂	礼 憐 路	苓 漣 露	鈴 煉 勞	隸 簾 婁	零 練 廊	靈 聯 弄	麗 朗 録
ロ	4F30 4F40	984F 985F	楼 論	榔 倭	浪 和	漏 話	呂 牢 歪	魯 狼 賄	櫓 箆 脇	炉 老 惑	賂 聾 梓	路 蟬 鷺	露 郎 互	勞 六 巨	婁 麓 鰐	廊 祿 詫	弄 肋 藁	録 蔭 蔭
ワ	4F50 4F60 4F70	986F 9880 9890	椀 灣	碗 碗	腕 腕													
一	5020	989E		弍	丐	丕												
丨	5020	989E					个	卅										
丶	5020	989E							、	井								
ノ	5020	989E									丿	乂	乖	乘				
乙	5020	989E													亂			
丿	5020 5030	989E 98AE	舒													丿	豫	爭
二	5030	98AE		弍	于	亞	亟											
亅	5030	98AE						一	亢	京	毫	亯						
人	5030 5040 5050 5060 5070 5120 5130	98AE 98BE 98CE 98DE 98EE 993F 994F	仞 佩 俚 偃 儼	仞 佰 倚 假 僉 儕	仞 侑 倨 會 僊 儔	价 佯 倔 偕 傳 儂	伉 來 倪 修 儂	侑 侑 侑 倨 倨 儂	估 儘 倅 倅 倅 儂	佛 俚 倅 倅 倅 儂	侑 俚 倅 倅 倅 儂	佗 俚 倅 倅 倅 儂	从 侑 倅 倅 倅 儂	仍 佖 倅 倅 倅 儂	仄 侈 侑 倅 倅 儂	仆 侑 倅 倅 倅 儂	仞 侑 倅 倅 倅 儂	仗 佖 倅 倅 倅 儂
儿	5130	994F										儿	兀	兒	兌	兔	兢	競
入	5140	995F	兩	兪														
八	5140	995F			兮	冀												
冂	5140	995F					冂	冂	册	冉	冂	冂	冂	冕				
冂	5140 5150	995F 996F	寫	冂											冂	冤	冠	冂
冂	5150	996F			冂	决	冂	冲	冰	况	冂	冂	冂	凜				
几	5150 5160	996F 9980	凰												几	處	冂	凭
凵	5160	9980		凵	凵													
刀	5160 5170 5220	9980 9990 999E	劊	剔	剪	刃 劊	刊 剩	劊 劊	劊 劊	劊 劊	刪 劍	刮 劊	劊 劊	劊 劊	劊	劊	劊	劊
刀	5230	99AE	勸															
勹	5230	99AE		勹	匆	匈	匈	匍	匍	匍	匍							
匕	5230	99AE										匕						

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
匚	5230	99AE										匚	匣	匯	匱	奩			
匚	5230	99AE																匚	區
十	5240	99BE	卅	卅	卅	卅	卅	準											
卜	5240	99BE								卜									
冂	5240	99BE									卮	卯	卻	卷					
厂	5240	99BE													厂	厖	厠	厦	
	5250	99CE	厥	廝	廠														
厶	5250	99CE				厶	參	纂											
又	5250	99CE							雙	叟	曼	變							
口	5250	99CE											叮	叨	叭	叭	吁	昨	
	5260	99DE	呀	听	吭	吼	吮	呐	吩	吝	呖	咏	呵	咎	叭	叭	吁	昨	
	5270	99EE	咒	呻	咀	吮	咄	咐	咆	吝	呖	咏	呵	咎	叭	叭	吁	昨	
	5320	9A3F	咒	呻	咀	吮	咄	咐	咆	吝	呖	咏	呵	咎	叭	叭	吁	昨	
	5330	9A4F	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	
	5340	9A5F	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	
	5350	9A6F	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	
	5360	9A80	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	
	5370	9A90	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	
口	5420	9A9E		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	園	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	
土	5430	9AAE	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	
	5440	9ABE	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	
	5450	9ACE	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	
	5460	9ADE	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	坩	
士	5460	9ADE				壯	壺	壺	壺	壺	壽								
夕	5460	9ADE									夕								
夕	5460	9ADE										夕	夕						
夕	5460	9ADE													夕	夕	夕		
大	5460	9ADE																	夫
	5470	9AEE	天	本	夸	夾	奇	奕	奂	奎	奚	奘	奢	奠	奧	獎	奩		
女	5520	9B3F		奸	妁	妝	佞	佞	妣	妣	姆	姨	姜	妍	妊	姚	娥	娟	
	5530	9B4F	娑	娜	娉	娉	佞	佞	妣	妣	姆	姨	姜	妍	妊	姚	娥	娟	
	5540	9B5F	媽	媽	媽	娉	佞	佞	妣	妣	姆	姨	姜	妍	妊	姚	娥	娟	
	5550	9B6F	孃	孃	孃														
子	5550	9B6F				子	孕	孚	孛	孛	孩	孰	孳	孳	學	孳	孺		
宀	5550	9B6F																	宀
	5560	9B80	它	宦	宸	寃	寇	崔	寔	寐	寤	實	寢	寔	寥	寫	寔		
	5570	9B90	寶																
寸	5570	9B90		尅	將	專	對												
小	5570	9B90						尔	尅										
尢	5570	9B90								尢	尢								
尸	5570	9B90									尸	尹	屁		屈	屎	屍		
	5620	9B9E		屣	屣	屣	屬												
屮	5620	9B9E						屮											

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
山	5620	9B9E							岨	岩	屹	岌	岑	岔	岌	岫	岷	岨
	5630	9BAE	岬	岷	岷	岫	峇	峙	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷
	5640	9BBE	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷
	5650	9BCE	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷	岷
《	5650	9BCE																《《
工	5660	9BDE	巫															
巾	5660	9BDE		已	卮													
	5670	9BEE	幟	幟	幣	幣	帟	帟	帟	帟	帟	帟	帟	帟	帟	帟	帟	帟
干	5670	9BEE					干	并										
幺	5670	9BEE							幺	麼								
广	5670	9BEE									广	庠	廁	廂	厦	廐	廐	
	5720	9C3F		廖	廣	廐	厨	廐	廢	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	
廴	5720	9C3F															廴	廴
井	5730	9C4F	井	弃	井	彝	彝											
	5730	9C4F						弋	弋									
弓	5730	9C4F								弓	弩	弭	弭	弭	彈	彌	彎	弯
彡	5740	9C5F	彡	彡	彡	彡												
彡	5740	9C5F					彡	彭										
心	5740	9C5F							彡	衍	往	徂	佛	徊	很	徑	徇	從
	5750	9C6F	徙	徙	徂	徨	徂	徂	徂	徂	徂	徂	徂	徂	徂	徂	徂	徂
	5760	9C80	怙	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂
	5770	9C90	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂
	5820	9C9E		恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂
	5830	9CAE	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂
	5840	9CBE	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂
	5850	9CCE	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂
5860	9CDE	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	
5870	9CEE	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	
戈	5920	9D3F		戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛								
戸	5920	9D3F									扁							
手	5920	9D3F										扎	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5930	9D4F	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5940	9D5F	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5950	9D6F	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5960	9D80	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5970	9D90	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5A20	9D9E	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
	5A30	9DAE	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞
支	5A40	9DBE	收	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸
斗	5A50	9DCE	斟															
斤	5A50	9DCE		斫	斫													
方	5A50	9DCE			旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃					
无	5A50	9DCE												无	无			

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
日	5A50	9DCE																
	5A60	9DDE	昞	昞	昞	昞	昞	昞	昞	昞	昞	昞	昞	昞	晝	早	早	昊
	5A70	9DEE	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝	晝
	5B20	9E3F																
日	5B20	9E3F										日	日	日				
月	5B20	9E3F																
	5B30	9E4F	朧	霸	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
木	5B40	9E5F	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5B50	9E6F	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5B60	9E80	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5B70	9E90	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5C20	9E9E	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5C30	9EAE	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5C40	9EBE	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5C50	9ECE	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5C60	9EDE	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5C70	9EEE	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5D20	9F3F	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
	5D30	9F4F	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧	朧
欠	5D40	9F5F	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛
止	5D40	9F5F						歸										
歹	5D40	9F5F							歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹
	5D50	9F6F	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫
攴	5D50	9F6F						攴	攴	攴	攴	攴	攴	攴				
母	5D50	9F6F										母	母					
毛	5D50	9F6F												毳	毳	毳	毳	毳
	5D60	9F80	毳	毳														
氏	5D60	9F80			氏													
气	5D60	9F80				气	气	气	气									
水	5D60	9F80								汞	汕	汕	汕	汕	汨	汨	汨	沛
	5D70	9F90	汾	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨
	5E20	9F9E																
	5E30	9FAE	冽	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸
	5E40	9FBE	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸
	5E50	9FCE	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸
	5E60	9FDE	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸
	5E70	9FEE	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸
	5F20	E03F	澎	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇
	5F30	E04F	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇
	5F40	E05F	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇
	5F50	E06F	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇	溇
火	5F60	E080	烙	焉	烽	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜
	5F70	E090	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜	焜
	6020	E09E	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧	燧

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
爪	6020	E09E								争	爬	爰	爲					
爻	6020	E09E												爻	俎			
爿	6020 6030	E09E E0AE														爿	牀	牆
牝	6030	E0AE			牝	牝	犁	犁	犇	犒	犖	犖	犖					
犬	6030 6040 6050	E0AE E0BE E0CE												犹	豺	狃	狃	狄
			狎	狒	狒	狼	狡	狹	狷	倏	猗	猗	猜	猓	豺	狃	狃	狄
			猓	猓	猓	猓	默	獭	獭	獨	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓
玉	6060 6070	E0DE E0EE	玻	珀	珥	珮	珞	璠	琅	瑯	琥	珉	珉	珉	瑕	琿	玳	玳
			瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑤	瑤	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓏	瓏	瓏
瓜	6120	E13F		瓠	瓣													
瓦	6120 6130	E13F E14F				甝	甝	瓮	甝	甝	甝	甝	甝	甝	甝	甝	甝	甝
			甝	甝	甝													
甘	6130	E14F				管												
生	6130	E14F					甦											
用	6130	E14F					甬											
田	6130 6140	E14F E15F							早	甬	畛	畛	畛	畛	畛	畛	畛	時
			畛	畛	畛	畛	當	疆	疇	疇	疊	疊	疊	疔	疔	疔	疔	疔
疒	6150 6160 6170 6220	E16F E180 E190 E19E	痂	疖	疖	疖	疽	疽	疼	疱	瘕	痊	痒	瘕	疔	疔	疔	疔
			痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂
			痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂
			痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂	痂
夂	6220	E19E			夂	癸	發											
白	6220	E19E						皀	兒	皀	皀	皀	皀	皀	皀	皀		
皮	6220 6230	E19E E1AE														皀	皀	
			皀	皀	皀													
皿	6230	E1AE				孟	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍		
目	6230 6240 6250 6260	E1AE E1BE E1CE E1DE															眈	眈
			眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈
			眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈
			眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈
矛	6260	E1DE			矜													
矢	6260	E1DE			矣		矮											
石	6260 6270 6320	E1DE E1EE E23F						砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉
			砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉
			砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉	砉
示	6330	E24F	祕	祕	祕	祕	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊
内	6330	E24F												禹	禹			
禾	6330 6340 6350	E24F E25F E26F														秉	稃	稃
			秬	秬	秬	秬	稍	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃
			秬	秬	秬	秬	稍	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃	稃
穴	6360	E280	窶	窶	窶	窶	邃	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇
立	6370	E290	竇	竇	竇													

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
竹	6370	E290				笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏	笏
	6420	E29E		篋	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄
	6430	E2AE	籥	篋	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄
	6440	E2BE	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋
	6450	E2CE	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋
	6460	E2DE	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋	篋
米	6470	E2EE	粽	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍	糍
糸	6520	E33F		紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
	6530	E34F	絨	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
	6540	E35F	絨	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
	6550	E36F	絨	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
	6560	E380	絨	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
	6570	E390	絨	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
缶	6620	E39E		罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇
网	6620	E39E						网	罕		罔	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟
	6630	E3AE	絹	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟
羊	6640	E3BE	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸
羽	6640	E3BE		翅	翠	翊	翕	翕	翕	翕	翕	翕	翕	翕	翕	翕	翕	翕
老	6640	E3BE														耆	耄	耄
耒	6650	E3CE	耒	耘	耜	耜	耒	耒	耒	耒	耒	耒	耒	耒	耒	耒	耒	耒
耳	6650	E3CE							耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聒	聒	聒
	6660	E3DE	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒
聿	6660	E3DE						聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿
肉	6660	E3DE											肱	肱	肱	肱	肱	肱
	6670	E3EE	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	6720	E43F	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	6730	E44F	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	6740	E45F	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
臣	6740	E45F										臧	臧	臧	臧	臧	臧	
至	6740	E45F											臧	臧	臧	臧	臧	
臼	6740	E45F													臧	臧	臧	臧
	6750	E46F	與	舊	舊	舊	舊	舊	舊	舊	舊	舊	舊	舊	臧	臧	臧	臧
舌	6750	E46F		舍	舐	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖	舖
舟	6750	E46F					舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
	6760	E480	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
艮	6760	E480					艮	艮	艮	艮	艮	艮	艮	艮	艮	艮	艮	艮
色	6760	E480						艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷
艸	6760	E480								艸	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6770	E490	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6820	E49E	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6830	E4AE	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6840	E4BE	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6850	E4CE	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6860	E4DE	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫
	6870	E4EE	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	芫	艾	芍	芒	芫	芫	芫	芫	芫

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
艸	6920	E53F		蓐	藁	苳	藎	藏	藐	藑	藒	藓	藔	藕	藖	藗	藘	藙
	6930	E54F	藚	藛	藜	藜	藞	藟	藟	藠	藡	藢	藣	藤	藥	藦	藧	藨
	6940	E55F	藩	藪	藫	藬	藭	藮	藯	藰	藱	藲	藳	藴	藵	藶	藷	藸
虍	6940	E55F									虍	虘	虙	虚	虛			
虫	6940	E55F														虱	虻	虿
	6950	E56F	蚩	蚪	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋	蚋
	6960	E580	蛟	蛛	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭	蛭
	6970	E590	蝮	蜻	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥	蜥
	6A20	E59E		蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃	蜃
	6A30	E5AE	螳	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃	蠃
	6A40	E5BE	蠕	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹
血	6A40	E5BE									衄	衄						
行	6A40	E5BE											衞	衞				
衣	6A40	E5BE											衿	衿			衫	
	6A50	E5CE	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	衾	袁
	6A60	E5DE	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂
	6A70	E5EE	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂
	6B20	E63F	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂
冫	6B20	E63F									冫	冫	冫	冫				
見	6B20	E63F													覓	覓	覓	
	6B30	E64F	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	
角	6B30	E64F									觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	
言	6B30	E64F															訃	
	6B40	E65F	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃
	6B50	E66F	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃
	6B60	E680	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃
	6B70	E690	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃
	6C20	E69E	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃	訃
谷	6C30	E6AE	谿															
豆	6C30	E6AE	豈	豈	豈	豈	豈	豈	豈	豈								
豕	6C30	E6AE					豕	豕	豕	豕								
豸	6C30	E6AE									豸	豸	豸	豸	豸	豸	豸	
	6C40	E6BE	豸	豸	豸	豸	豸	豸	豸	豸	貳	貳	貳	貳	貳	貳	貳	
貝	6C50	E6CE	賽	賺	賈	賈	賈	賈	賈	賈	貳	貳	貳	貳	賈	賈	賈	
豸	6C60	E6DE	赳															
走	6C60	E6DE	走	走	走	走	走	走	走	走								
	6C60	E6DE									跬	跬	跬	跬	跬	跬	跬	
	6C70	E6EE	跟	跟	跟	跟	跟	跟	跟	跟	跬	跬	跬	跬	跬	跬	跬	
	6D20	E73F	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	跬	跬	跬	跬	跬	跬	跬	
身	6D40	E75F	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀								
	6D40	E75F									軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	
	6D50	E76F	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	
	6D60	E780	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
辛	6D60	E780				辜	辟	辣	辭	辯								
辵	6D60	E780									辵	迌	迌	迌	迪	迌	迌	迌
	6D70	E790	迌	迹	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迪	迌	迌	迌
	6E20	E79E		迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌
	6E30	E7AE	迌	迌	迌	迌	迌	迌	迌	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨
邑	6E40	E7BE	邨	邨	邨	邨												
酉	6E40	E7BE					酏	酏	酏	酏	酥	酏	酏	酏	醋	醉	酏	酏
	6E50	E7CE	醫	酏	酏	酏	酏	酏	酏	酏								
采	6E50	E7CE									釉	釋						
里	6E50	E7CE											釐					
金	6E50	E7CE											鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
	6E60	E7DE	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
	6E70	E7EE	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
	6F20	E83F	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
	6F30	E84F	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
	6F40	E85F	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
	6F50	E86F	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞	鈞
門	6F50	E86F										門	門	門	門	門	門	門
	6F60	E880	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門
	6F70	E890	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門	門
阜	7020	E89E	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟
隶	7030	E8AE	隶	隶														
佳	7030	E8AE		佳	佳						雜	霍	雕					
雨	7030	E8AE												霽	霽	霽	霽	霽
	7040	E8BE	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽	霽
青	7050	E8CE	靜															
非	7050	E8CE		靠														
面	7050	E8CE			面	面												
革	7050	E8CE						勒	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
	7060	E8DE	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
韋	7060	E8DE										韋	韋					
韭	7060	E8DE												韭	韭	韭		
音	7060	E8DE																竟
	7070	E8EE	韶	韻	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤
頁	7120	E93F		頤	頤	頤												
風	7120	E93F					風	風	風	風	飄	颯	颯					
食	7120	E93F												飩	飩	飩	飩	飩
	7130	E94F	餽	餘	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽
	7140	E95F	餽	饒	饒	饒												
首	7140	E95F					首	首										

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
香	7140	E95F					馥											
馬	7140	E95F								馭	馮	馭	馭	馭	駝	駝	駝	駝
	7150	E96F	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮
	7160	E980	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮	駮
骨	7170	E990	體	體	體	體												
高	7170	E990					髯											
髟	7170	E990					髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟
	7220	E99E		髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟
鬥	7220	E99E									鬥	鬥	鬥	鬥	鬥	鬥		
鬯	7220	E99E																鬯
鬼	7230	E9AE	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍									
魚	7230	E9AE					魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7240	E9BE	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7250	E9CE	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7260	E9DE	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
鳥	7260	E9DE					魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7270	E9EE	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7320	EA3F	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7330	EA4F	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
	7340	EA5F	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍	魍
鹵	7340	EA5F				鹵	鹵											
鹿	7340	EA5F					鹿	鹿			麋	麋	麋	麋	麋	麋		
麦	7340	EA5F															麥	麩
	7350	EA6F	麩	麩	麩													
麻	7350	EA6F				靡												
黄	7350	EA6F					鬻											
黍	7350	EA6F					黎	黏	黏									
黑	7350	EA6F									黔	黜	黜	黜	黜	黜	黜	黜
	7360	EA80	黜	黜	黜													
耑	7360	EA80				耑	耑	耑										
黽	7360	EA80					黽	黽			黽							
鼓	7360	EA80									鼓	鼗						
鼠	7360	EA80											鼠					
鼻	7360	EA80												鼻				
齊	7360	EA80														齊		
齒	7360	EA80																齒
	7370	EA90	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒				

	JIS	SJIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
龍	7370	EA90													龕			
龜	7370	EA90														龜		
龕	7370	EA90															龕	
堯	7420	EA9E		堯														
榎	7420	EA9E			榎													
遙	7420	EA9E				遙												
瑤	7420	EA9E					瑤											
凜	7420	EA9E						凜										
熙	7420	EA9E							熙									

はじめに

目次

印刷のしくみ

制御コマンド

資料

索引

索引

数字

2次元コード

Data Matrix	132
MaxiCode	135
MicroPDF417	138
PDF417	142
QRコード	145

8ビットコード表

C

Codabar (NW7)	81
CODE128 (自動切り換えあり)	87
CODE128 (自動切り換えなし)	87
CODE39	91
CODE39 (フルアスキー)	91
CODE93	95

D

Data Matrix	132
-------------------	-----

E

[ESC] AX	14
[ESC] AY	18
[ESC] C	19
[ESC] D	20
[ESC] HD	22
[ESC] IB	23
[ESC] J1	24
[ESC] LC	25
[ESC] PC	29
[ESC] PV	41
[ESC] RB	49
[ESC] RC	53
[ESC] RV	58
[ESC] SG	61
[ESC] T	65
[ESC] U1	68
[ESC] U2	69
[ESC] WB	70
[ESC] WR	72
[ESC] WS	73
[ESC] XB	74
Codabar (NW7)	81
Code 2of5 (Industrial 2of5)	84
CODE128	87
CODE39	91
CODE93	95

Data Matrix (2次元コード)	132
GS1 Composite	148
GS1 DataBar	98
ITF (Interleaved 2of5)	102
JAN/EAN13	105
JAN/EAN8	109
MaxiCode (2次元コード)	135
MicroPDF417 (2次元コード)	138
MSI/Plessey	113
NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5)	116
PDF417 (2次元コード)	142
QRコード (モデル1・モデル2) (2次元コード)	145
UCC/EAN128	119
UPC-A	122
UPC-E	126
カスタマーバーコード	130
[ESC] XD	150
[ESC] XF	157
[ESC] XJ	158
[ESC] XO	159
[ESC] XP	161
[ESC] XQ	162
[ESC] XR	163
[ESC] XS	165

G

GS1 Composite	148
GS1 DataBar	98

I

Code 2of5 (Industrial 2of5)	84
ITF (Interleaved 2of5)	102

J

JAN/EAN13	105
JAN/EAN13+2digits	105
JAN/EAN13+5digits	105
JAN/EAN8	109
JAN/EAN8+2digits	109
JAN/EAN8+5digits	109
JIS16進	179

M

MaxiCode	135
MicroPDF417	138
MSI/Plessey	113

N

NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5)	116
NLPL について	ii

P

PDF417	142
--------------	-----

Q

QR コード (モデル 1・モデル 2)	145
----------------------------	-----

U

UCC/EAN128	119
UPC-A	122
UPC-A+2digits	122
UPC-A+5digits	122
UPC-E	126
UPC-E+2digits	126
UPC-E+5digits	126

あ

アウトラインフォント書式設定	41
アウトラインフォントデータ	58
アウトラインフォント文字種	175, 176, 177

い

一時停止	158
印刷	165
印刷位置調整	14
印刷長	8
印刷濃度調整	18
印刷のしくみ	1
印刷幅	8
印刷範囲	8

か

外字登録	5, 150
外字登録エリアサイズ指定	157
外字登録メモリー	11
改ページ	65
カスタマーバーコード	130
漢字コード表	178

き

基点	9
----------	---

く

グラフィック印刷	3
グラフィック描画	61

け

原点	8
----------	---

こ

コマンドエラー	12
コマンド構成	2
コマンドの受け捨てる	12
コマンドの書式	iv

さ

最新版の入手	ii
--------------	----

し

指定座標	9
指定描画メモリークリア	163
始点	10
自動切り替え	2
終点	10
受信バッファ	11
受信バッファ情報取得	70
書式設定	20
処理の流れ	3
資料	171

せ

制御コマンド	13
制御コマンド登録開始	159
制御コマンド登録終了	161
制御コマンド登録メモリー	11
制御コマンドの登録	6
制御コマンド読み出し	162
制御コマンドの読み出し	7
設定保存メモリー	11
全角文字	179

そ

ソフトウェアリセット	72
------------------	----

ち

注意事項	12
------------	----

と

登録メモリークリア 24

な

内蔵フォント印刷.....4

は

バーコード／2次元コード書式設定..... 74

バーコード／2次元コードデータ 49

はじめに i

半角文字 178

ひ

ビットマップフォント書式設定 29

ビットマップフォントデータ 53

ビットマップフォント文字種.. 172, 173, 174, 178

描画メモリー 11

描画メモリークリア 19

ふ

プリンター情報取得 73

プリンターの動作 11

へ

ヘッド断線チェック 22

ほ

本書の読み方 iii

も

文字データメモリー 11

よ

用紙送り 68

用紙サイズ.....8

用紙排出 23

用紙戻し 69

ら

ライン描画..... 25

機能別索引

印刷制御

一時停止	158
印刷	165

クリア／リセット

指定描画メモリークリア	163
ソフトウェアリセット	72
登録メモリークリア	24
描画メモリークリア	19

状態確認

受信バッファ情報取得	70
プリンター情報取得	73
ヘッド断線チェック	22

図形描画

グラフィック描画	61
ライン描画	25

登録

外字登録	150
外字登録エリアサイズ指定	157
制御コマンド登録開始	159
制御コマンド登録終了	161
制御コマンド読み出し	162

描画データ

アウトラインフォントデータ	58
バーコード／2次元コードデータ	49
ビットマップフォントデータ	53

描画データ書式設定

アウトラインフォント書式設定	41
バーコード／2次元コード書式設定	74
ビットマップフォント書式設定	29

用紙設定／調整

印刷位置調整	14
印刷濃度調整	18
書式設定	20

用紙搬送制御

改ページ	65
用紙送り	68
用紙排出	23
用紙戻し	69

NECラベルプリンター言語

NLPL
